

上富良野町  
住生活基本計画

平成 24 年 1 月

## 目次

1 . はじめに	1
2 . 上富良野町の概要	2
( 1 ) 自然条件ほか	2
( 2 ) 人口・世帯数	4
3 . 上富良野町の住宅事情	7
( 1 ) 住宅等の状況	7
( 2 ) 公営住宅の状況	11
( 3 ) 公営住宅入居者の状況	14
4 . 上位・関連計画における位置づけ	19
( 1 ) 上位計画	19
( 2 ) 関連計画	23
5 . 町民意向の把握	28
( 1 ) 調査概要	28
( 2 ) 結果の総括	28
6 . 上富良野町の住宅と住環境に関する課題	31
( 1 ) 課題の整理	31
7 . 上富良野町の住宅施策	33
( 1 ) 基本理念と目標	33
( 2 ) 施策の検討	35
( 3 ) 将来フレームの検討	46
8 . 施策の推進に向けて	49
資料編	
上富良野町の住宅に関する住民アンケート調査	51
上富良野町住生活基本計画策定委員会設置要綱など	95

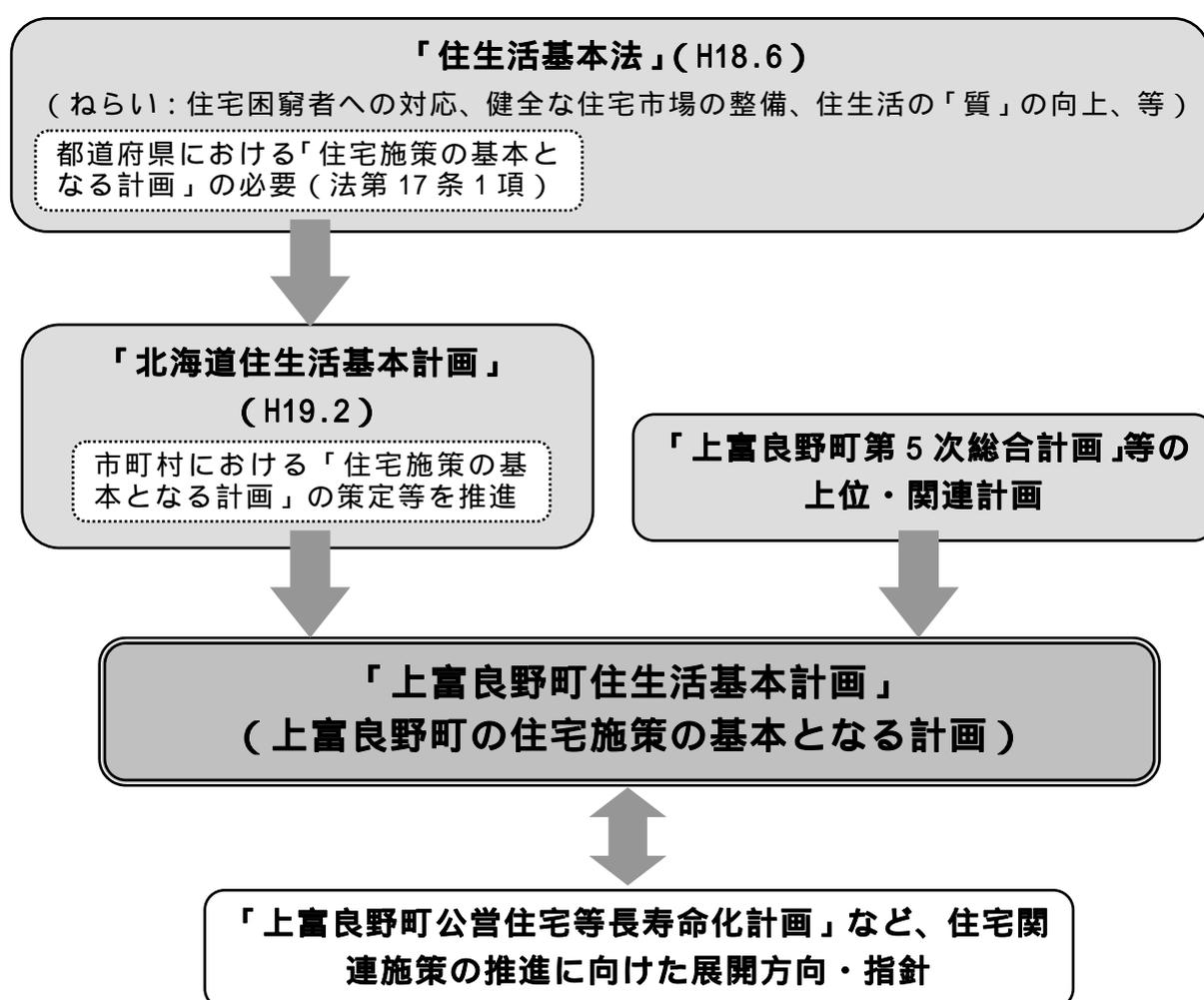
## 1. はじめに

### 計画の位置づけと目的

「上富良野町住生活基本計画」は、住生活基本法の制定を踏まえて策定されている「北海道住生活基本計画」を受けて策定する、上富良野町の住宅施策の基本的な方向をとりまとめたものである。

本計画は、上富良野町の住宅・住環境の全体を対象に、地域の住宅事情や課題を踏まえ、今後、住宅施策として必要となる取り組みについての基本となる計画であり、上富良野町の住宅施策の推進に資することを目的とするものである。

### 【上富良野町住生活基本計画の位置づけ】



### 計画の期間

本計画は、平成24年度から平成33年度までの10年間を計画期間とし、上富良野町を巡る社会・経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行うものとする。



## 産業構造

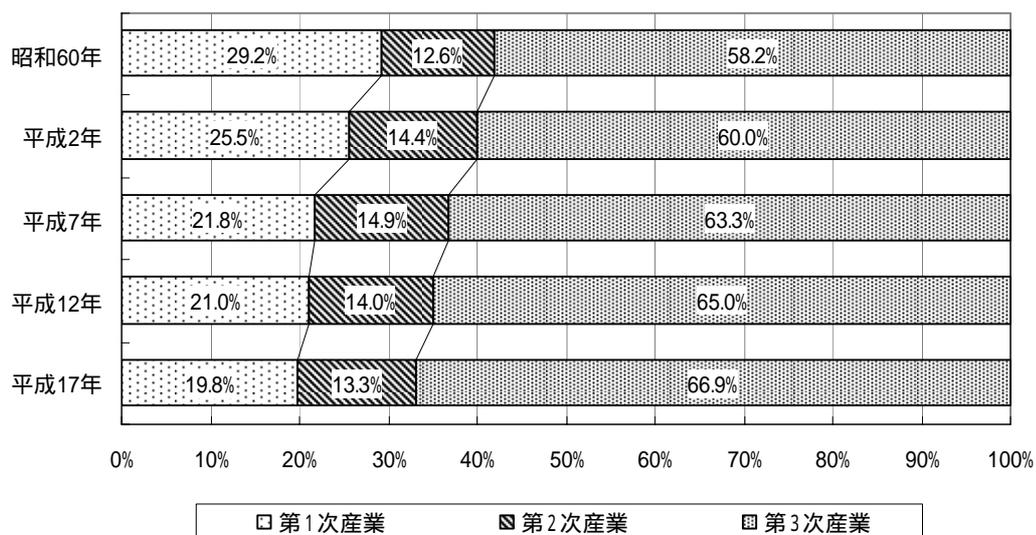
上富良野町の産業別就業者人口をみると、昭和60年には第1次産業が約3割を占めていたが、平成7年にはその割合は約2割と減少している。一方平成17年には第3次産業が65%を超えているなど、その割合が高くなっている。

表 産業別15歳以上就業者数の推移 (単位:人)

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
第1次産業	2,174	1,791	1,571	1,475	1,337
第2次産業	938	1,012	1,070	987	895
第3次産業	4,326	4,207	4,557	4,567	4,515

資料:国勢調査

図 産業別15歳以上就業者数の推移



資料:国勢調査

## (2) 人口・世帯数

### 総人口の推移

上富良野町の総人口は、平成22年の国勢調査結果で11,545人となっている。

人口の推移をみると、平成2年の13,265人から平成22年までの20年間で約1,700人減少し、平成2年の9割程度となっている。

### 総世帯数の推移

町の総世帯数は、平成22年の国勢調査結果で4,416世帯となっている。

総世帯数は、平成17年までは増加傾向にあったが、平成22年では減少に転じている。

表 人口・世帯数の推移

区分 \ 年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
人口(人)	13,265	12,881	12,809	12,352	11,545
総世帯(世帯)	3,934	4,106	4,410	4,540	4,416
一世帯当たり人員 (人/世帯)	3.37	3.14	2.90	2.72	2.61

資料: 国勢調査

図 総人口と総世帯数の推移

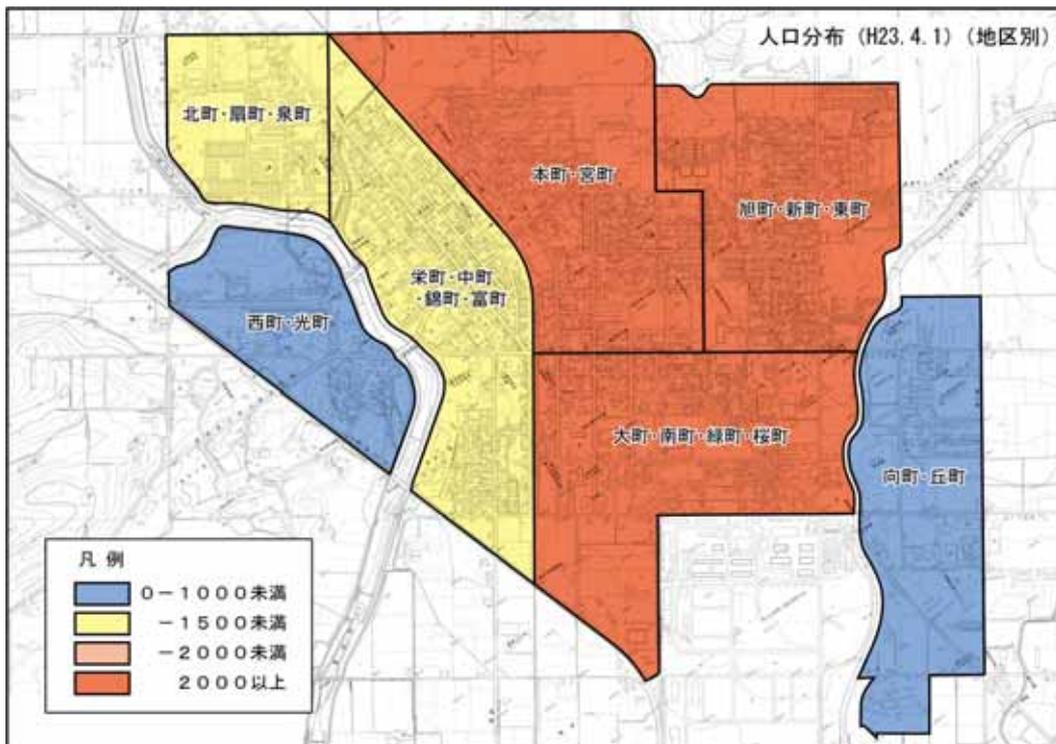
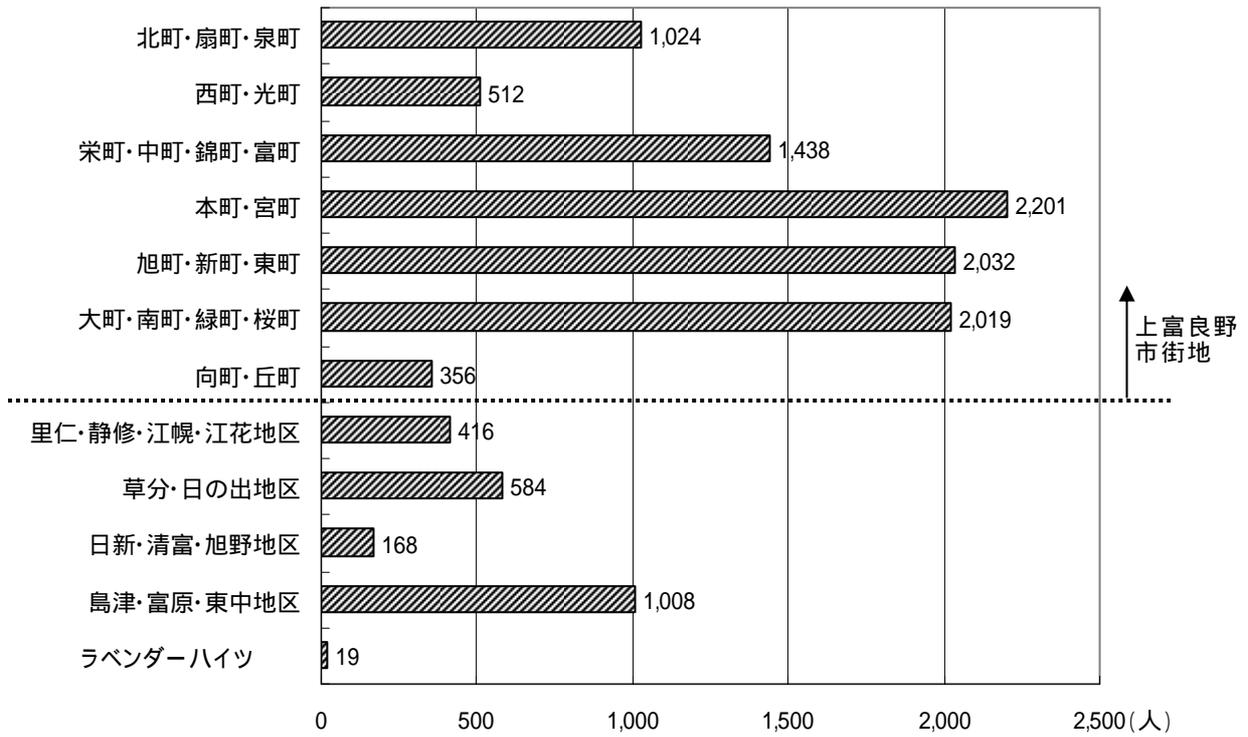


資料: 国勢調査

人口分布の状況

住民基本台帳によると、地区別の人口分布の状況は図のようになっており、「本町・宮町」などで人口が多くなっている。

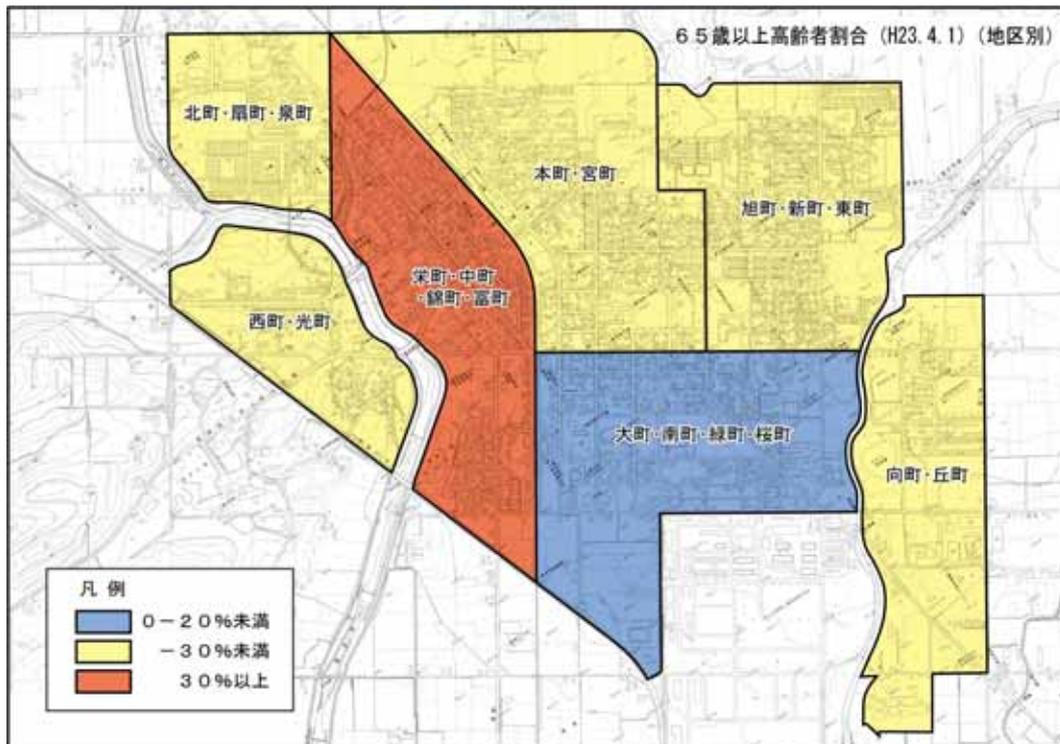
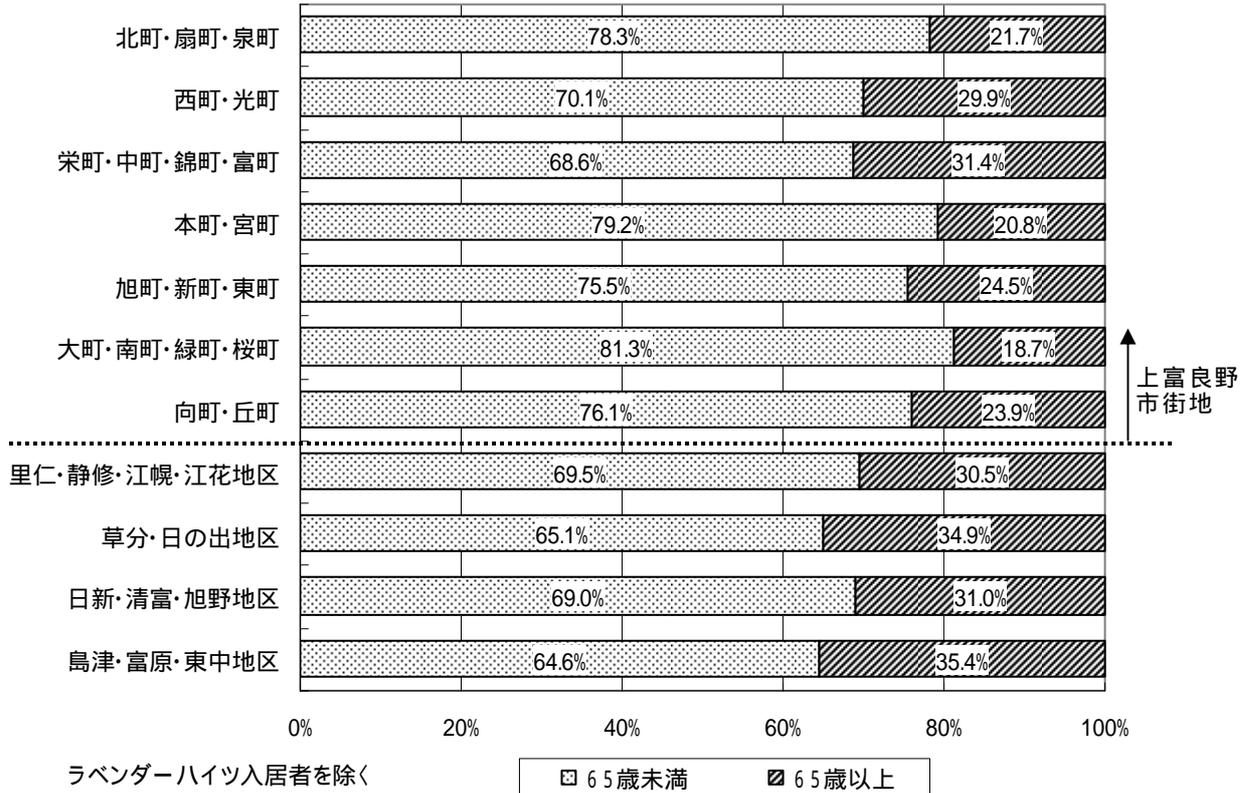
図 人口分布（H23.4.1）



高齢者人口の状況

住民基本台帳によると、地区別の高齢者割合は図のようになっており、高齢者割合が3割を超えている地区も多くみられる。

図 65 高齢者人口の地区別割合 (H23.4.1)



### 3. 上富良野町の住宅事情

#### (1) 住宅等の状況

##### 住宅の所有状況

住宅に住む一般世帯を総数とする平成22年の割合をみると、持ち家64.6%、民営借家19.5%、公営借家等8.5%、給与住宅6.6%となっている。経年的な変化をみると、持ち家の割合が増加している状況にある。

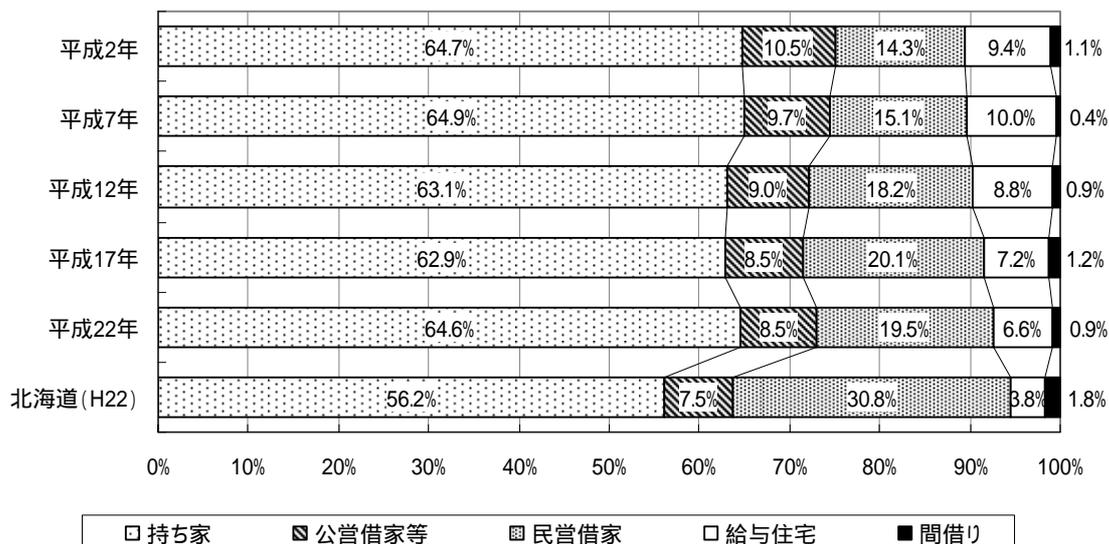
また、平成22年において、上富良野町は全道に比べ、公営借家等はほぼ同等であるが、持ち家と給与住宅の比率が高く、民営借家の比率が低い状況である。

表 住宅所有関係別住宅に住む一般世帯数の推移

項目 区分	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		北海道(H22)	
	世帯数 (世帯)	構成比										
住宅に住む 一般世帯	3,855	100.0%	4,049	100.0%	4,339	100.0%	4,476	100.0%	4,360	100.0%	2,388,442	100.0%
持ち家	2,493	64.7%	2,627	64.9%	2,739	63.1%	2,816	62.9%	2,817	64.6%	1,341,788	56.2%
公営借家等	404	10.5%	391	9.7%	391	9.0%	382	8.5%	369	8.5%	178,339	7.5%
民営借家	552	14.3%	612	15.1%	790	18.2%	900	20.1%	849	19.5%	735,027	30.8%
給与住宅	364	9.4%	404	10.0%	381	8.8%	324	7.2%	288	6.6%	91,432	3.8%
間借り	42	1.1%	15	0.4%	38	0.9%	54	1.2%	37	0.9%	41,856	1.8%

資料：国勢調査

図 住宅所有関係別住宅に住む一般世帯の推移



資料：国勢調査

## 居住水準

### 1) 1世帯当たりの延べ面積

平成17年の世帯当たりの延べ面積は、持ち家が116.5㎡で最も広く、次いで給与住宅が59.6㎡、民間借家が58.0㎡となっており、公営借家等が53.0㎡と間借りを除き最も小さい。

給与住宅が全道平均より小さくなっている他は、各所有形態とも全道程度または全道平均を上回っている状況である。

表 1 世帯当たりの延べ面積 (単位：㎡/世帯)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	北海道(H17)
住宅に住む一般世帯	88.0	93.4	97.3	94.4	86.5
持ち家	106.8	112.7	119.8	116.5	114.6
公営借家等	50.3	53.8	54.3	53.0	1 53.7
民間借家	56.1	55.1	59.2	58.0	47.1
給与住宅	57.3	66.1	65.2	59.6	64.7
間借り	23.9	43.6	38.2	51.9	49.3

資料：国勢調査

1：都市機構・公社の借家と公営借家の平均値

### 2) 1人当たりの延べ面積

平成17年の居住者1人当たりの延べ面積は、持ち家が42.0㎡で最も広く、次いで民間借家が26.6㎡、給与住宅が26.1㎡で、公営借家等は24.3㎡となっている。

1人当たりの延べ面積は経年的に増加傾向にあるが、全道平均を若干下回っている状況である。

表 1 人当たりの延べ面積 (単位：㎡/人)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	北海道(H17)
住宅に住む一般世帯	27.5	31.6	35.5	36.8	37.2
持ち家	30.9	35.1	40.1	42.0	43.3
公営借家等	18.0	22.0	24.5	24.3	2 25.0
民間借家	21.1	23.4	25.9	26.6	26.3
給与住宅	19.8	24.0	25.6	26.1	29.1
間借り	15.0	16.0	18.9	23.0	23.0

資料：国勢調査

2：都市機構・公社の借家と公営借家の平均値

## 民間住宅の新設状況

上富良野町内における最近の新設住宅棟数は、以下のようになっている。

総数では、平成 16 年度までは 30～40 件ペースで新築がみられたが、その後は着工が落ち込み平成 22 年度では 12 件となっている。

専用住宅においてもほぼ同様に傾向にあり、直近の平成 22 年度では専用住宅 11 件と最近 10 年間で新築戸数が最も少なくなっている。

表 民間住宅新設数の推移 (共同住宅は棟数)

区分	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	計
専用住宅	33	24	34	32	18	23	22	27	16	11	240
併用住宅	3	0	2	2	1	1	1	0	0	1	11
共同住宅	6	9	6	8	2	1	2	1	1	0	36
合計	42	33	42	42	21	25	25	28	17	12	287

資料:町調べ

建築確認申請受付分のみ

### 高齢者世帯の居住状況

平成22年の65歳以上の高齢者のいる住宅に住む一般世帯は、持ち家が86.0%で最も多く、次いで公営借家等が9.1%、民間借家が4.2%となっている。

平成22年の全道と比較すると、上富良野町では、持ち家などに居住する高齢者の割合が全道平均を上回っており、一方では民間借家の割合が低くなっている。

表 65歳以上親族のいる一般世帯の所有関係別住宅数の推移

項目 区分	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		北海道(H22)	
	世帯数 (世帯)	構成比										
住宅に住む 一般世帯	1,096	100.0%	1,310	100.0%	1,594	100.0%	1,797	100.0%	1,890	100.0%	881,763	100.0%
持ち家	933	85.1%	1,127	86.0%	1,379	86.5%	1,544	85.9%	1,625	86.0%	687,397	78.0%
公営借家等	85	7.8%	111	8.5%	147	9.2%	168	9.4%	171	9.1%	75,319	8.5%
民間借家	57	5.2%	58	4.4%	51	3.2%	64	3.6%	80	4.2%	104,917	11.9%
給与住宅	16	1.5%	13	1.0%	10	0.6%	10	0.6%	9	0.5%	2,949	0.3%
間借り	5	0.5%	1	0.1%	7	0.4%	11	0.6%	5	0.3%	11,181	1.3%

資料：国勢調査

高齢単身世帯の居住状況(H22年)をみると、持ち家が66.9%、公営借家等が23.1%、民間借家が8.5%となっている。

平成22年の全道と比較すると、上富良野町では、持ち家と公的借家等に居住する単身高齢者が多くっており、一方、民間借家の割合が低くなっている。

表 高齢者単身世帯(65歳以上)の所有関係別住宅数の推移

項目 区分	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		北海道(H22)	
	世帯数 (世帯)	構成比										
住宅に住む 一般世帯	140	100.0%	194	100.0%	255	100.0%	353	100.0%	399	100.0%	260,291	100.0%
持ち家	89	63.6%	136	70.1%	178	69.8%	241	68.3%	267	66.9%	158,055	60.7%
公営借家等	26	18.6%	37	19.1%	55	21.6%	83	23.5%	92	23.1%	38,275	14.7%
民間借家	19	13.6%	21	10.8%	18	7.1%	21	6.0%	34	8.5%	56,194	21.6%
給与住宅	3	2.1%			1	0.4%	2	0.6%	2	0.5%	731	0.3%
間借り	3	2.1%			3	1.2%	6	1.7%	4	1.0%	7,036	2.7%

資料：国勢調査

## (2) 公営住宅の状況

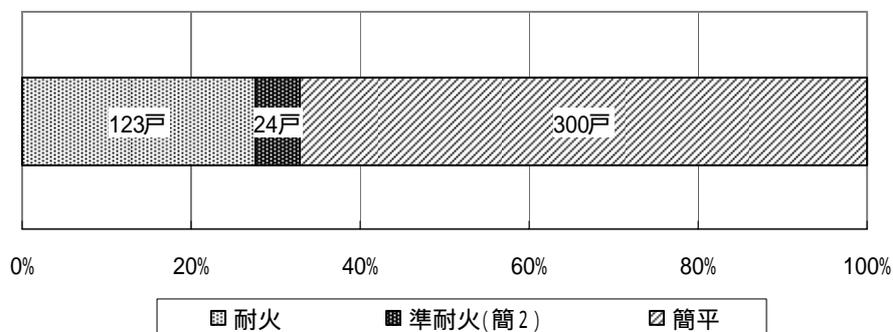
上富良野町の公営住宅は、平成23年6月末現在で103棟447戸となっている。

規模の大きい、扇町団地24棟96戸、西町団地21棟80戸、泉町南団地21棟72戸、および、緑町団地11棟42戸、東中団地5棟10戸においては、耐用年限を経過する住戸が多くなっている。

### 構造別戸数

構造別戸数では、簡易耐火構造平屋建（簡平）が300戸（約70%）と最も多く、耐火構造（耐火）が123戸（約30%）、簡易耐火構造2階建（簡二）が24戸（約5%）となっている。

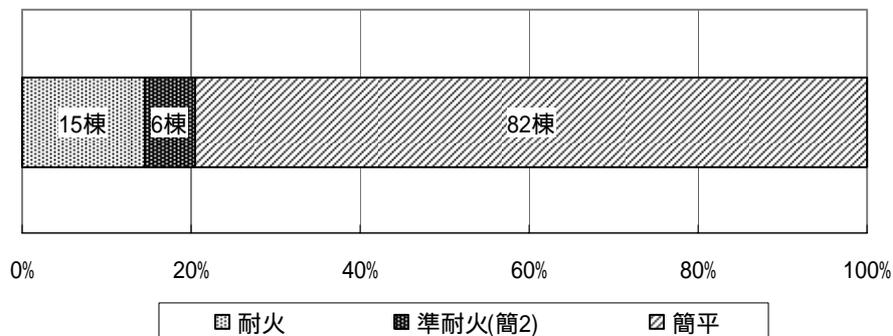
図 構造別戸数



### 構造別棟数

構造別棟数では、簡易耐火構造平屋建（簡平）が82棟（約80%）と最も多く、耐火構造（耐火）が15棟（約15%）、簡易耐火構造2階建（簡二）が6棟（約5%）となっている。

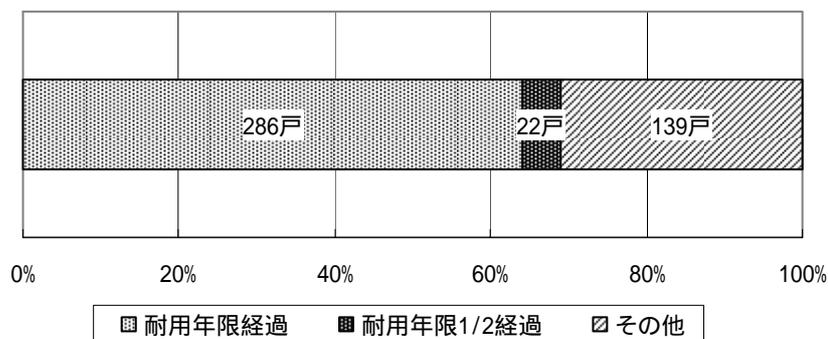
図 構造別棟数



### 住宅の老朽化の状況

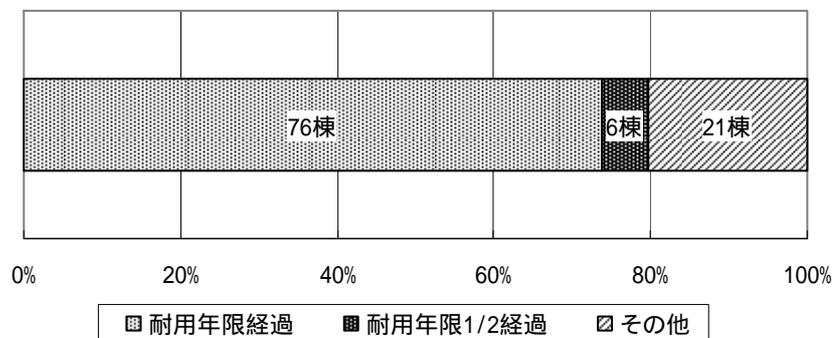
平成 23 年 6 月末現在で、耐用年限を経過する住戸は 286 戸と全体の約 65% を占めており、また、耐用年限の 1 / 2 を経過する住戸は 22 戸（約 5%）となっている。

図 耐用年限の状況（戸数）



住棟数では、平成 23 年 6 月末現在で、耐用年限を経過する住棟は 76 棟と全体の約 75% を占めており、また、耐用年限の 1 / 2 を経過する住棟は 6 棟（約 10%）となっている。

図 耐用年限の状況（棟数）



空家戸数

団地別の空き家の状況は以下のようになっており、全体では14%の空き家率となっている。

表 団地別空家概要(平成23年6月末現在)

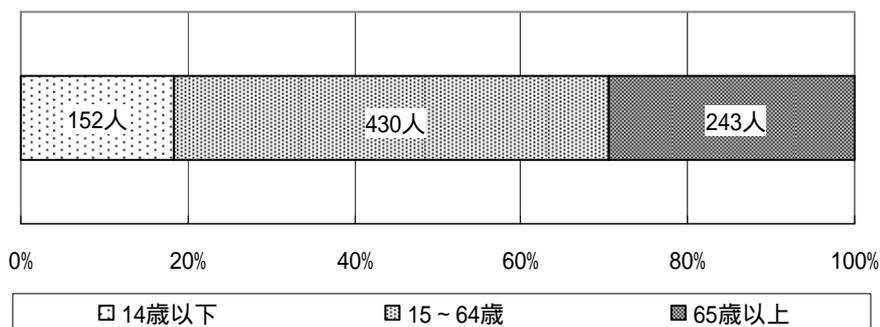
団地名	棟数 (棟)	管理 戸数 (戸)	居住状況		空家割合 (%)	
			入居 戸数 (戸)	空家 戸数 (戸)		
公営 住宅	宮町	6	24	24	0	0%
	東中	5	10	10	0	0%
	緑町	11	42	6	36	86%
	富町	9	59	57	2	3%
	東町	3	40	39	1	3%
	泉町北	3	24	23	1	4%
	泉町南	21	72	59	13	18%
	扇町	24	96	91	5	5%
	西町	21	80	76	4	5%
合計	103	447	385	62	14%	

### ( 3 ) 公営住宅入居者の状況

#### 年齢構成

入居者の年齢構成をみると、65歳以上の高齢者が約30%と多くを占めており、一方では14歳以下の年少者も約2割となっている。(平成23年4月1日現在)

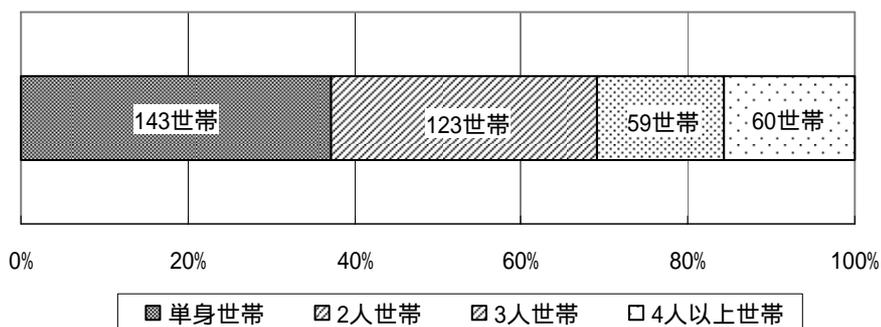
図 入居者の年齢構成



#### 世帯人員

世帯人員(規模)別の世帯数をみると、1人世帯と2人世帯をあわせて70%と小規模な世帯が多くなっている。うち、単身世帯は全体の約40%を占めている。(平成23年6月末現在)

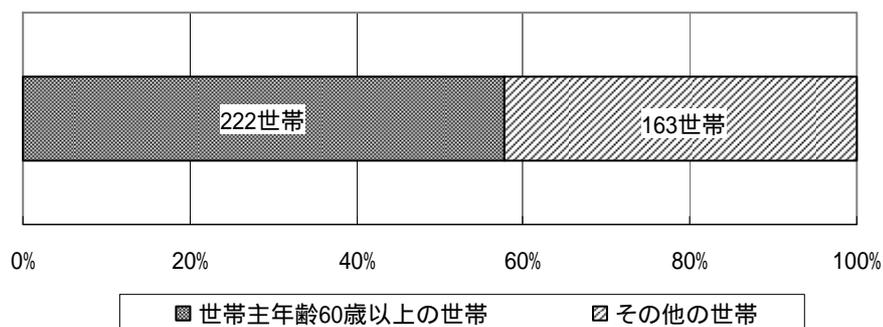
図 世帯人員構成



### 高齢者世帯

世帯主が60歳以上の高齢者世帯割合をみると、5割以上となっており、高齢化が進行していることがわかる。(平成23年6月末現在)

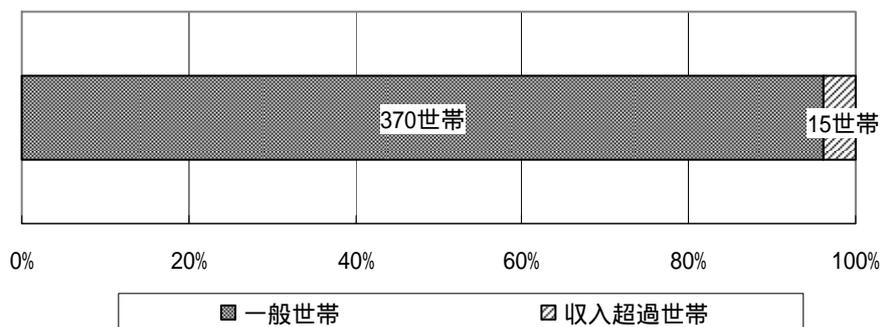
図 高齢者世帯の状況



### 収入超過世帯

収入超過世帯は15世帯となっており、入居世帯の5%弱となっている。(平成23年6月末現在)

図 収入超過世帯の状況



団地位置図

(全町)

上富良野市街地 (8団地)

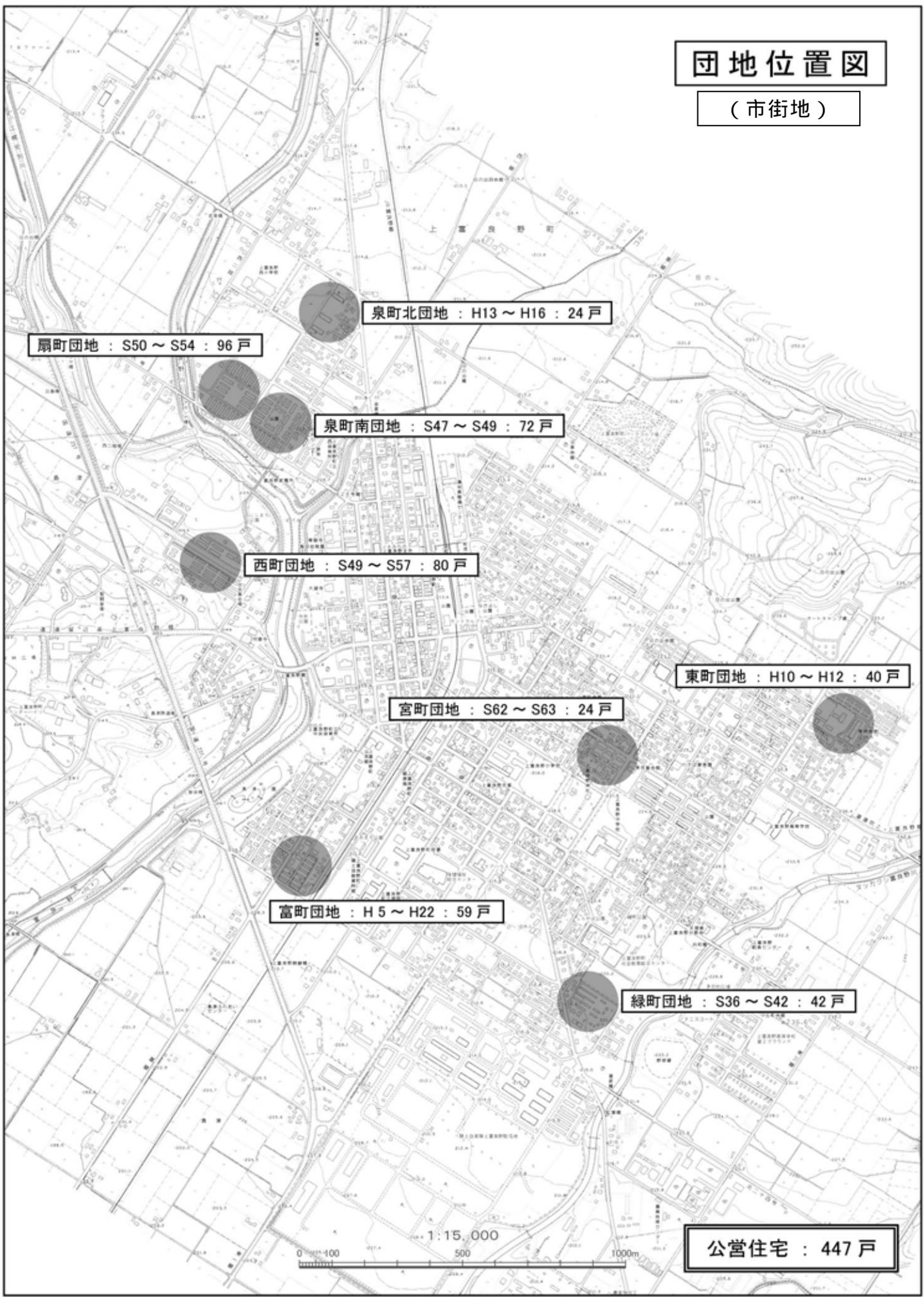
東中団地 : S54 ~ H4 : 10戸

1:100,000

0 1 2 3 4 5km

# 団地位置図

(市街地)





## 4. 上位・関連計画における位置づけ

### (1) 上位計画

#### 第5次上富良野町総合計画

「第5次上富良野町総合計画」は、上富良野町のまちづくりにおける最も上位に位置づけられる計画であり、「基本構想」「基本計画」で構成されている。(基本構想の計画期間：平成21年度から平成30年度の10年間)

以下に、本計画における概要と関連部分について抜粋する。

#### 施策の大綱



## 関連部分の抜粋

### - 1 地域ぐるみで支え合う健康・福祉コミュニティの実現

#### (3) 生涯孤独を感じることなく暮らせる地域づくり

##### 多世代共生型の居住環境づくり

- ・さまざまな世代の人が住む居住方式の研究や導入に向けて取り組みます。
- ・高齢者や障がいのある人などに配慮された住環境整備を普及します。

##### 多世代がふれあう機会の充実

- ・高齢者と子どもたちなど、世代間の交流機会を充実します。
- ・多世代交流が図られるような、また、高齢者が気軽に立ち寄れる身近で利用しやすい施設を拡充します。

### - 4 人・モノ・地域を結ぶ社会基盤の充実

#### (1) 活動・交流を促す交通環境づくり

##### 地域交通ネットワークの充実

- ・国道や道道を補完し、町内地域間の有機的な連携や交流へと結び付く幹線町道の整備・維持に努めます

#### (2) 地域事情にあった公共交通体系づくり

##### 公共交通の利便性の確保と利用促進

- ・バス路線の利用を促進するとともに、路線維持に向けて取り組みます。町営バスについても、運営の改善等を図りながら、利便性の確保、路線維持に努めます。

### - 5 町民主体で成り立つコミュニティづくり

#### (1) 地域課題を町民が主体となって解決できるコミュニティづくり

##### 地域交流とつながりの強化

- ・活動・交流の拠点となる地域集会施設等を充実します。
- ・主体的に行われる地域コミュニティ活動への支援を充実します。

#### (2) 災害・火災・事件・事故を防ぎ、克服できるコミュニティづくり

##### 防災・生活安全に対する意識の醸成と人材の育成

- ・十勝岳噴火の体験の伝承、防災情報の提供や訓練などにより、防災意識を醸成します。
- ・町民や団体・地域における災害等発生時の対応能力強化に向けた取り組みを拡充します。
- ・町民や団体・地域のより主体的な防犯・交通安全への取り組みが進むよう普及・啓発します。
- ・自主防災・防犯・安全の地域活動に関わるリーダーやボランティアを育成します。

##### 自主的な防災・生活安全活動への支援の充実

- ・自主防災組織の活性化と活動への支援を充実します。
- ・地域が行う防犯・交通安全活動への支援を充実します。

### - 1 安心の暮らしを支える福祉医療環境づくり

#### (1) 高齢者が安心して生活が送れる地域づくり

##### 在宅・施設サービスの充実

- ・介護保険施設等の介護支援機能、居住機能及び交流機能を充実し、総合的なサービスを提供します。

#### (2) 障がいのある人が自立した生活を営むことができる地域づくり

##### 自立支援の充実

- ・ホームヘルプサービスやディサービスなど、在宅サービスを充実します。
- ・障がいのある人が地域で生活するための基盤確保として、グループホームやケアホームの整備を促進します。

- 2 のびのび子育てを支える成長環境づくり

- (1) 不安を抱えこまずに子どもを生み、育てることができる地域づくり  
保育・子育て支援サービスの充実
- ・子育て支援サービスについての情報を積極的に発信し、その活用を促進します。
  - ・子育て支援センターが、地域における子育て支援の拠点として役割を果たすため、支援機能を充実します。
- (2) 楽しく喜びを感じながら子育てができる地域づくり  
子育て親同士の情報交換・交流機会の充実
- ・楽しく子育てができるよう、主体的な育児サークル活動等への支援を充実します。

- 4 身近な生活の安全を支える社会基盤の充実と環境保全

- (1) 安全で安心な日常生活を支える生活基盤づくり  
身近な道路の安全性と利便性の確保
- ・身近な生活・生産道路の安全や利便性を確保するため、計画的な整備を推進します。
  - ・通学路や町民利用が多い施設周辺の道路を優先して、歩道の新設や拡幅などの整備を推進します。
  - ・交通安全施設の設置や交差点改良など、安全な道路づくりに努めます。
  - ・効率的な除排雪に努めるとともに、スリップ事故防止対策を行い、冬道の安全を確保します。
  - ・町道の安全を確保するため、適正な維持・管理に努めます。
- 公共的施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン標準化の推進
- ・障がいのある人や高齢者だけでなく、町民全てが暮らしやすい生活環境を整えるため、公共施設のバリアフリー化、ユニバーサルデザインの標準化を推進します。
  - ・町民利用の多い民間施設へのバリアフリー化、ユニバーサルデザインの標準化に向けた啓発を推進します。
- (3) 環境への負荷の少ない循環型社会づくり  
資源・エネルギー対策の推進
- ・太陽光など、新エネルギーの啓発・普及を推進するとともに、公共施設等への新エネルギーの導入を検討します。
- 公害対策の推進
- ・騒音や悪臭、土壌汚染や水質汚濁などの公害を防止するため、関係機関と連携しながら、公害発生源の監視・指導を徹底します。
  - ・公害苦情については、迅速かつ的確な対応に努めます。

- 4 風土に調和した社会基盤・活動基盤づくり

- (1) 優れた景観に調和した社会基盤づくり  
良好な景観の保全と形成
- ・街道景観、丘陵・田園景観、市街地景観、山岳景観など、それぞれの景観特性に応じた景観整備を推進します。
  - ・良好な景観を形成するため、視点場や滞留拠点、その周辺の整備を推進します。
  - ・景観行政団体の指定を受け、景観基本計画の策定と景観規範を制定し、実効性のある景観の保全・形成につなげます。
  - ・町民や事業者など、景観に関する意識や理解を深める啓発・教育を推進します。
  - ・町民・団体等が行う景観形成事業への支援を充実します。
- 景観に調和した施設づくり
- ・機能性や経済性にも配慮しつつ、周辺の景観と調和の取れた公共施設整備を推進します。
  - ・国・他の地方公共団体が実施する公共事業との調整を十分に図り、統一感のある公共施設整備につなげます。
- 自然環境の保全と森林の保全・整備

・まちのシンボルでもある十勝岳一帯の自然を保全します。

(2) 計画的かつ快適な市街地づくり

快適な住宅環境の形成

- ・道路や下水道などの生活基盤の整備・維持、身近な自然の保全に努め、快適な住宅環境づくりにつなげます。
- ・耐震診断や耐震改修など、安全な住宅づくりに向けた指導・啓発を推進します。
- ・公営住宅の改築・改善・改修を計画的に行い、居住水準の向上に努めるとともに、高齢者や障がいのある人に配慮した整備を推進します。

コンパクトな市街地形成

- ・人口減少への対応や、効率の良い生活基盤の整備・維持を推進するため、市街地域の拡大・拡散を抑制し、散在する空き地等の流動化に努め、有効な土地利用につなげます。
- ・街なか交流・生活など、多様な機能の誘導を図るとともに、街なかにおける定住人口の増加につなげます。

## (2) 関連計画

### かみふらの景観づくり計画

「かみふらの景観づくり計画」は、平成19年に策定された「かみふらの景観づくり基本計画」を基本とした景観計画として、計画の区域、計画の理念、届出を要する行為、景観づくりの施策の基本的事項を定めたもので、町民・事業者・行政等が一体となって景観づくりに取り組むための指針となるものである。(決定：平成22年11月29日 適用：平成23年4月1日)

以下に、本計画における関連部分を抜粋する。

#### <市街地景観>

住宅地においては、一戸一戸の住宅から身近な地域住環境へと意識を拡げ、生活環境の改善に取り組むことで、訪れた人も素敵だと感じ、住民も誇りに感じることでできるまちづくりを目指します。

#### 観光イメージを大事にしたまちづくり

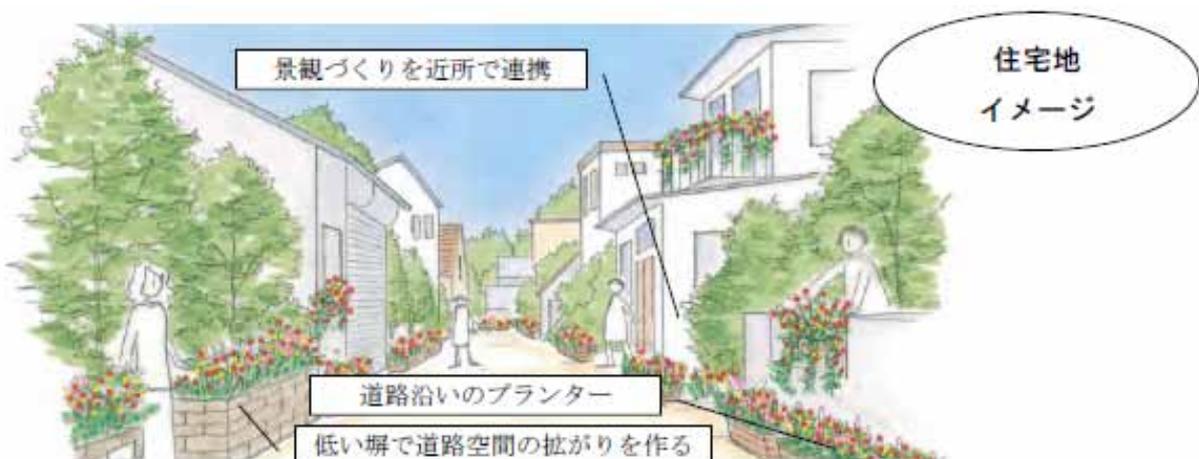
- ・十勝岳への景観確保のため高い建物を規制・誘導します。
- ・セミパブリックな空間を活用します。
- ・不自然な造作を避け地域素材の活用を図ります。
- ・メンテナンス・清掃を行います。
- ・現行の町の統一サイン計画を継続して推進します。
- ・商店街や駅周辺を花で彩り、景観形成を行います。

#### 暮らしが絵になるまちづくり

- ・塀を低くして道路空間の広がりを進めます。
- ・樹種などで地域ごとの統一を図ります。
- ・メンテナンス・清掃を行います。

#### 観光客も町民も憩えるまちづくり

- ・待ち合わせ場所や休憩場所などのちょっとした空間への配慮を行います。
- ・飲食店や観光施設でのオープンテラスなど景色を楽しめる空間づくりを行います。





### 上富良野町地域福祉計画

「上富良野町地域福祉計画」は、「社会福祉法第107条に基づいた計画で、第5次上富良野町総合計画を上位計画とし、すでに策定されている高齢者、障がい者、児童等を対象とした町の個別の福祉計画を横断的に結びつけ、本町の地域福祉分野の施策を具体化する基本計画としての性格を有するものである。（計画期間：平成21年度～平成25年度）

以下に、本計画における関連部分を抜粋する。

＜施策の展開＞		
<p>支えあい 地域活動体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会(町内会)福祉活動の推進</li> <li>地域福祉ネットワークの充実</li> <li>・小地域ネットワーク事業の推進</li> </ul>	<p>教えあい 福祉サービスの質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅福祉等の充実</li> </ul>	<p>育てあい 生活環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉に優しいまちづくりの推進</li> <li>・除雪対策等の環境整備</li> </ul>

### 上富良野町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

「上富良野町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」は、地域に応じた温室効果ガス排出抑制に向けた対策を総合的・効果的に推進するために策定したものである。（計画期間：平成22年～平成32年）

以下に、本計画における関連部分を抜粋する。

#### 二酸化炭素排出量削減の施策（抜粋）

区分	施策
行政の取り組み	<p>普及促進のための制度づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まち全体の二酸化炭素排出量を削減するためには、町民や事業者の取り組みが不可欠です。より多くの町民や事業者に地球温暖化対策に取り組んでもらえるよう、<u>啓発活動を進めるほか、新エネルギー・省エネルギー等に関する助成制度・優遇制度等について検討します。</u></li> </ul>
町民の取り組み	<p>建物の省エネルギー化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪寒冷地に起因する暖房のための使用エネルギー量は大きいため、建物の断熱性を高めるなどの対策は、省エネルギーに大きな効果があります。<u>新築や増改築時における省エネルギー建築の採用などを進めることが期待されます。</u></li> </ul> <p>新エネルギーの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設置に対する補助がなされているほか、電力会社への売電単価が大幅に引き上げられ、太陽光発電推進に向けた積極的な国等の施策が展開されています。<u>家庭における太陽光発電の導入が促進することが期待されます。</u></li> </ul>

## 上富良野町地域新エネルギービジョン

「上富良野町地域新エネルギービジョン」は、第5次上富良野町総合計画に基づき、上富良野町における多様なエネルギー利用の現状を把握するとともに、新エネルギー導入の可能性や今後のエネルギー施策の方向性について検討するものである。

以下に、本計画のうち関連部分を抜粋する。

### <重点プロジェクト3 「地域における新エネルギー導入事業」>

町民・事業者の導入意向が高い太陽光発電を積極的に推進するほか、地域に多く賦存する家畜排せつ物、地域の自然特性を活用した雪氷熱利用を積極的に活用します。

- ・テーマ1：町民・事業者における太陽光発電推進
- ・テーマ2：家畜排せつ物を活用したバイオマス発電・熱利用
- ・テーマ3：雪氷熱利用による冷房・農作物貯蔵

## 上富良野町耐震改修促進計画

「上富良野町耐震改修促進計画」は、町民が安全で安心して暮らし、生きいきと活動できるまちづくりを進めるために、昭和56(1981)年以前に建築された建築物の地震に対する安全性能を計画的に向上させることを目的として策定されたものである。(計画期間：平成21年度～平成27年度)

以下に、本計画のうち関連部分を抜粋する。

### <建築物の耐震化を促進するための施策>

1. 耐震化促進主体の役割
2. 耐震化促進のための啓発や知識の普及
3. 耐震改修促進のための環境整備
  - (1)相談窓口での情報提供
  - (2)相談窓口の相談員の資質向上
  - (3)技術者の育成
  - (4)自主防災組織等との連携
4. 所管行政庁等との連携
5. 耐震診断・改修の促進を図るための支援・助成
  - (1)木造住宅無料耐震診断の活用
  - (2)耐震診断・改修費用の助成
  - (3)税制上の優遇制度
6. その他地震に対する安全性を高めるための施策

## 上富良野町定住移住促進計画

「上富良野町定住移住促進計画」は、上富良野町における魅力あるまちづくりを進め、人口の流出・減少を抑制しつつ、移住者も取り込みながら定住移住化を促進することを目的に策定したものである。（計画期間：平成23年～平成30年）

以下に、本計画における概要を抜粋する。

基本理念「ずっと住みたいまち」

基本方針・具体的な施策とその方向

### 1. 住宅環境対策

かみふらの住まい情報バンクの設置 / 移住準備住宅の促進 /  
町有地（土地・施設）の有効活用

### 2. 子育て・福祉・健康づくり対策の充実

子育て支援の充実 / 高齢者福祉施策の充実 / 障害者福祉施策の充実 /  
保健医療施策の充実 / 健康づくり・疾病予防対策の充実

### 3. 産業振興及び雇用対策

農・商・工連携による産業振興 / 企業立地の推進及び起業支援 /  
定年退官者の雇用 / 雇用情報の提供

### 4. 情報媒体・情報発信の充実

総合相談窓口の充実 / ホームページの充実及びPR /  
高速情報通信環境(光ケーブル)の整備による定住移住環境の充実

## 5 . 町民意向の把握

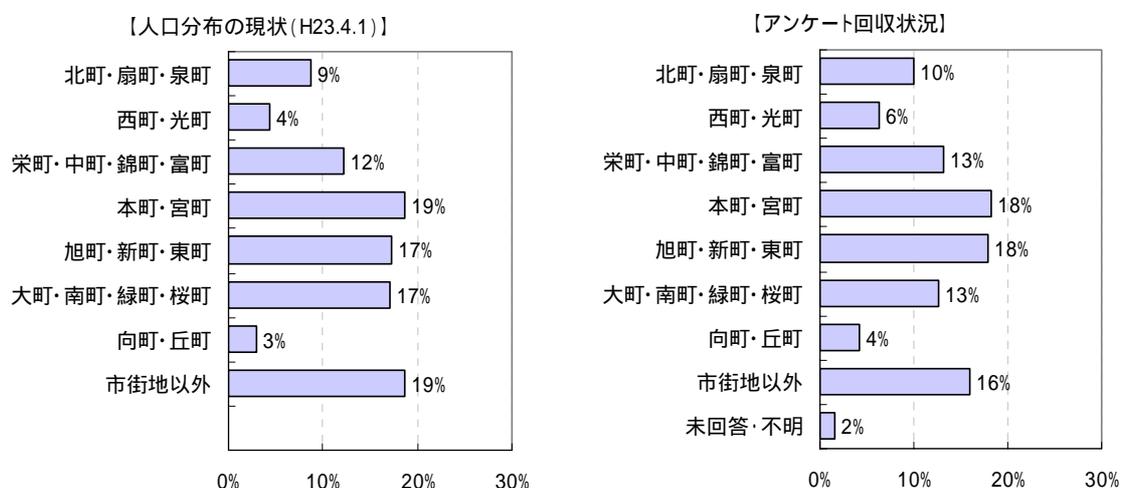
### ( 1 ) 調査概要

#### 配布・回収の状況

- ・対象 : 上富良野町在住の世帯 ( 1,000 世帯 )
- ・配布回収 : 郵送にて発送、郵送にて回収  
( 投函〳切 8/13 8/19 到着分まで集計 )
- ・回収数 : 363 票 ( 回収率 : 36.3% )

#### 地区別回収割合について

本アンケートの地区別回収割合は、実際の地区別居住人口割合とほぼ一致していることから、その集計結果は概ねそれぞれの地区意向を反映しているものと考えられる。



### ( 2 ) 結果の総括

#### 持家居住者が多く、定住志向が高い

回答者の住宅は、持ち家居住者が大半 ( 約 7 割 ) を占めるとともに、居住年数については 40 年以上が約 2 割と長期にわたり居住している世帯が多くなっている。また、現在の住宅における住み続け志向が強く、住み替える場合においても上富良野町に住みたいという希望が多い。

#### 定住に不可欠な高齢者への配慮について不安を持つ人が多い

住宅では「高齢者への配慮」や「防音」、「暖かさ・断熱」への評価が低く、住み続けることや住宅の設備、性能面での不安を抱える回答者が多い。

#### 地域によって住まいの利便性に違いが生じている

住宅の周辺環境に関しては、全体として「買物の便利さ」、「周辺の自然環境」への評価が高い一方、「公園や子どもの遊び場」、「周辺道路の整備」、「通院等の便利さ」などに不満を持つ人が多い。

これら周辺環境に対する評価は地域によって異なっており、自然の豊かさなどを除き、

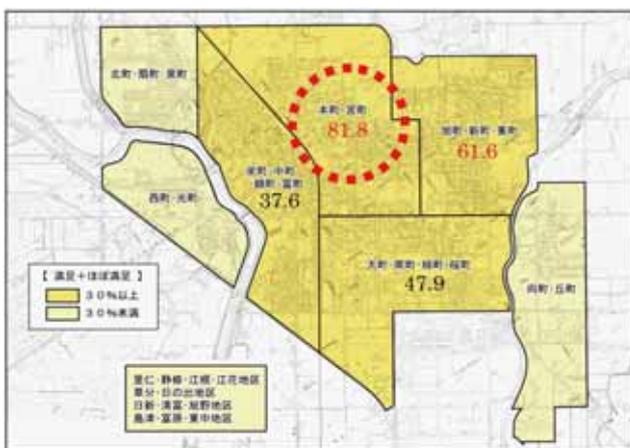
市街地部に比べ農村部で評価が低くなる傾向がある。

市街地部でも、鉄道より西側の市街地で買物に対する評価が低い傾向にあり、病院や規模の大きい公園等から離れた市街地で通院や子どもの遊び場に対する評価が低い傾向にあるなど、店舗や医療施設、公園等の立地状況や施設へのアクセス性の違いによって、市街地の利便性に違いが生じていると思われる。

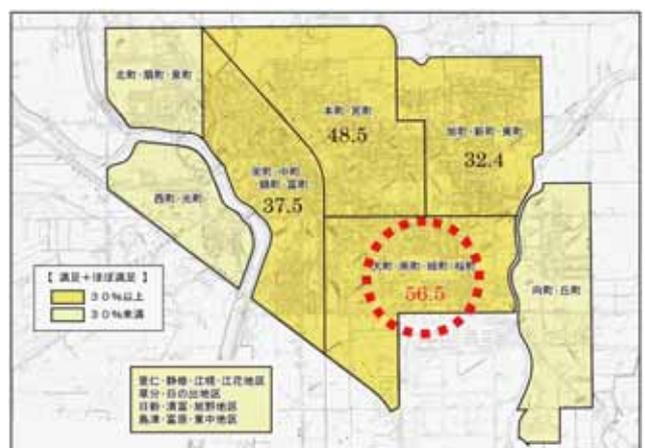
表 周辺環境の評価について

地区別に概ね同様の傾向にある項目	地区別に異なる傾向にある項目
「周辺の自然環境」 「周辺の街並みや景観」 満足 + ほぼ満足の割合が概ね3割以上	「買物の便利さ」 「通院等の便利さ」 「通勤の便利さ」 「集会施設や公共施設等の便利さ」 「公園や子どもの遊び場」 「周辺道路の整備」 「防犯や安全性」 「悪臭や騒音・振動など公害の少なさ」 「総合的な周辺環境に関する満足度」

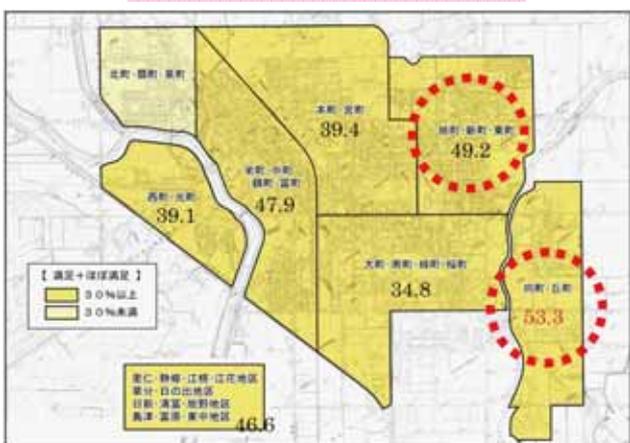
【買物の便利さ（地区別）】



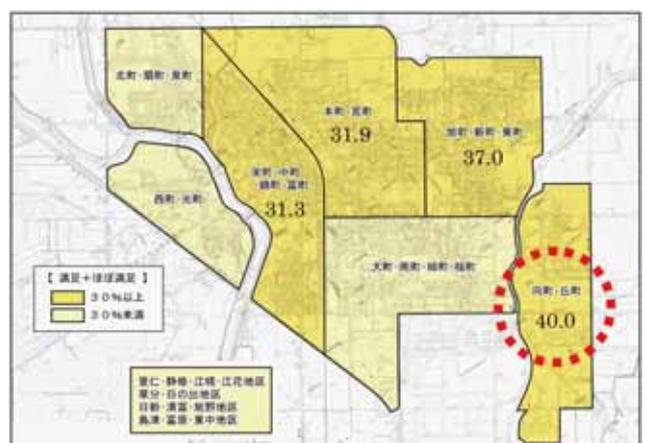
【通院等の便利さ（地区別）】



【周辺の自然環境（地区別）】



【公園や子どもの遊び場（地区別）】



リフォームに対する意向などがそれほど高くない

住宅そのものについては「高齢者への配慮」に不安を持ちながら、「リフォーム」実施意向はそれほど高くなく、高齢化に備えた住まいづくりとして「リフォーム」を捉えている人は少ない。

「リフォーム」に関する現在の関心は、主に内外装の老朽化に対する対応で、それ故行政への情報提供等の期待も少ない。

高齢者住宅施策等の充実や住民の意識向上を土台に、住宅市街地全体の整備をすることが必要

今後の住宅施策として期待していることは「ひとり暮らし高齢者も安心して生活できる仕組みづくり」ほか、高齢者向け住宅施策の充実と環境・エネルギー問題への対応、除排雪への対応などである。一方、公営住宅対策としては、「老朽化住宅の建替整備」が最も多く望まれている。

そのほか、まちの良好な景観形成の視点にもとづく「廃屋の除去」、「空き地空き家の適正な管理」等、市街地全体を見わたして対応が必要な課題が指摘されている。

## 6. 上富良野町の住宅と住環境に関する課題

### (1) 課題の整理

#### 増加する高齢者への対応

上富良野町においては、近年人口の高齢化が進行しており、平成 22 年国勢調査によると 65 歳以上の高齢者人口の割合は 25.4%と、総人口の 4 人に 1 人以上が高齢者になっている。

また、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成 32 年度の高齢者人口割合は 31.2%と想定されており、今後、加速度的に高齢化の進展が予想される。

また、アンケート調査（上富良野町の住宅に関する住民アンケート調査 以下同じ）からは、以下のような事項が挙げられる。

- ・住宅における高齢化への配慮については全体的に満足度が低く、民間賃貸住宅や公営住宅等においてその傾向が強い
- ・緊急通報システムの導入など、独居高齢者も安心して生活できる仕組みについての要望が多い
- ・高齢化に対応するためのリフォーム支援要望も多い
- ・病院、買物等の満足度は、地域別に異なる傾向にある
- ・自由意見からは、高齢者に配慮した住環境が挙げられている

このようなことを踏まえ、住宅のバリアフリー化の推進とともに、1 人暮らし高齢者に対する配慮など、今後の高齢化社会に備えるため、高齢者も安心して生活できる住宅・住環境づくりが必要である。

#### 定住化の促進

上富良野町の総人口は、近年減少傾向にあり、平成 22 年国勢調査によると 12 千人を下回り 11,545 人になっている。この人口減少傾向は今後とも継続すると考えられ、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成 32 年の総人口は 10,940 人と現在の人口の 95%程度になると想定されている。

このような中、第 5 次上富良野町総合計画においては、平成 30 年の目標人口を 11,900 人としたまちづくりを推進するとしており、まちの活力の維持や賑わい創出のためには、人口の定住化を支えるための環境づくりが必要と考えられる。

また、アンケート調査からは、以下のような事項が挙げられる。

- ・子育て世帯の支援のため、広場や遊び場、近隣コミュニティの充実が望まれている
- ・リフォーム希望者は、相談先を必要とする意向が強い
- ・民間借家（アパート）居住者は、持ち家への住替え希望が多い
- ・空き地・空き家の適正管理の要望が多い
- ・住替えするとしても、上富良野町に住みたいとする意向が強い
- ・自由意見からは、特に中心市街地における景観の向上・空き家・空き地の活用、道路整備等が挙げられている。

このようなことを踏まえ、持ち家の取得支援、子育てに対する配慮、空き地・空き家を

活用した住替え支援や長く住み続けるためのリフォーム支援など、町民が今後とも上富良野町に住み続けられるための住宅・住環境づくりが必要である。

#### 地域の特色を活かす

上富良野町は、美しい自然と秀峰十勝岳の懷に抱かれながら町民の暮らしが営まれており、この良好な景観や自然資源は町の大切な財産といえる。

またアンケート調査からは、以下のような事項が挙げられる。

- ・周辺環境への満足度が高い
- ・きれいなまち並みや良好な景観形成への要望が多い
- ・自然エネルギー利用への支援要望が多い
- ・除排雪などの支援要望が多い
- ・自由意見からは、景観に対する要望が挙げられているほか、火山対策の必要も挙げられている。

このことを踏まえ、「かみふらの景観づくり計画」などに基づいた個性あるまちなみ環境の創出等による良好な住環境づくりとともに、積雪寒冷地という気候特性を踏まえた住まいづくりが必要である。また、火山活動や地震など、災害に強い住宅・住環境づくりを進めていく必要がある。

#### 公営住宅対応

上富良野町においては、耐用年限を経過する住戸が全体の6割以上と、公営住宅の老朽化が進行している状況にあり、緑町団地・泉町南団地・扇町団地・西町団地においては、平成24年度で全ての住戸が耐用年限を経過する状況にある。

このような中、公営住宅には単身高齢者や子育て世帯も多く居住していることから、今後の少子高齢化社会が進行する中で、公営住宅の役割は非常に重要であるといえる。

また、アンケート調査からは、以下のような事項が挙げられる。

- ・公営住宅施策として、老朽化住宅の建替が最も多く望まれている
- ・独居高齢者のため安否確認システム、居住性を高めるための改善も、建替に次いで多く望まれている
- ・公営住宅居住者は、転居するにあたって公営住宅での居住を希望する割合が高い

このような中、高齢者や子育て世帯等に対する良好な生活環境の提供も視野にいれて、老朽化した公営住宅の効果的・効率的な建替事業の推進とともに、修繕・改善等の適正な維持管理を行い良質な住宅づくりを進めていく必要がある。

## 7. 上富良野町の住宅施策

### (1) 基本理念と目標

#### 基本理念

上富良野町では、「第5次総合計画」において、「四季彩のまち・かみふらの-風土に生える暮らしのデザイン」を将来像としたまちづくりを進めることとしており、この中で住宅・住環境については、「風土に調和した社会基盤・活動基盤づくり」として取り組んでいる。

このような位置づけを踏まえ、上富良野町における住生活基本計画の基本理念を以下のように設定する。

#### < 上富良野町住生活基本計画 基本理念 >

十勝岳連峰など美しい自然に囲まれた、  
誰もがいつまでも安全・安心・快適に暮せる住まいづくり

#### 基本目標

上述の基本理念の実現を図るため、基本目標を次のように設定する。

#### 高齢者も安心して生活できる環境づくり

今後、加速度的に高齢化が進展する中においても、上富良野町において高齢者も安心して生活できるよう、バリアフリー環境の整備とともに、福祉施策と一体となった高齢者生活支援など、高齢者の生活に配慮した住宅・住環境づくりを進めていく。

#### 定住を促進する環境づくり

アンケートによる町民の高い定住意向を受け、持家取得の支援とともに、現在の住宅において長く住み続けられるようリフォーム支援の充実や子育て環境の充実など、いつまでも上富良野町に住み続けられるような住宅・住環境づくりを進めていく。

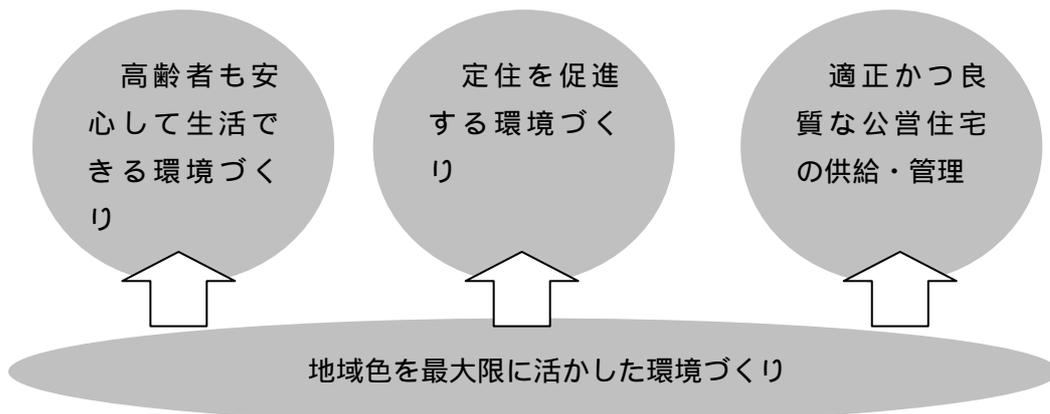
#### 地域色を最大限に活かした環境づくり

秀峰十勝岳や「かみふらの八景」などに代表されるすばらしい景観や自然ほか、上富良野町における地域の優れた資源を今後とも大切にしていけるとともに、自然エネルギーなどの導入を推進し、地域色を最大限に活かした住宅・住環境づくりを進めていく。

## 適正かつ良質な公営住宅の供給・管理

老朽化している公営住宅においては、状況に応じて建替や用途廃止を順次進めるとともに、そのほかの公営住宅においては、各住棟の状況を踏まえた適正な修繕等を行っていくなど、良質な公営住宅づくりを図っていく。

図 基本目標の概念



## (2) 施策の検討

前述の「基本理念」及び「基本目標」の実現に向け、以下に今後取り組むべき施策を検討する。

### 高齢者も安心して生活できる環境づくり

#### 民間住宅におけるバリアフリー化

##### 【今後取り組むべき施策】

- ・今後とも高齢者も安心して生活できるよう、既存事業の活用とともに助成内容の見直し・拡充により、持家等におけるバリアフリー化に対する支援を行う。

持家等におけるバリアフリー化に対する支援

##### (参考 現在の取り組み状況)

- ・平成 23 年 4 月から「上富良野町住宅リフォーム等助成金事業」による、民間住宅における高齢者に配慮した環境づくりが行われている。

##### <上富良野町住宅リフォーム等助成金事業>

地球温暖化防止対策又はバリアフリー化に自ら取り組もうとする町民が行う住宅リフォーム及び住宅設備機器等の導入に要する費用の一部を助成することにより、エネルギー対策と高齢化社会に即した快適な住まいづくりを促進し、合わせて町内住宅関連産業を中心とする地域経済の活性化を図ることを目的とする。

#### 公営住宅におけるバリアフリー化

##### 【今後取り組むべき施策】

- ・老朽化した公営住宅の建替にあわせて、高齢者も安心して生活できるようなバリアフリー化、ユニバーサルデザインの導入を行う。

公営住宅の建替に併せた、バリアフリー化・ユニバーサルデザインの導入

##### (参考 現在の取り組み状況)

- ・建替整備を実施した富町団地・泉町北団地・東町団地においては、バリアフリー化やユニバーサルデザインの導入により、高齢者に配慮した環境づくりが行われている。

## 周辺環境におけるバリアフリー化

### 【今後取り組むべき施策】

- ・高齢者も安全・安心に生活できる住環境づくりに向け、高齢者の使用頻度が高い集会所などの公共施設をはじめ、道路・公園などにおけるバリアフリー化を行う。

#### 公共施設、道路や公園などのバリアフリー化の実施

(参考 現在の取り組み状況)

- ・「保健福祉総合センターかみん」ほか公共施設におけるバリアフリー化とともに、日の出公園・島津公園等における車椅子対応トイレの整備など、周辺環境における高齢者への配慮が行われている。

## 交流の場づくり

### 【今後取り組むべき施策】

- ・高齢者が地域で生活し続けられるよう、高齢者を取り巻くコミュニティの維持・向上に向け、集会所などを活用した地域における高齢者の交流の場づくりを行う。

#### 集会所などの地域における高齢者の交流の場づくり

(参考 現在の取り組み状況)

- ・「保健福祉総合センターかみん」「中茶屋」とともに、地域の会館を拠点とした、高齢者のコミュニティ活動が行われている。

## 独居高齢者も安心して住めるしくみ

### 【今後取り組むべき施策】

- ・今後とも地域において安心して住み続けられるよう、「上富良野町地域福祉計画」等にもとづき、独居高齢者も安心して生活できるような環境づくりを行う。

#### 地域による安否確認等見守りの推進・強化

#### 民間住宅等の緊急通報システムの設置

#### 買物代行など、日常的な買物支援の検討

#### 高齢者の移動を支援するしくみの推進

(参考 現在の取り組み状況)

- ・町内会ほか地域による高齢者の生活支援に関する取り組みや、独居高齢者等に対する緊急通報システムの設置が行われている。
- ・社会福祉協議会による移送サービスの実施や、予約制乗合タクシーの試行など、高齢者の移動を支える取り組みが行われている。

持家取得への支援

【今後取り組むべき施策】

- ・町民の高い定住意向に添えていくため、「上富良野町定住移住促進計画」等にもとづき、持家取得促進に向けた取り組みを行う。

持家取得の資金支援の検討

町有地や、民間の空き地などを活用した宅地供給

(参考 現在の取り組み状況)

- ・旧商工会敷地や旧西町公住予定地などの町有地を活用し、持家の建設に資する宅地の供給を行っている。

リフォーム相談機能の充実

【今後取り組むべき施策】

- ・今後高まることが予想されるリフォーム需要への対応に向け、リフォーム希望者の相談を受けるため、建設事業者等における相談機能の充実を行う。

建設事業者等におけるリフォーム相談機能の充実

空き家・空き地対策

【今後取り組むべき施策】

- ・現在、景観の阻害要素となっており安全性からも課題の多い空き家・空き地について、今後とも増加することが予想されることから、「上富良野町定住移住促進計画」等にもとづき、その実態把握や情報発信とともに活用・解体等に向けた支援の検討を行う。

空き家バンク等による、空き家・空き地の情報集約と、活用可能な空き家・空き地の情報発信

空き家を解体する支援制度の検討

## 円滑な住替えの促進

### 【今後取り組むべき施策】

- ・ 民営借家（アパート）居住世帯の戸建住宅への住替えや、戸建住宅に居住する高齢者の住替え、また農村部に居住する高齢者等の市街地への住替え需要などに対応するため、円滑な住替えのための支援について検討を行う。

住替え相談機能の充実など円滑な住替え支援の検討

## 子育て環境の充実

### 【今後取り組むべき施策】

- ・ 地域において子育て世帯も安心して生活し続けられるよう、「上富良野町地域福祉計画」や「定住移住促進計画」、「上富良野町次世代育成支援行動計画」等にもとづき、子育て支援のための環境づくりを行う。

子育て交流の核となる集会所の整備、既存集会所の活用

子育てサークル活動の推進

（参考 現在の取り組み状況）

- ・ 「子育て支援センター にこにこ」などを拠点とした子育て関連活動ほか、子育て環境の整備を町の重要施策の一つとして位置づけ、多様なメニュー・体制化の中で子育て支援事業が行われている。

## 快適に歩けるみちづくり

### 【今後取り組むべき施策】

- ・ 市街地内において、安全なみちづくりに向けた維持管理を行うとともに、「かみふらの景観づくり計画」等にもとづき、シンボリックな道路における修景化について検討を行う。

市街地内における道路の補修と維持管理

シンボル空間を連絡する道路における修景化

（参考 現在の取り組み状況）

- ・ 道路の状況に応じて、適宜、改良舗装等が行われている。

## 地域の住宅関連事業者の活用

### 【今後取り組むべき施策】

- ・ 町内における新築着工戸数が低迷する中、地域の活力向上の視点から、住宅建設にあたり町内事業者を活用する際の助成金等の検討を行う。

町内事業者活用の際の助成金等の検討

町民参加の美しいまちづくり

【今後取り組むべき施策】

- ・住宅地において、町民が主体となったガーデニングの促進や環境美化活動の実施により、市街地の美しい景観の創出を行う。

町民によるガーデニングの促進や環境美化活動の実施

(参考 現在の取り組み状況)

- ・平成 23 年 4 月に景観行政団体となり、「かみふらの景観づくり計画」にもとづき景観向上に資する取り組みが行われている。

眺望・景観の維持向上

【今後取り組むべき施策】

- ・十勝岳連峰や「かみふらの八景」をはじめとする恵まれた自然景観は上富良野町固有の財産であり、千望峠 - 見晴台公園 - 日の出公園 - 十勝岳連峰で構成される「眺望ライン」などにも留意しつつ、今後ともその景観・眺望の確保を行っていく。

- ・また、中心市街地における良好な景観づくりについて検討を行う。

十勝岳連峰や「かみふらの八景」をはじめとする、地域固有の眺望・景観の維持・確保

中心市街地の景観整備の検討

(参考 現在の取り組み状況 再掲)

- ・平成 23 年 4 月に景観行政団体となり、「かみふらの景観づくり計画」にもとづき、眺望・景観の維持向上に資する取り組みが行われている。

シンボル空間の拠点性の向上

【今後取り組むべき施策】

- ・上富良野町市街地における景観等のシンボルといえる、日の出公園や見晴台公園などにおいて、その拠点性向上のための施設整備の検討を行う。

日の出公園・島津公園及び見晴台公園等街区公園における拠点性向上の検討

(参考 現在の取り組み状況)

- ・日の出公園魅力再生のため、植栽の再配置更新と各施設建屋の補修・改修等が行われている。
- ・街区公園の遊具の更新のほか、町民と集いのための機能改善が行われている。

#### 性能向上や環境共生への支援

##### 【今後取り組むべき施策】

- ・上富良野町の自然特性等を踏まえ、「上富良野町地域省エネルギービジョン」等にもとづき、既存事業の活用とともに助成内容の見直し・拡充により、太陽光発電ほか住宅の省エネルギー・新エネルギーなどの性能向上や環境共生に対する支援を行う。

##### 省エネルギー・新エネルギーなどに対する支援

(参考 現在の取り組み状況 再掲)

- ・平成 23 年 4 月から「上富良野町住宅リフォーム等助成金事業」による、民間住宅における性能向上や環境共生への支援が行われている。

#### 高気密高断熱住宅の普及

##### 【今後取り組むべき施策】

- ・積雪寒冷という上富良野町の気候風土を踏まえ、北国の暮らしに配慮した北方型住宅などの高気密高断熱住宅の普及に向けた助成や情報提供を行う。

##### 高気密高断熱住宅の普及に向けた助成・情報提供

#### 除排雪への支援

##### 【今後取り組むべき施策】

- ・積雪量の多い上富良野の気候特性をふまえ、冬期間においても快適に生活できるよう、除排雪支援の検討を行う。

##### 除排雪支援の検討

(参考 現在の取り組み状況)

- ・現在、町による独居高齢者等に対する除雪サービスとともに、地域のボランティアによる高齢者世帯への除雪支援も行われている。

## 災害に強い住宅・住環境づくり

### 【今後取り組むべき施策】

- ・災害に強いまちづくりに向け、民間住宅における耐震化の促進や、災害発生時の避難場所となる学校等公共施設の安全性の向上、災害発生時の避難の円滑化とともに、平時より防災に対する町民意識を高めていくための取り組みを行う。

民間住宅の耐震改修・耐震診断助成の活用促進

避難所となる施設の安全性の向上

高齢者など災害時要援護者の把握と支援体制づくり

地域の防災意識向上のための日常からの意識啓発

(参考 現在の取り組み状況)

- ・「上富良野町耐震改修促進計画」等にもとづき、地震に強いまちづくりのため民間住宅の耐震化に対する助成が行われている。
- ・「十勝岳火山防災マップ」や、「洪水ハザードマップ」等により防災に対する意識啓発などが行われている。

## 移住者受入れの促進

### 【今後取り組むべき施策】

- ・町外からの上富良野町への移住促進に向け、「上富良野町定住移住促進計画」等にもとづき、ワンストップ窓口も含めた移住者受入れのための総合的な環境整備を行う。

移住者の受入れのための情報提供、受入れ住宅の確保・充実などの総合的な環境整備

(参考 現在の取り組み状況)

- ・旧教員住宅を活用した移住準備住宅の提供や、「移住体験モニターツアー」など、移住促進に向けた多様な取り組みが行われている。

需要を見据えた適正な供給・管理

【今後取り組むべき施策】

- ・将来的な人口・世帯の減少傾向を鑑み、今後の公営住宅入居需要を見据えた、適正な公営住宅戸数の供給と管理を行う。

適正な公営住宅戸数の供給・管理

(参考 現在の取り組み状況)

- ・現在は、合計9団地、戸数447戸の公営住宅が管理されている。

老朽化住宅の建替・跡地利用

【今後取り組むべき施策】

- ・公営住宅における良好な居住環境の創出に向け、老朽化の進んでいる泉町南団地、西町団地、扇町団地における建替を行う。また、緑町団地においては用途廃止を行い跡地利用を促進する。

老朽化が進行している泉町南・西町・扇町団地の建替整備

緑町団地における用途廃止後の跡地利用の促進

(参考 現在の取り組み状況)

- ・富町団地・泉町北団地・東町団地において、建替整備が実施されている。

適正な維持修繕

【今後取り組むべき施策】

- ・公営住宅における良好な居住環境の創出に向け、屋根塗装・外壁塗装など劣化状況に応じて計画的かつ適正な維持管理を行う。

公営住宅における計画的な修繕など適正な管理

(参考 現在の取り組み状況)

- ・現在、各団地の状況に応じて、適宜修繕等が行われている。

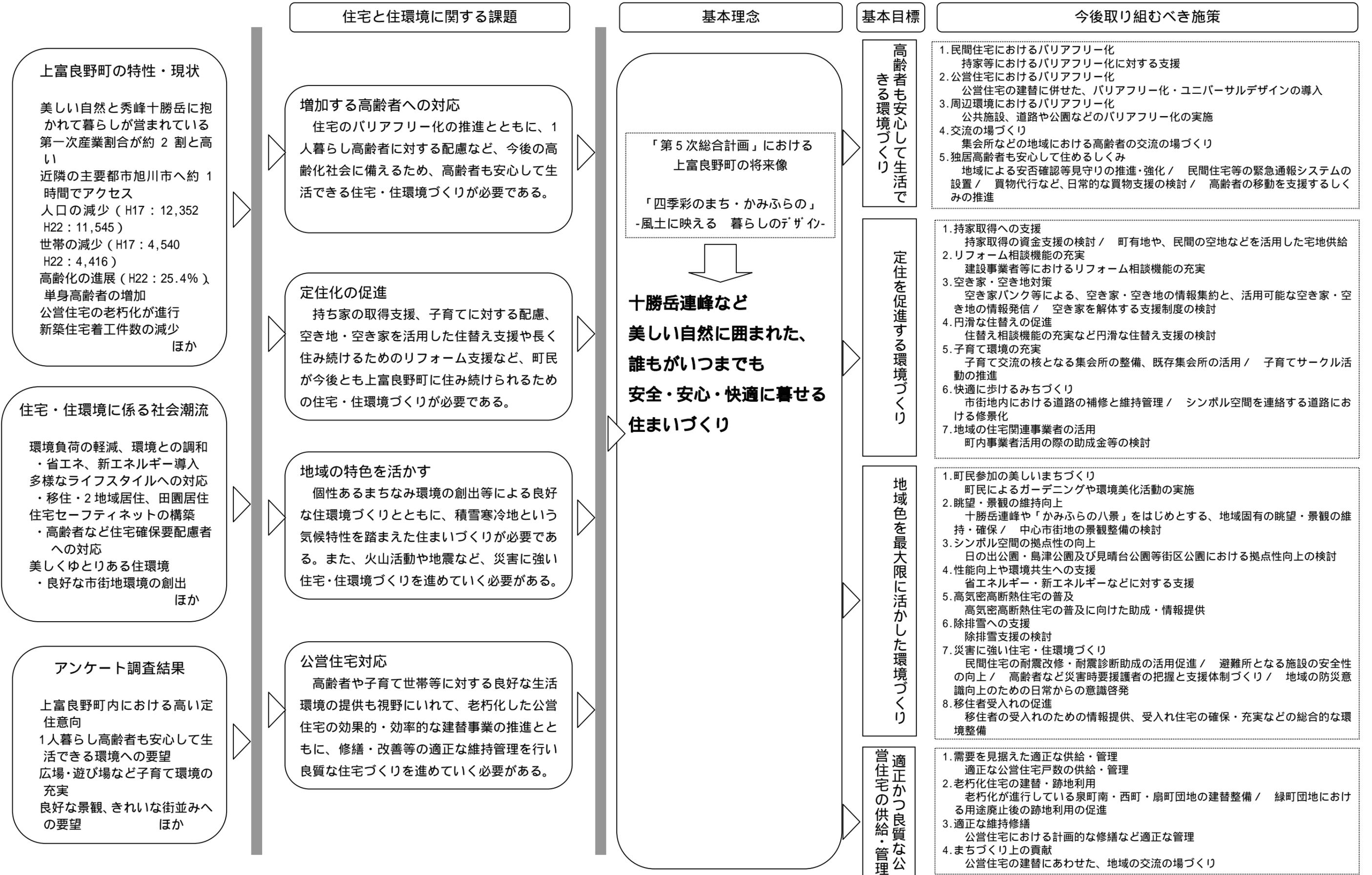
まちづくり上の貢献

【今後取り組むべき施策】

- ・老朽化団地の建替等にあわせ、地域コミュニティの維持・向上に向け、周辺の居住者も利用できる集会所や広場など、地域の交流の場づくりを行う。

公営住宅の建替にあわせた、地域の交流の場づくり

図 上富良野町住生活基本計画 課題や施策等の体系

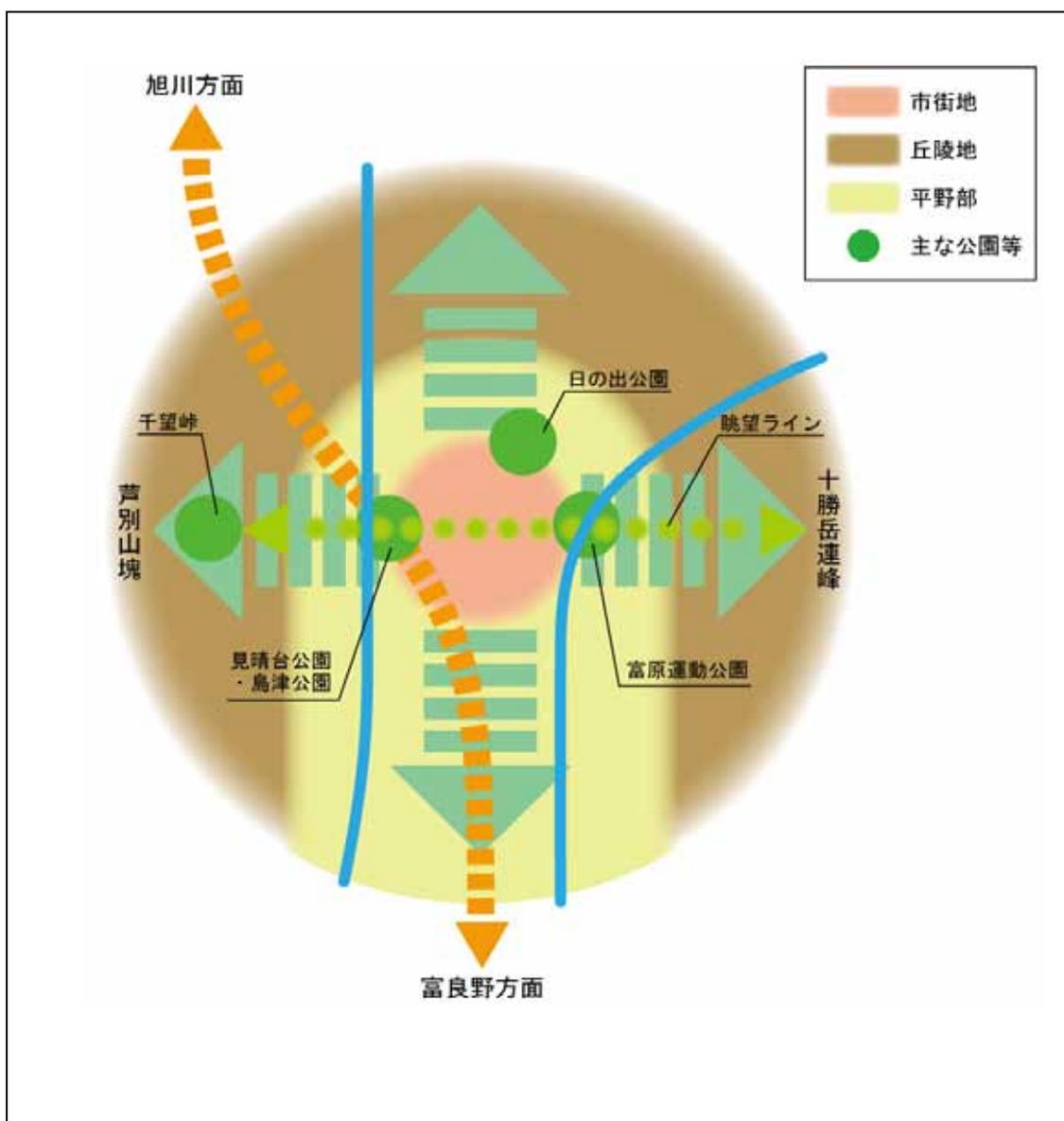


## まちづくり全体を見わたした住宅・住環境の整備方向

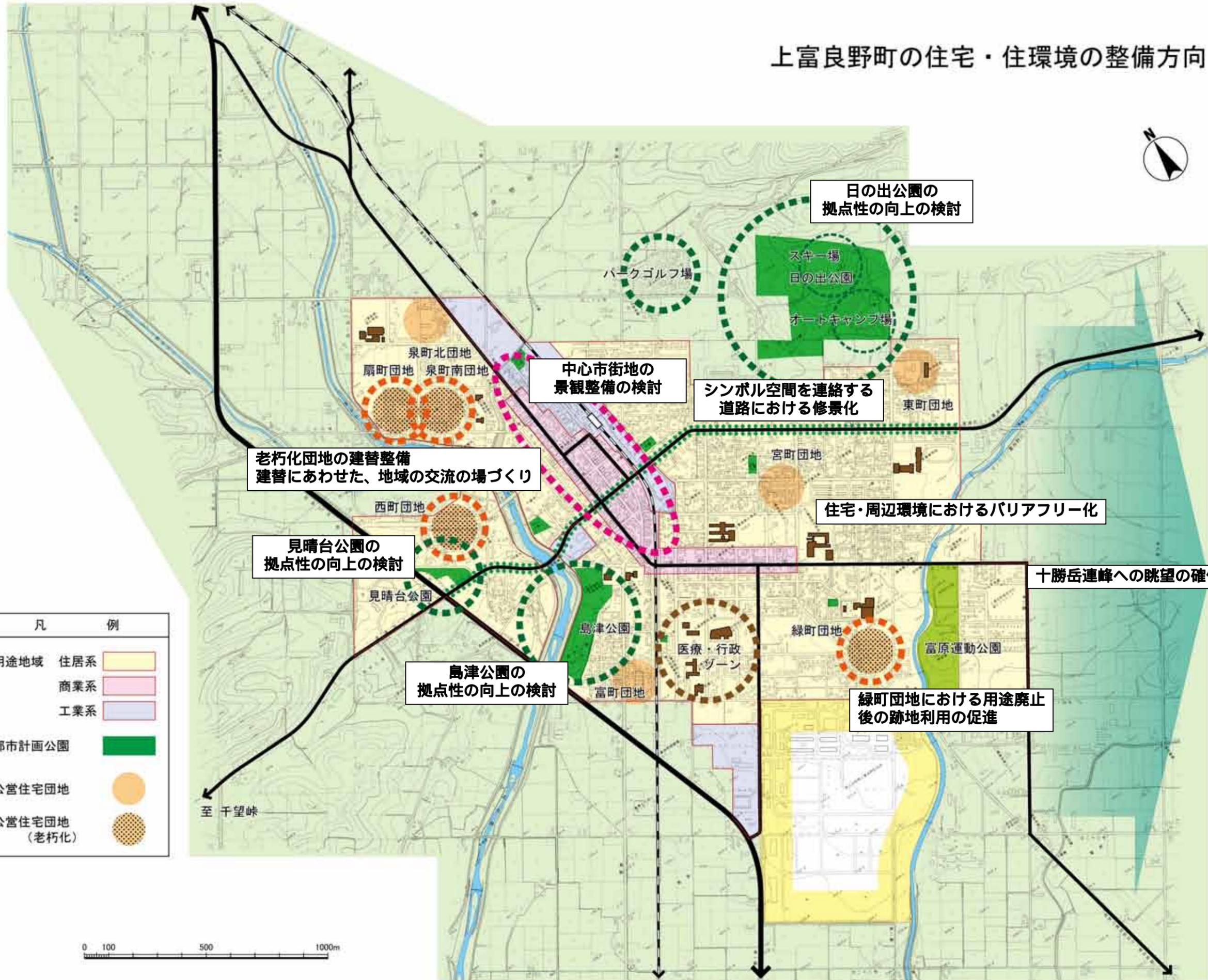
上富良野町は、東に十勝岳連峰、西に芦別山塊といわれる山岳地帯、北に両山系の山麓と3方を山岳地帯に囲まれ、南は富良野盆地に連なる平野部が続いているなど優れた景観の中に市街地が位置している。

上富良野町における良好な住宅・住環境づくりにあたっては、これら個性豊かな自然資源の保全・活用や連続性を意識しつつ、まちづくり全体の中での位置づけ・検討を行うことが重要である。

図 上富良野町における都市構造の概念



# 上富良野町の住宅・住環境の整備方向



日の出公園の  
拠点性の向上の検討

中心市街地の  
景観整備の検討

シンボル空間を連絡する  
道路における修景化

老朽化団地の建替整備  
建替にあわせた、地域の交流の場づくり

住宅・周辺環境におけるバリアフリー化

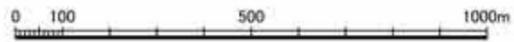
見晴台公園の  
拠点性の向上の検討

十勝岳連峰への眺望の確保

島津公園の  
拠点性の向上の検討

緑町団地における用途廃止  
後の跡地利用の促進

凡	例
用途地域 住居系	
商業系	
工業系	
都市計画公園	
公営住宅団地	
公営住宅団地 (老朽化)	



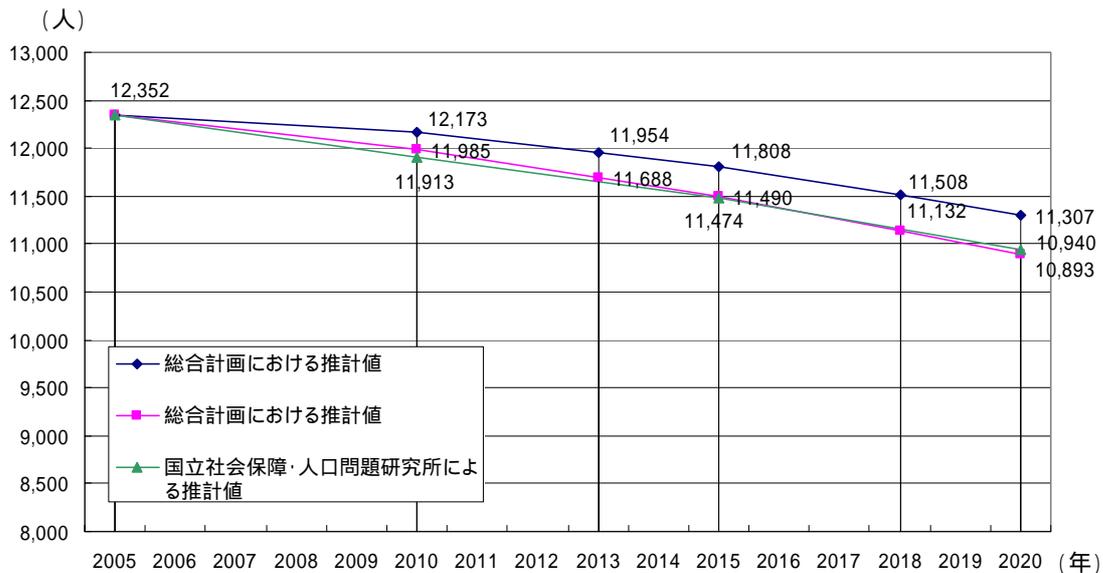
### (3) 将来フレームの検討

#### 将来人口の設定

「第5次上富良野町総合計画(平成21年3月)」によると、平成32年(2020年)の総人口は10,893人から11,307人と推計されている。

また、国立社会保障・人口問題研究所によると、平成32年の上富良野町の総人口は、10,940人と推計されている。

図 将来人口の推計



このような各推計結果の平均から、上富良野町における平成32年の人口を概ね11,000人と想定し、本計画の目標年次である平成33年における人口については、この数値をスライドして使用する。

H33年の上富良野町の総人口：11,000人

#### 将来世帯数の設定

国立社会保障・人口問題研究所によると、北海道の平成32年における「一般世帯における平均世帯人員」は2.18と推計されており、平成33年における同割合については、この数値をスライドして使用する。

北海道と上富良野町における「一般世帯における平均世帯人員」の比率の推移より、平成32年においてその比率は1.07と想定されることから、この比率により平成33年における上富良野町の「一般世帯における平均世帯人員」は、以下のように推計できる。

H33年の上富良野町の一般世帯の平均世帯人員 =  $2.18 \times 1.07 = 2.33$

## 目標年次における世帯数

上富良野町の総人口に占める「一般世帯の世帯人員」は、平成 22 年における総世帯人員との割合（ $10,871/11,545 = 94.2\%$ ）から、10,362 人（ $11,000 \times 94.2\% = 10,362$ ）となる。これより一般世帯数は次のように推計できる。

$$\boxed{\text{H33 年の上富良野町の一般世帯数} = 10,362 / 2.33 = 4,450 \text{ 世帯}}$$

また、主世帯数は、平成 22 年における一般世帯数との割合（ $4,323/4,375 = 98.8\%$ ）から、以下のように推計できる。

$$\boxed{\text{H33 年の主世帯数} = 4,450 \text{ 世帯} \times 98.8\% = 4,400 \text{ 世帯}}$$

## 目標年次における所有形態別世帯数

上富良野町における平成 22 年の所有形態別世帯数は、以下のようになっている。

表 住宅所有形態別世帯数（平成 22 年）

所有形態	実数（世帯）	割合
主世帯	4,323	100.0%
持家	2,817	65.2%
公的借家	369	8.5%
民営借家	849	19.6%
給与住宅	288	6.7%

### 1) 平成 33 年における持家の想定

主世帯に占める持家の割合が平成 22 年と同じ割合と想定すると、将来の持家世帯数は以下ようになる。

$$\boxed{\text{H33 年の持家世帯数} = \text{主世帯数} (4,400 \text{ 世帯}) \times 65.0\% = \text{約 } 2,860 \text{ 世帯}}$$

### 2) 平成 33 年における公的借家の想定

主世帯に占める公的借家の割合が平成 22 年と同じと想定すると、将来の公的借家世帯数は以下ようになる。

$$\boxed{\text{H33 年の公的借家世帯数} = \text{主世帯数} (4,400 \text{ 世帯}) \times 8.5\% = \text{約 } 375 \text{ 世帯}}$$

なお、公的借家の管理戸数については、建替の円滑化に向け空家率を 5%程度と想定すると、将来の管理戸数は以下のとおりとなる。

$$\boxed{\text{H33 年の公的借家の管理戸数} = 375 / (1 - 0.05) = \text{約 } 400 \text{ 戸}}$$

### 3) 平成 33 年における民営借家の想定

主世帯に占める民営借家の割合が平成 22 年と同じと想定すると、将来の民営借家世帯数は以下ようになる。

$$\boxed{\text{H33 年の民営借家世帯数} = \text{主世帯数} (4,400 \text{ 世帯}) \times 19.5\% = \text{約 } 860 \text{ 世帯}}$$

4) 平成 33 年における給与住宅の想定

主世帯に占める給与住宅の割合が平成 22 年と同じと想定すると、将来の給与住宅世帯数は以下ようになる。

$$\text{H33 年の給与住宅世帯数} = \text{主世帯数} (4,400 \text{ 世帯}) \times 7.0\% = \text{約 } 305 \text{ 世帯}$$

表 現況 (H22 年) と目標年次 (H33) の住宅所有形態別世帯数のまとめ

現況 (H22 年)			目標年次 (H33 年)		
所有形態	実数 (世帯)	割合	所有形態	実数 (世帯)	割合
主世帯	4,323	100.0%	主世帯	約 4,400	100.0%
持家	2,817	65.2%	持家	約 2,860	65.0%
公的借家	369	8.5%	公的借家	約 375	8.5%
民営借家	849	19.6%	民営借家	約 860	19.5%
給与住宅	288	6.7%	給与住宅	約 305	7.0%

また、目標年次における住宅ストック数は、以下のように想定される。

表 目標年次における各所有形態別ストック数

所有形態	世帯数 (世帯)	ストック数 (戸)
持家	約 2,860	約 3,325
公的借家	約 375	約 400
民営借家	約 860	約 1,000
給与住宅	約 305	約 355

住宅・土地統計調査 (平成 20 年) における全道の空家率 (14%) により算出

## 8．施策の推進に向けて

本計画において掲げられた住宅・住環境関連施策の推進にあたっては、行政はもとより、町民や地元建設事業者ほか関連事業者等の連携・協働のもと、総合的に取り組むことが必要である。

### 庁内の関連部局を横断する体制による推進

住宅・住環境施策の推進にあたっては、その範囲が広範かつ多岐にわたるものであることから、政策調整会議をはじめ、一体的かつ総合的な体制のもとで取り組んでいく。

このため、本計画において掲げられた住宅・住環境関連施策の着実な推進に向け、関係各課の日常的または定期的な意見交換とともに、関連する施策の進捗状況や実施状況等について共有化を図り適宜調整を行っていく。

### 効率的・効果的な事業の推進

昨今の厳しい財政状況下において、本計画にて掲げられた住宅・住環境関連施策を着実に推進していくためには、限られた予算の中で効率よく事業を展開していく必要がある。

このため、国や北海道の各種補助や交付金を積極的に活用していくこととともに、関連する機関との連携・調整・役割分担等により、効率的かつ効果的な事業推進を図っていく。

### 町民・行政・事業者の協働の視点にもとづく計画の推進

本計画において掲げられた住宅・住環境関連施策の展開においては、行政のみならず町民・地元関連事業者など、幅広い主体の積極的な参画・協働のもとに進めていくことが肝要である。

このことを受け、広く本計画における理念や基本目標などについて共有化を図っていくため、広報誌等を活用しながら町民や事業者等に対して積極的な情報発信を行っていく。また、役場における住宅・住環境に関する窓口の設置など、随時相談や情報提供が可能な仕組みを整備するとともに、施策の推進段階においては、関連団体や町民組織等との情報交換を行いながら、各主体の役割について認識を深めつつ、協働の視点にもとづき進めていく。

### 実現に向けた継続的な検討

本計画において掲げられた住宅・住環境関連施策については、短期的には実現が困難であり長期的視点において検討を要するものもあることから、都度必要に応じて専門家等の協力も得ながら、継続的な検討を行っていく。

## 資料編

上富良野町の住宅に関する住民アンケート調査  
上富良野町住生活基本計画策定委員会要綱など

## 上富良野町の住宅に関する住民アンケート調査

### 調査概要

#### 調査の対象

- ・対象 : 上富良野町在住の世帯 (1,000 世帯)

#### 配布回収状況

- ・配布 : 郵送にて発送 (平成 23 年 7 月 29 日 (金))
- ・回収 : 郵送にて回収 (返信用封筒を同封)  
投函〆切り : 8 月 13 日 (土)  
(8 月 19 日 (金) 到着分までを集計)
- ・回収数 : 363 票
- ・回収率 : 36.3%

# 上富良野町の住宅に関する住民アンケート調査 ご協力をお願い

町民の皆様には、日ごろから町政に対し格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、今年度上富良野町では、住宅施策の総合的な推進に向けて「上富良野町住生活基本計画」の策定作業を進めています。この中で、町民の皆様のご意見をお聞かせいただくために、上富良野町にお住まいの皆様 1,000 世帯を無作為に抽出して、アンケート調査をお願いすることとしました。

このアンケートは統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはなく、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、本調査の目的・趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 23 年 7 月

上 富 良 野 町

## 《ご記入にあたって》

ご氏名の記入は不要です

封筒の宛名の方が回答できない場合は、ご家族の方などに回答をお願いします。(その場合、ご回答されました方の年齢・性別等に を付けてください)

選択式の設問については、該当する番号や記号等に を付けてください。また、( ) 内には、数字や文章をご記入ください。

ご記入いただきました用紙は、**平成 23 年 8 月 13 日(土)**までに同封の返信用封筒に入れて郵便ポストへ投函してください。(切手不要)

このアンケートは、上富良野町が実施していますが、回収および集計作業等は調査委託先である「(株)ドーコン(本社 札幌市)」が行っています。

このアンケートについてのお問い合わせは、以下をお願いします。

上富良野町役場 町民生活課 生活環境班 (担当: 林、谷口)

電話: 0167-45-6985 (直通)

お問い合わせ時間: 月~金 8:30~17:15 (祝祭日を除く)

## あなた自身とご家族のことについておたずねします。

問1 あなた自身とご家族のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。(各々1つに )

(1) あなたの性別および年齢は

性別 男 女

年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上

(2) あなたの家族構成は

1人(同居者なし) 2人 3人 4人 5人 6人以上

(3) あなたを含め、ご家族に65歳以上の方がいらっしゃいますか

いる いない

(4) 主に家計を支えている方の通勤先は

上富良野町内 中富良野町 美瑛町 富良野市 旭川市

その他市町村( ) 就業していない

## 現在のお住まいの状況についておたずねします。

問2 あなたの住んでいる地区はどこですか。

北町・扇町・泉町 西町・光町 栄町・中町・錦町・富町 本町・宮町 旭町・新町・東町  
大町・南町・緑町・桜町 向町・丘町 里仁・静修・江幌・江花地区  
草分・日の出地区 日新・清富・旭野地区 島津・富原・東中地区

問3 現在の場所にお住まいになってから、何年くらいになりますか(1つに )

5年未満 5年以上10年未満 10年以上20年未満 20年以上30年未満  
30年以上40年未満 40年以上

問4 お住まいの住宅の種類は、次のどれですか(1つに )

持ち家 民営の借家(一戸建) 民営の借家(アパート)  
公営住宅 寮・社宅・官舎・教員住宅など その他( )

問5 現在お住まいの住宅は、建設後何年くらい経っていますか。(1つに )

5年未満 5年以上10年未満 10年以上20年未満 20年以上30年未満  
30年以上40年未満 40年以上 わからない

問6 「借家などにお住まいの方」のみ、お答えください。

月々の家賃(管理費含む)は概ねいくらですか。(1つに )

1万円未満 1万円～2万円未満 2万円～3万円未満  
3万円～5万円未満 5万円以上

**現在のお住まいや周辺環境についての満足度についておたずねします。**

問7 現在のお住まいや周辺環境について、どのように感じていますか。  
次の各項目について、該当する番号にそれぞれ1つ を付けてください。

**【住戸などについて】**

項目	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
(1) 住宅の広さ	1	2	3	4	5
(2) 住宅の間取り	1	2	3	4	5
(3) 収納スペース	1	2	3	4	5
(4) トイレ・台所・浴室などの設備	1	2	3	4	5
(5) 日当たり・風通し	1	2	3	4	5
(6) 防音	1	2	3	4	5
(7) 暖かさ・断熱	1	2	3	4	5
(8) 段差が無い、手すりが設置されているなどの高齢者への配慮	1	2	3	4	5
(9) 駐車場・駐車スペース	1	2	3	4	5
(10) 雪の処理	1	2	3	4	5
(11) 総合的な住宅に関する満足度	1	2	3	4	5

**【周辺環境について】 該当しない項目についての回答は不要です。**

項目	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
(1) 買物の便利さ	1	2	3	4	5
(2) 通院等の便利さ	1	2	3	4	5
(3) 通勤の便利さ	1	2	3	4	5
(4) 集会施設や公共施設等の便利さ	1	2	3	4	5
(5) 公園や子どもの遊び場	1	2	3	4	5
(6) 周辺の自然環境	1	2	3	4	5
(7) 周辺の街並みや景観	1	2	3	4	5
(8) 周辺道路の整備	1	2	3	4	5
(9) 防犯や安全性	1	2	3	4	5
(10) 悪臭や騒音・振動など公害の少なさ	1	2	3	4	5
(11) 総合的な周辺環境に関する満足度	1	2	3	4	5

## 「持ち家」にお住まいの方に、リフォームについておたずねします。

問8 今後、リフォーム（住宅の改修）を行いたいと思いますか。（1つに ）

リフォームを行いたい      リフォームは考えていない      わからない

問8で「 」を選択した方におたずねします。

リフォームは、いつ頃実施する予定ですか。（1つに ）

1年以内      2～3年以内      4～5年以内      6年後以降

リフォームの内容・箇所は、次のどれにあたりますか。（ は3つまで可）

内装の張替え      外壁の補修      屋根の補修      台所・浴室の改修  
設備配管の改修      断熱性の向上      耐震性・耐久性の向上  
手すりの設置など高齢化対応      部屋の増築・間取りの変更  
その他（ ）

リフォームを行うにあたって、相談できる機関が必要と考えますか。  
（それぞれ1つに ）

必要      不要      わからない

↓  
どのような機関ですか。1) 町などの公的機関  
2) 民間の協会など  
3) 建設・不動産など民間の会社

## 子育ての環境についておたずねします。

問9 子育てにあたり、住宅や住環境でどのようなことが重要だと思えますか。  
（ は3つまで可）

住宅の広さ・間取り      住宅および近隣の防犯性      住宅内の安全性や遮音  
遊び場・公園      道路の安全性      親や親族の住宅の距離  
隣近所の付き合い      育児サークルなどの子育て支援      その他（ ）

## 高齢者に配慮した住宅・住環境についておたずねします。

問10 今後の高齢者に配慮した住宅・住環境づくりに向けて、次のどれが大切と考えられますか。（ は3つまで可）

手すりの設置など、高齢化対応住宅の普及  
車いすでも外出しやすい、バリアフリーのまちづくり  
もしもの時の緊急通報システム  
日常の安否確認・見守りサービス  
敷地内の除雪サービス  
買物代行や身近な商店の充実など、日常的な買物の利便性  
公共交通の充実ほか、高齢者の移動を支援するしくみ  
その他（ ）

## 今後（将来）の居住意向についておたずねします。

問 1 1 現在の住宅に今後とも住み続ける予定ですか。（1つに ）

このまま住み続けたい      他の住宅に住替えたい      わからない

問 1 1 で「 」を選択した方におたずねします。

住替える理由として、あてはまるものを選択ください。（ は3つまで可）

古いため      狭いため      広すぎるため      浴室設備が不満なため  
場所が不便なため      親族との同居のため  
高齢者のみの暮らしが不安なため      その他（ ）

住替える際の希望の住宅の種類について、あてはまるものを選択ください。  
（1つに ）

持ち家（一戸建）      持ち家（マンション）      民間の借家（一戸建て）  
民間の借家（アパート）      公営住宅      寮・社宅・官舎・教員住宅など  
生活サービス付きの高齢者住宅      その他（ ）

住替える場所について、あてはまるものを選択してください。（1つに ）

上富良野町内  
上富良野町以外（市町村名： ）

## 上富良野町における、今後の住宅施策等についておたずねします。

問 1 2 今後の住宅施策等全般について、必要と思われる取り組みは次のうちどれですか。（ は3つまで可）

一戸建て住宅を新築する時の支援	住替えについて相談できる、組織や窓口
中古住宅を買う時の支援	一人暮らしの高齢者も安心して生活できるしくみづくり
新しい住宅地の分譲	町外からの移住者受入のための住宅の充実
外壁や屋根の張替えなどの「一般的なリフォーム」に対する支援	太陽光など自然エネルギー利用への支援
段差解消、手すりの設置などの「高齢者向けリフォーム」に対する支援	除排雪や融雪施設を設置する際の支援
住宅の耐震性能を高めるための支援	空き家・空き地の活用や、関連情報の集約
	その他（ ）

問13 **町内の公営住宅**について、必要と思われる取り組みは次のうちどれですか。  
( は3つまで可)

- 古くなった公営住宅は、建替整備を行う
- 水洗化など、居住性を高めるための改善を行う
- 手すりの設置や段差解消など高齢化への対応を進める
- 一人暮らしの高齢者に対する安否確認システムを導入する
- 高齢者とファミリー層の交流など、コミュニティに配慮した住宅・環境づくりを行う
- その他( )

問14 上富良野町の**居住環境等全般**について、必要と思われること、大切にすべきと思われることは、次のうちどれですか。( は3つまで可)

- 十勝岳連峰への眺望の確保
- 日の出公園などの丘陵地から見おろす、市街地全体の美しい景観
- フットパスなど、上富野良の特色を活かした身近に自然と触れ合える場所
- 廃屋の除去などによる、きれいなまち並み
- 空き地や空き家の適正な管理
- その他( )

**その他、ご意見等がありましたらご記入ください**

**ご協力有難うございました。**

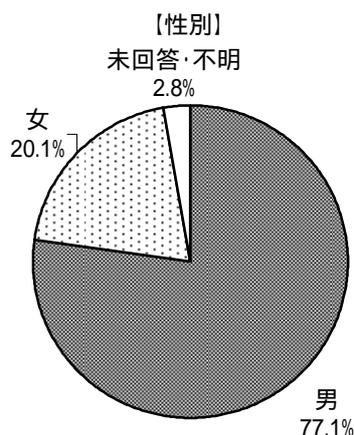
(1) 回答者について

問1 回答者の属性

(1) あなたの性別

男 女

・「男」が77.1%、「女」が20.1%となっている。

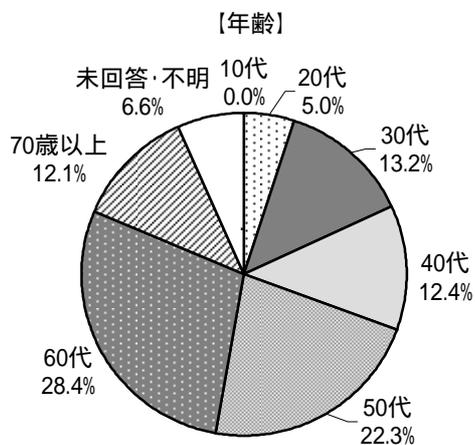


カテゴリ	回答数	%
男	280	77.1%
女	73	20.1%
未回答・不明	10	2.8%
サンプル数	363	100.0%

(1) あなたの年齢

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上

・最も比率が高いのが「60代」であり、28.4%を占めている。次いで「50代」(22.3%)、「30代」(13.2%)となっている。

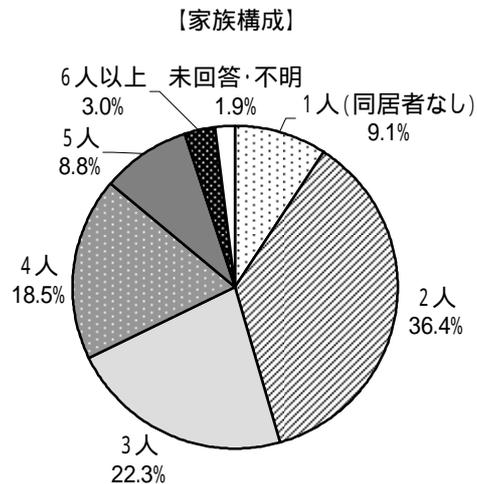


カテゴリ	回答数	%
10代	0	0.0%
20代	18	5.0%
30代	48	13.2%
40代	45	12.4%
50代	81	22.3%
60代	103	28.4%
70歳以上	44	12.1%
未回答・不明	24	6.6%
サンプル数	363	100.0%

( 2 ) あなたの家族構成

1人(同居者なし) 2人 3人 4人 5人 6人以上

・最も比率が高いのが「 2人」であり、36.4%を占めている。次いで「 3人」が 22.3%となっている。

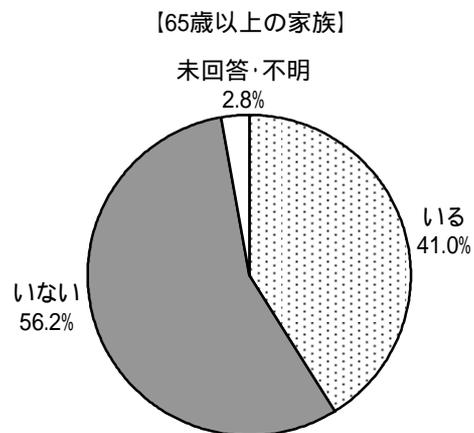


カテゴリ	回答数	%
1人(同居者なし)	33	9.1%
2人	132	36.4%
3人	81	22.3%
4人	67	18.5%
5人	32	8.8%
6人以上	11	3.0%
未回答・不明	7	1.9%
サンプル数	363	100.0%

( 3 ) あなたを含めた家族に65歳以上の方は

いる( ) 人) いない

・「 いない」が、56.2%を占めている。



カテゴリ	回答数	%
いる	149	41.0%
いない	204	56.2%
未回答・不明	10	2.8%
サンプル数	363	100.0%

回答者が70歳以上で、「いない」との回答票は不明として計上

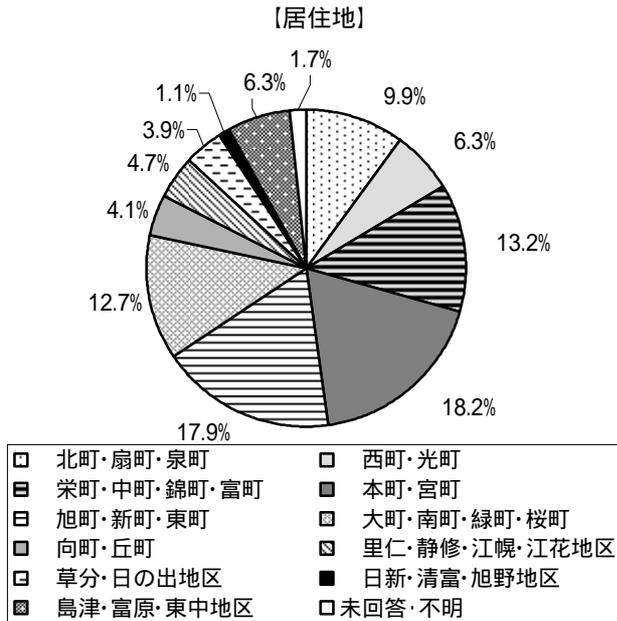


(2) 住まいの状況について

問2 回答者の居住地

北町・扇町・泉町	西町・光町	栄町・中町・錦町・富町	本町・宮町	旭町・新町・東町
大町・南町・緑町・桜町		向町・丘町	里仁・静修・江幌・江花地区	
草分・日の出地区		日新・清富・旭野地区	島津・富原・東中地区	

・最も比率が高いのが「本町・宮町」であり、18.2%を占めている。次いで「旭町・新町・東町」(17.9%)、「栄町・中町・錦町・富町」(13.2%)となっている。

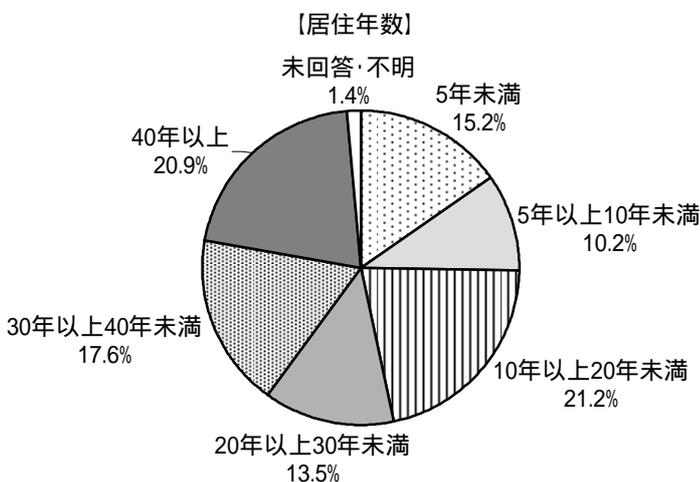


カテゴリ	回答数	%
北町・扇町・泉町	36	9.9%
西町・光町	23	6.3%
栄町・中町・錦町・富町	48	13.2%
本町・宮町	66	18.2%
旭町・新町・東町	65	17.9%
大町・南町・緑町・桜町	46	12.7%
向町・丘町	15	4.1%
里仁・静修・江幌・江花地区	17	4.7%
草分・日の出地区	14	3.9%
日新・清富・旭野地区	4	1.1%
島津・富原・東中地区	23	6.3%
未回答・不明	6	1.7%
サンプル数	363	100.0%

問3 現在の居住年数

5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満
30年以上40年未満		40年以上	

・最も比率が高いのが「10年以上20年未満」であり、21.2%を占めている。次いで「40年以上」(20.9%)、「30年以上40年未満」(17.6%)となっている。

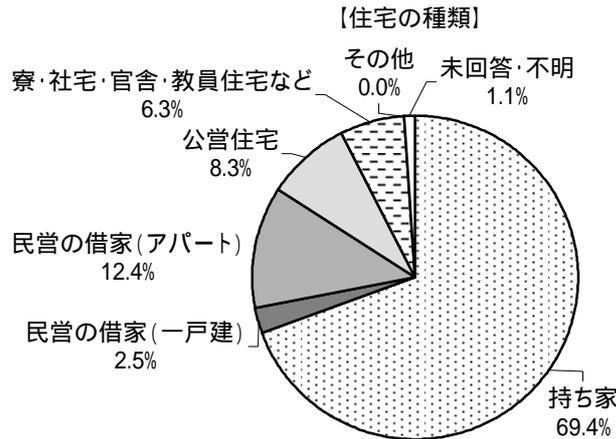


カテゴリ	回答数	%
5年未満	55	15.2%
5年以上10年未満	37	10.2%
10年以上20年未満	77	21.2%
20年以上30年未満	49	13.5%
30年以上40年未満	64	17.6%
40年以上	76	20.9%
未回答・不明	5	1.4%
サンプル数	363	100.0%

問4 住宅の種類

持ち家                      民営の借家（一戸建）                      民営の借家（アパート）  
 公営住宅                      寮・社宅・官舎・教員住宅など                      その他（                      ）

・最も比率が高いのが「持ち家」であり、69.4%を占めている。次いで「民営の借家（アパート）」（12.4%）、「公営住宅」（8.3%）となっている。

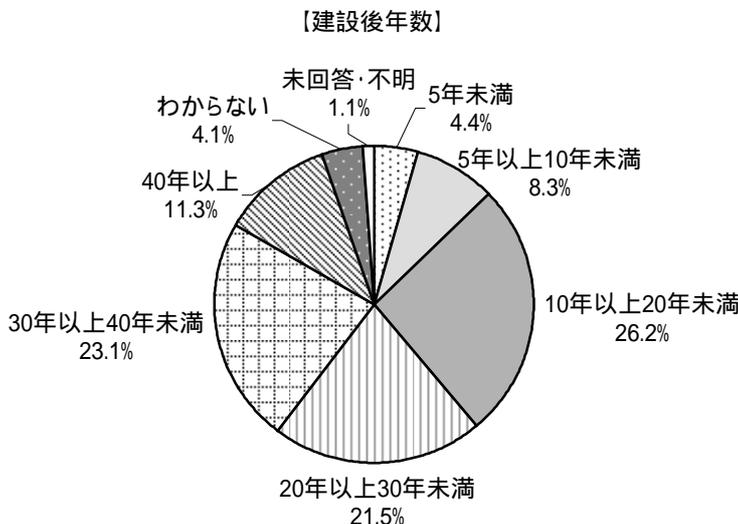


カテゴリ	回答数	%
持ち家	252	69.4%
民営の借家(一戸建)	9	2.5%
民営の借家(アパート)	45	12.4%
公営住宅	30	8.3%
寮・社宅・官舎・教員住宅など	23	6.3%
その他	0	0.0%
未回答・不明	4	1.1%
サンプル数	363	100.0%

問5 建設後の年数

5年未満                      5年以上10年未満                      10年以上20年未満                      20年以上30年未満  
 30年以上40年未満                      40年以上                      わからない

・最も比率が高いのが「10年以上20年未満」であり、26.2%を占めている。次いで「30年以上40年未満」（23.1%）、「20年以上30年未満」（21.5%）となっている。



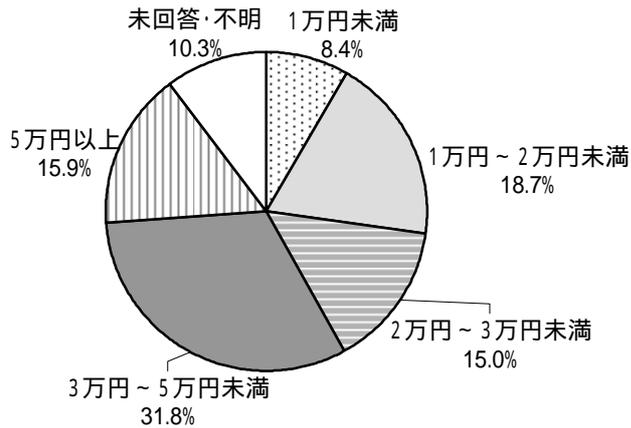
カテゴリ	回答数	%
5年未満	16	4.4%
5年以上10年未満	30	8.3%
10年以上20年未満	95	26.2%
20年以上30年未満	78	21.5%
30年以上40年未満	84	23.1%
40年以上	41	11.3%
わからない	15	4.1%
未回答・不明	4	1.1%
サンプル数	363	100.0%

問6 月々の家賃（問4で を選んだ方）

1万円未満                      1万円～2万円未満                      2万円～3万円未満  
 3万円～5万円未満                      5万円以上

・最も比率が高いのが「3万円～5万円未満」であり、31.8%を占めている。次いで「1万円～2万円未満」(18.7%)、「5万円以上」(15.9%)となっている。

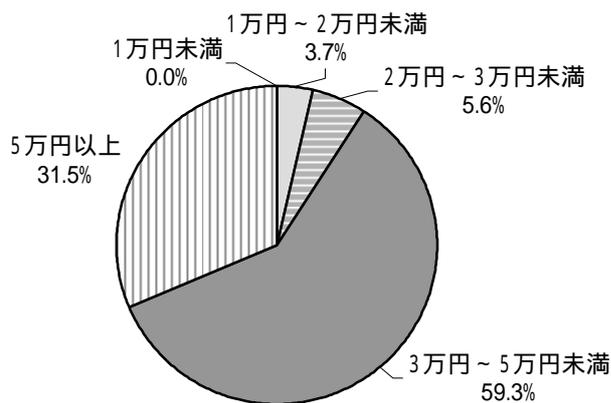
【借家の月々の家賃】



カテゴリー	回答数	%
1万円未満	9	8.4%
1万円～2万円未満	20	18.7%
2万円～3万円未満	16	15.0%
3万円～5万円未満	34	31.8%
5万円以上	17	15.9%
未回答・不明	11	10.3%
サンプル数	107	

・民間借家における集計においても、「3万円～5万円」が最も比率が高くなっているが、3万円未満の比率は低くなっている。

【借家の月々の家賃】 民営の借家(一戸建)+民営の借家(アパート)



カテゴリー	回答数	%
1万円未満	0	0.0%
1万円～2万円未満	2	3.7%
2万円～3万円未満	3	5.6%
3万円～5万円未満	32	59.3%
5万円以上	17	31.5%
サンプル数	54	100.0%

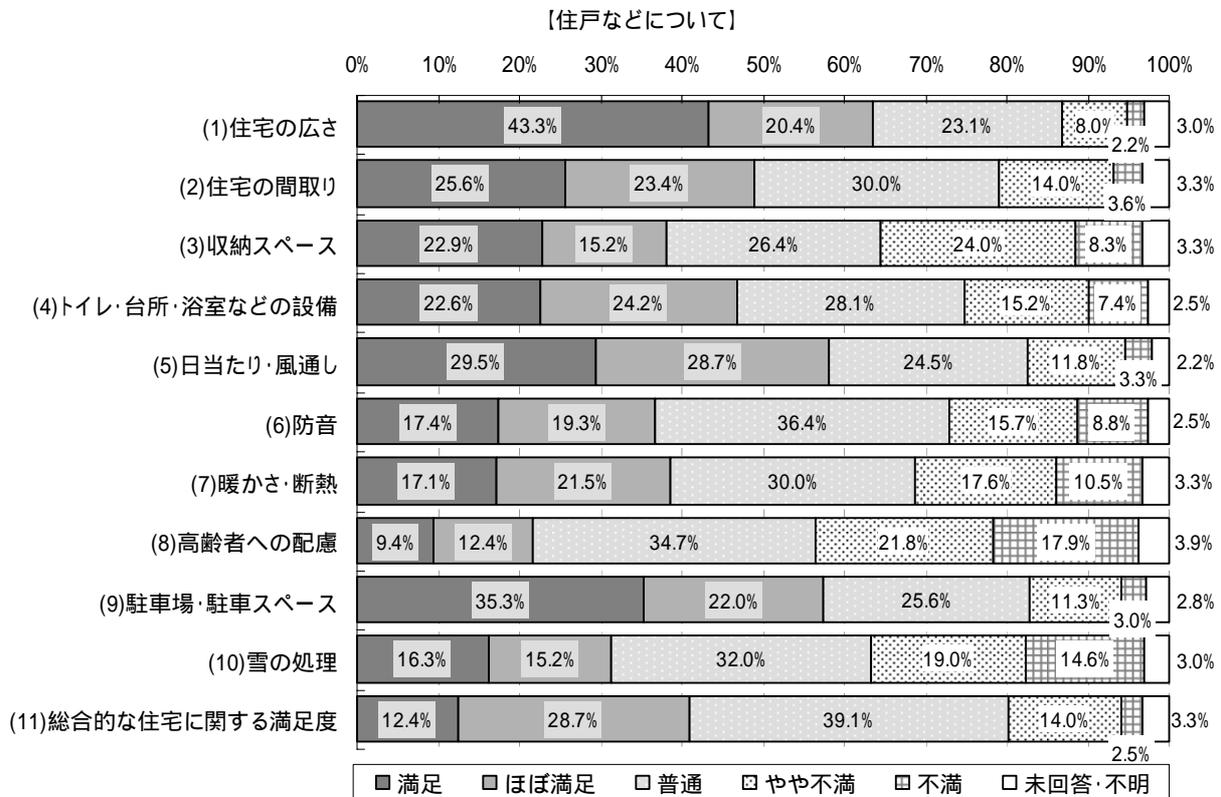
(3) 住まいや周辺環境についての満足度

問7 住まいや周辺環境についての満足度

住戸などについて

・満足度が高い項目は、「(1)住宅の広さ」となっており、満足・やや満足をあわせて63.7%となっている。

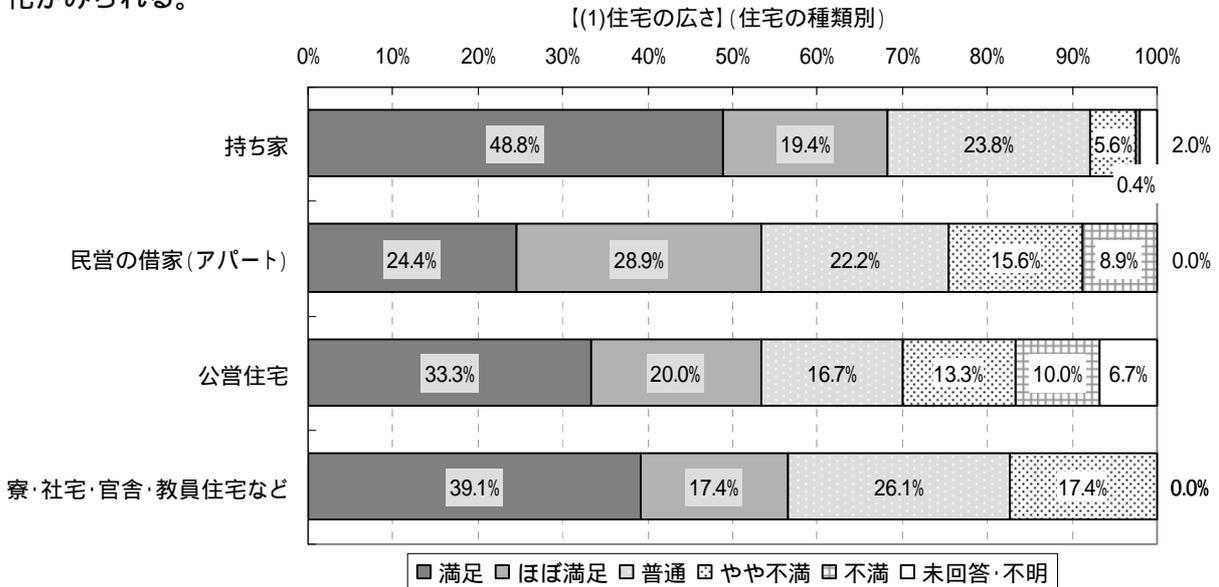
・一方、満足度が低い項目は、「(8)高齢者への配慮」となっており、満足・やや満足をあわせて21.8%となっている。



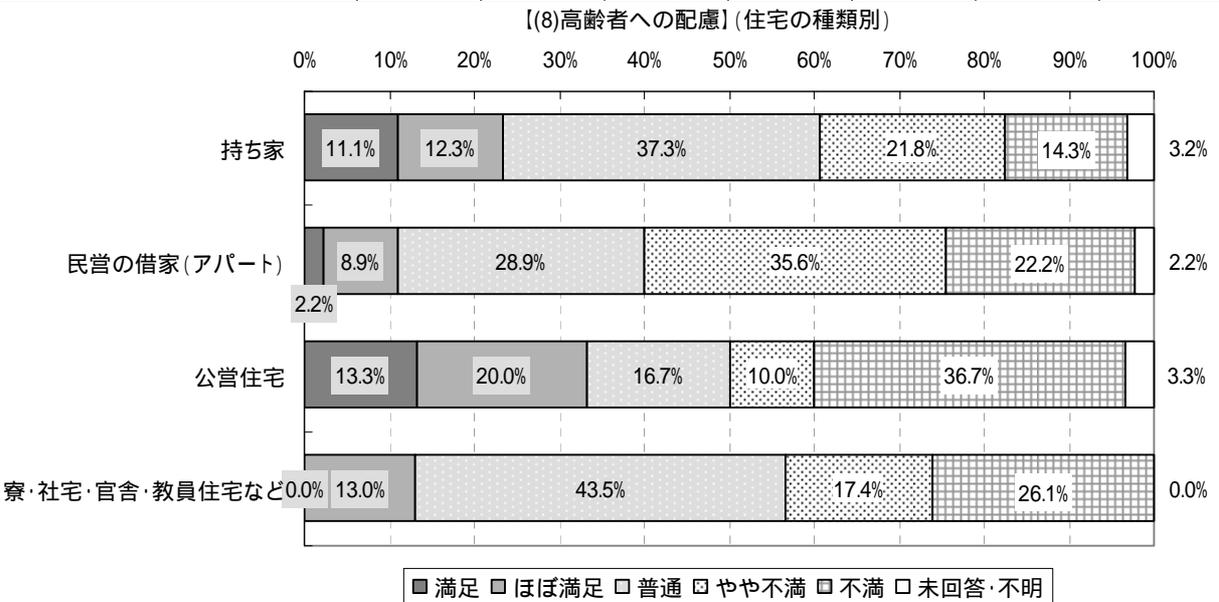
カテゴリ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
(1)住宅の広さ	157	74	84	29	8	11	363
	43.3%	20.4%	23.1%	8.0%	2.2%	3.0%	100.0%
(2)住宅の間取り	93	85	109	51	13	12	363
	25.6%	23.4%	30.0%	14.0%	3.6%	3.3%	100.0%
(3)収納スペース	83	55	96	87	30	12	363
	22.9%	15.2%	26.4%	24.0%	8.3%	3.3%	100.0%
(4)トイレ・台所・浴室などの設備	82	88	102	55	27	9	363
	22.6%	24.2%	28.1%	15.2%	7.4%	2.5%	100.0%
(5)日当たり・風通し	107	104	89	43	12	8	363
	29.5%	28.7%	24.5%	11.8%	3.3%	2.2%	100.0%
(6)防音	63	70	132	57	32	9	363
	17.4%	19.3%	36.4%	15.7%	8.8%	2.5%	100.0%
(7)暖かさ・断熱	62	78	109	64	38	12	363
	17.1%	21.5%	30.0%	17.6%	10.5%	3.3%	100.0%
(8)高齢者への配慮	34	45	126	79	65	14	363
	9.4%	12.4%	34.7%	21.8%	17.9%	3.9%	100.0%
(9)駐車場・駐車スペース	128	80	93	41	11	10	363
	35.3%	22.0%	25.6%	11.3%	3.0%	2.8%	100.0%
(10)雪の処理	59	55	116	69	53	11	363
	16.3%	15.2%	32.0%	19.0%	14.6%	3.0%	100.0%
(11)総合的な住宅に関する満足度	45	104	142	51	9	12	363
	12.4%	28.7%	39.1%	14.0%	2.5%	3.3%	100.0%

・全体として満足度が高い「(1)住宅の広さ」について、所有形態別にみると、持家においては満足とする割合が高い一方で、民間の借家（アパート等においては、その割合が低くなっている。

・全体として満足度が低い「(8)高齢者への配慮」について、所有形態別にみると、民間の借家（アパート）においては、満足とする割合が低く、公営住宅においては、満足と不満の二極化がみられる。



(1)住宅の広さ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
持ち家	123	49	60	14	1	5	252
	48.8%	19.4%	23.8%	5.6%	0.4%	2.0%	100.0%
民営の借家(アパート)	11	13	10	7	4	0	45
	24.4%	28.9%	22.2%	15.6%	8.9%	0.0%	100.0%
公営住宅	10	6	5	4	3	2	30
	33.3%	20.0%	16.7%	13.3%	10.0%	6.7%	100.0%
寮・社宅・官舎・教員住宅など	9	4	6	4	0	0	23
	39.1%	17.4%	26.1%	17.4%	0.0%	0.0%	100.0%

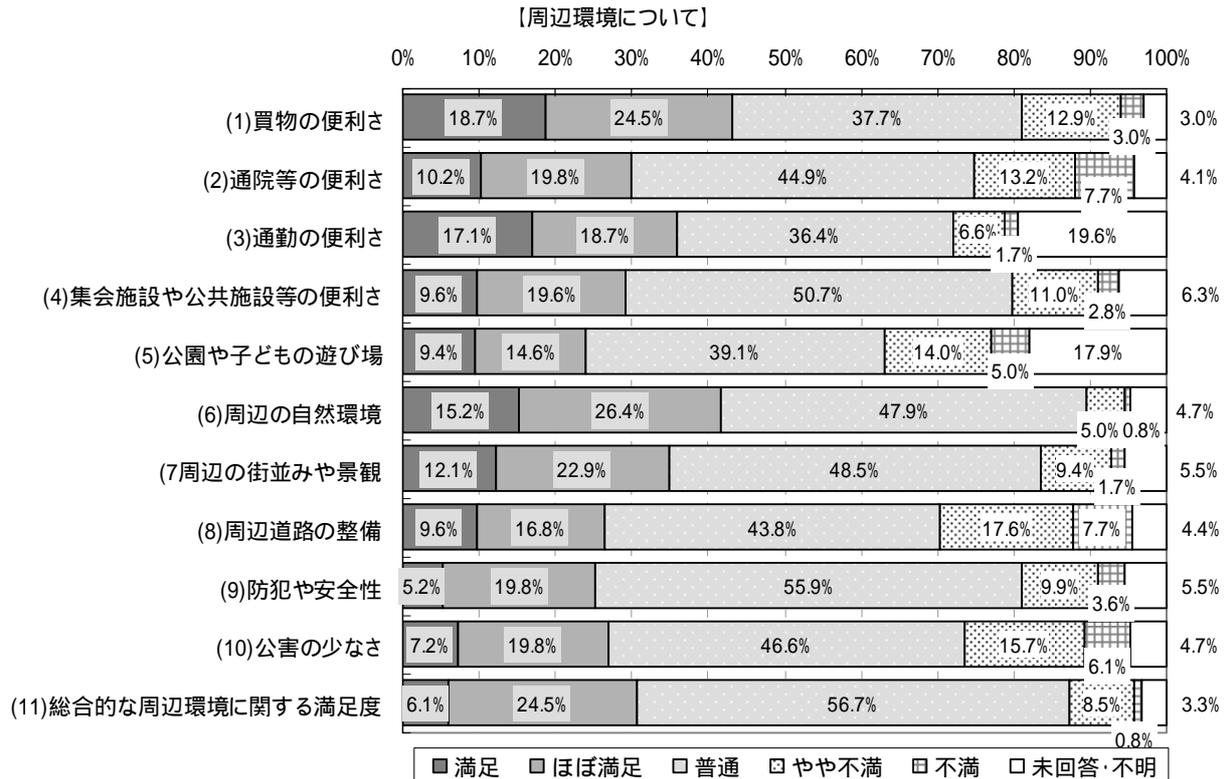


(8)高齢者への配慮	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
持ち家	28	31	94	55	36	8	252
	11.1%	12.3%	37.3%	21.8%	14.3%	3.2%	100.0%
民営の借家(アパート)	1	4	13	16	10	1	45
	2.2%	8.9%	28.9%	35.6%	22.2%	2.2%	100.0%
公営住宅	4	6	5	3	11	1	30
	13.3%	20.0%	16.7%	10.0%	36.7%	3.3%	100.0%
寮・社宅・官舎・教員住宅など	0	3	10	4	6	0	23
	0.0%	13.0%	43.5%	17.4%	26.1%	0.0%	100.0%

周辺環境について

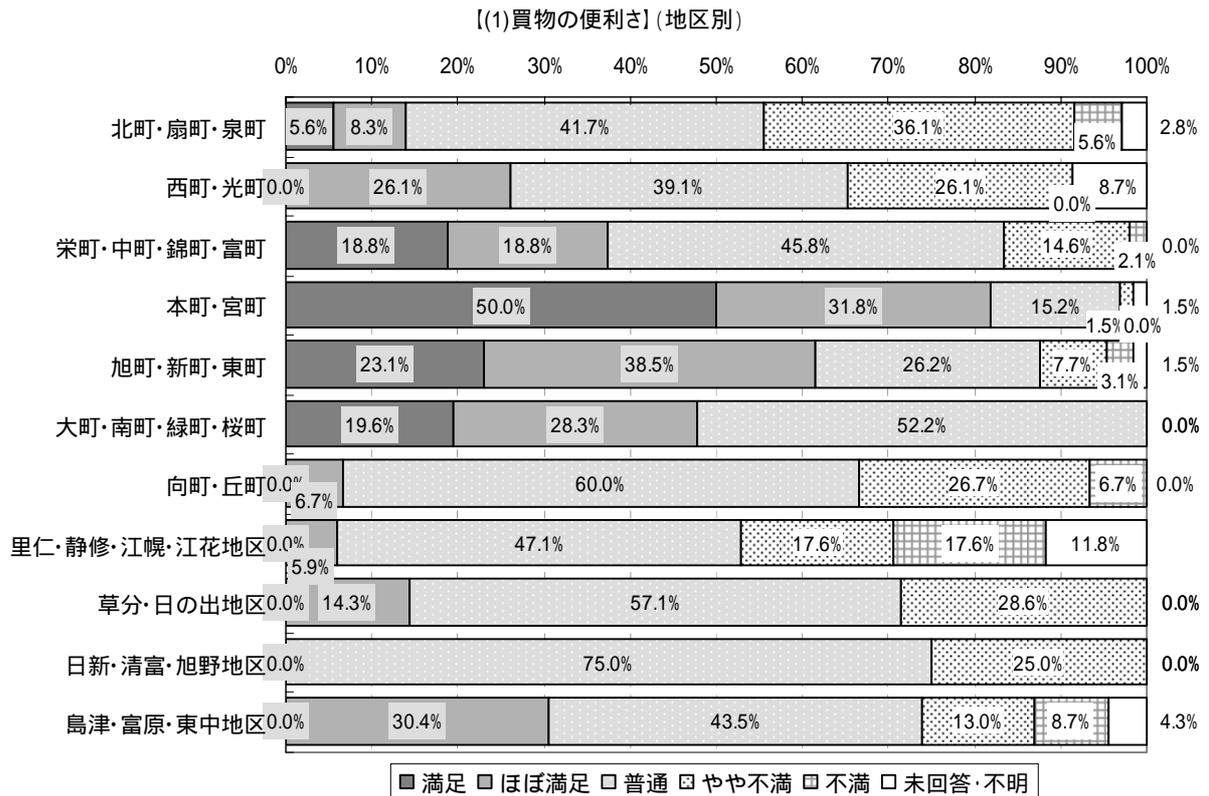
・満足度が高い項目は、「(1) 買物の便利さ」や「(6) 周辺の自然環境」となっており、満足・やや満足をあわせて各々43.2%、41.6%となっている。

・一方、満足度が低い項目は、「(5) 公園や子どもの遊び場」となっており、満足・やや満足をあわせて24.0%となっている。



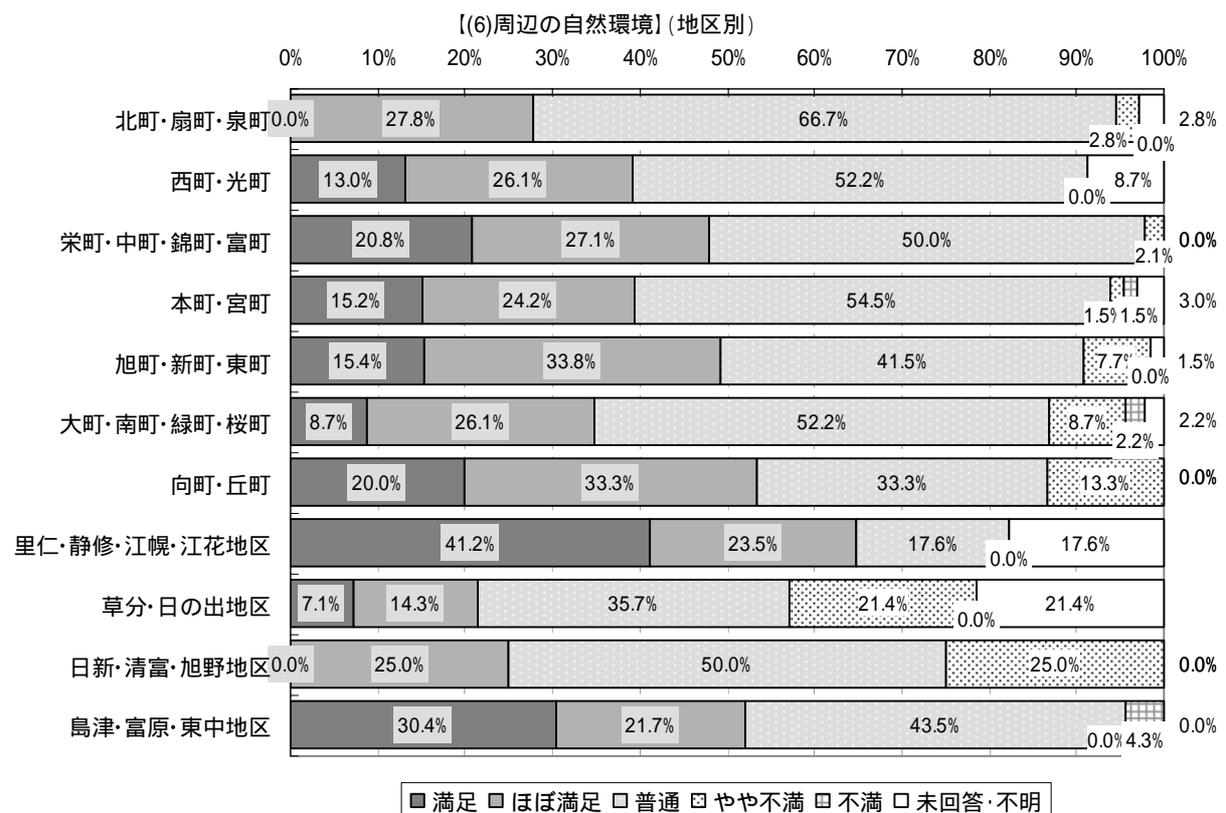
カテゴリ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
(1)買物の便利さ	68	89	137	47	11	11	363
	18.7%	24.5%	37.7%	12.9%	3.0%	3.0%	100.0%
(2)通院等の便利さ	37	72	163	48	28	15	363
	10.2%	19.8%	44.9%	13.2%	7.7%	4.1%	100.0%
(3)通勤の便利さ	62	68	132	24	6	71	363
	17.1%	18.7%	36.4%	6.6%	1.7%	19.6%	100.0%
(4)集会施設や公共施設等の便利さ	35	71	184	40	10	23	363
	9.6%	19.6%	50.7%	11.0%	2.8%	6.3%	100.0%
(5)公園や子どもの遊び場	34	53	142	51	18	65	363
	9.4%	14.6%	39.1%	14.0%	5.0%	17.9%	100.0%
(6)周辺の自然環境	55	96	174	18	3	17	363
	15.2%	26.4%	47.9%	5.0%	0.8%	4.7%	100.0%
(7)周辺の街並みや景観	44	83	176	34	6	20	363
	12.1%	22.9%	48.5%	9.4%	1.7%	5.5%	100.0%
(8)周辺道路の整備	35	61	159	64	28	16	363
	9.6%	16.8%	43.8%	17.6%	7.7%	4.4%	100.0%
(9)防犯や安全性	19	72	203	36	13	20	363
	5.2%	19.8%	55.9%	9.9%	3.6%	5.5%	100.0%
(10)公害の少なさ	26	72	169	57	22	17	363
	7.2%	19.8%	46.6%	15.7%	6.1%	4.7%	100.0%
(11)総合的な周辺環境に関する満足	22	89	206	31	3	12	363
	6.1%	24.5%	56.7%	8.5%	0.8%	3.3%	100.0%

・全体として満足度が高い「(1)買物の便利さ」について、地区別にみると、本町・宮町などにおいては特に評価が高くなっているなど、それぞれの地区においてその傾向は異なる状況である。



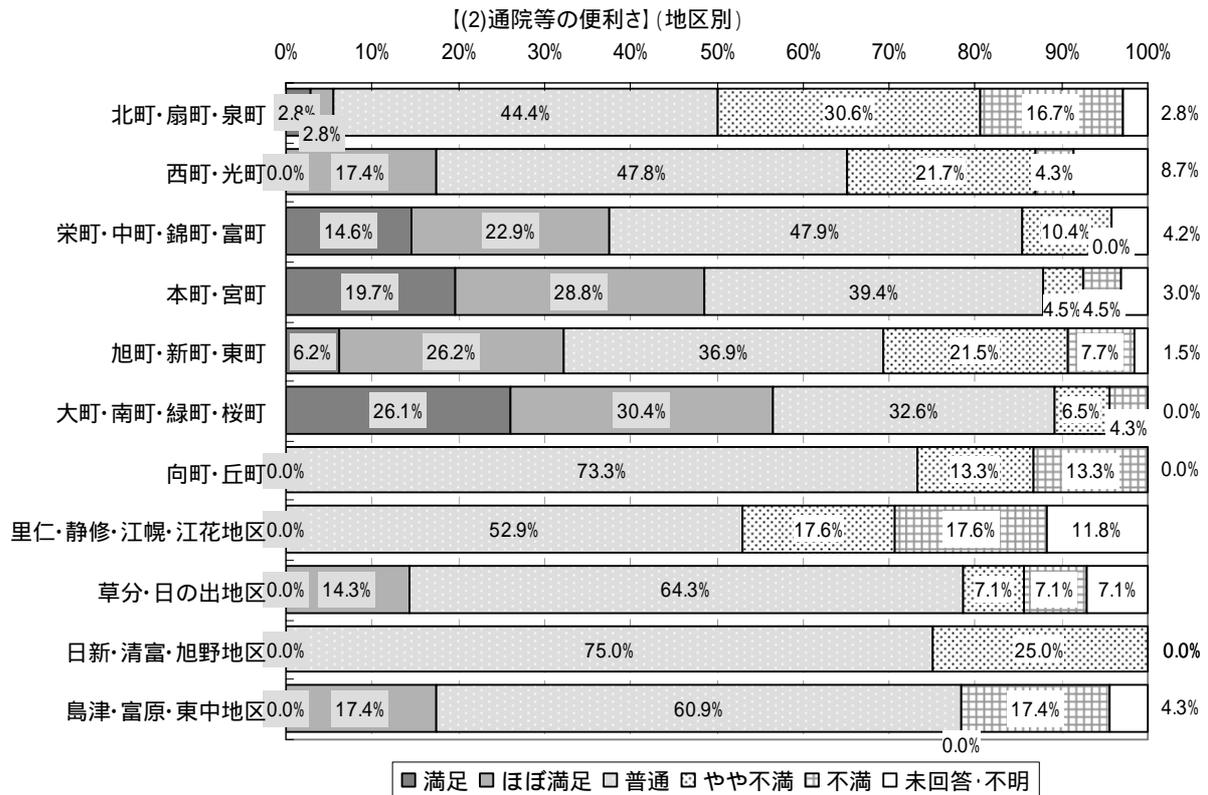
(1)買物の便利さ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	2	3	15	13	2	1	36
	5.6%	8.3%	41.7%	36.1%	5.6%	2.8%	100.0%
西町・光町	0	6	9	6	0	2	23
	0.0%	26.1%	39.1%	26.1%	0.0%	8.7%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	9	9	22	7	1	0	48
	18.8%	18.8%	45.8%	14.6%	2.1%	0.0%	100.0%
本町・宮町	33	21	10	1	0	1	66
	50.0%	31.8%	15.2%	1.5%	0.0%	1.5%	100.0%
旭町・新町・東町	15	25	17	5	2	1	65
	23.1%	38.5%	26.2%	7.7%	3.1%	1.5%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	9	13	24	0	0	0	46
	19.6%	28.3%	52.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
向町・丘町	0	1	9	4	1	0	15
	0.0%	6.7%	60.0%	26.7%	6.7%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	0	1	8	3	3	2	17
	0.0%	5.9%	47.1%	17.6%	17.6%	11.8%	100.0%
草分・日の出地区	0	2	8	4	0	0	14
	0.0%	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
日新・清富・旭野地区	0	0	3	1	0	0	4
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	0	7	10	3	2	1	23
	0.0%	30.4%	43.5%	13.0%	8.7%	4.3%	100.0%
未回答・不明	0	1	2	0	0	3	6
	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%

・全体として満足度が高い「(6)周辺の自然環境」について、地区別にみると、おおむね何れの地区においてもその評価は高い傾向にある。



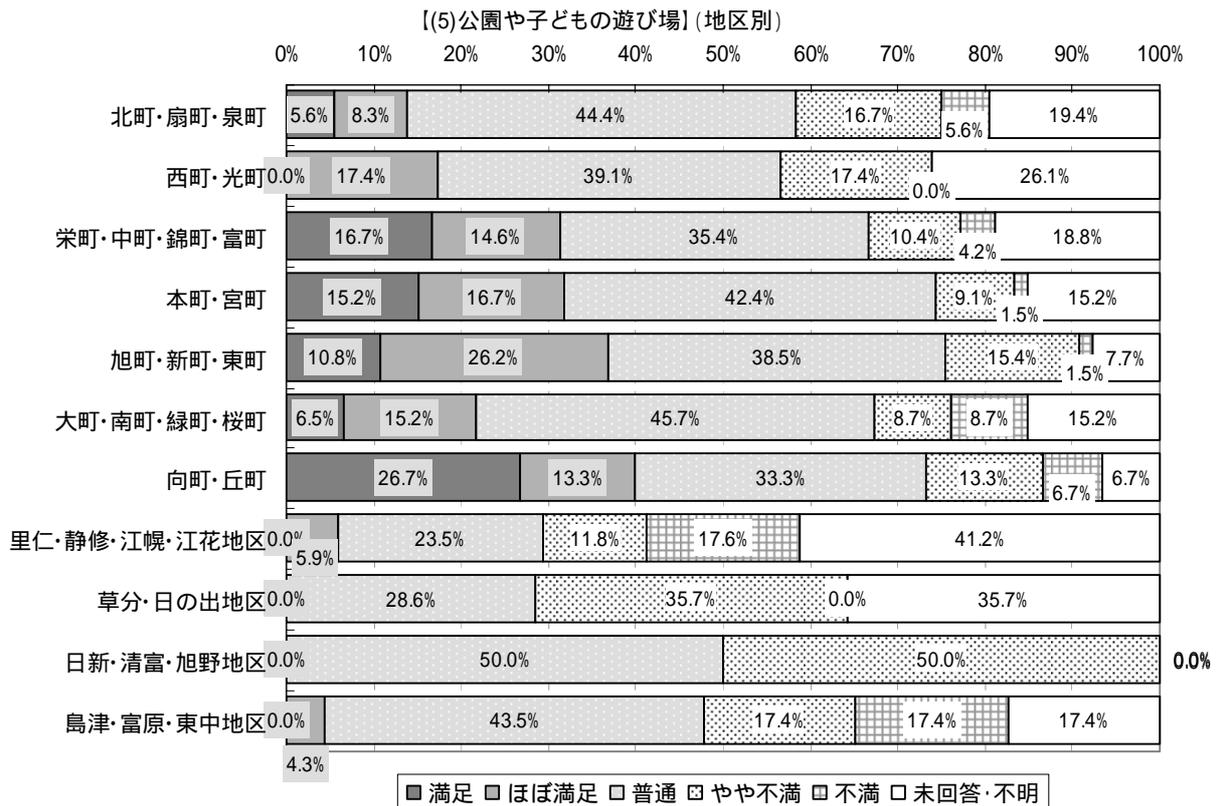
(6)周辺の自然環境	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	0	10	24	1	0	1	36
	0.0%	27.8%	66.7%	2.8%	0.0%	2.8%	100.0%
西町・光町	3	6	12	0	0	2	23
	13.0%	26.1%	52.2%	0.0%	0.0%	8.7%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	10	13	24	1	0	0	48
	20.8%	27.1%	50.0%	2.1%	0.0%	0.0%	100.0%
本町・宮町	10	16	36	1	1	2	66
	15.2%	24.2%	54.5%	1.5%	1.5%	3.0%	100.0%
旭町・新町・東町	10	22	27	5	0	1	65
	15.4%	33.8%	41.5%	7.7%	0.0%	1.5%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	4	12	24	4	1	1	46
	8.7%	26.1%	52.2%	8.7%	2.2%	2.2%	100.0%
向町・丘町	3	5	5	2	0	0	15
	20.0%	33.3%	33.3%	13.3%	0.0%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	7	4	3	0	0	3	17
	41.2%	23.5%	17.6%	0.0%	0.0%	17.6%	100.0%
草分・日の出地区	1	2	5	3	0	3	14
	7.1%	14.3%	35.7%	21.4%	0.0%	21.4%	100.0%
日新・清富・旭野地区	0	1	2	1	0	0	4
	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	7	5	10	0	1	0	23
	30.4%	21.7%	43.5%	0.0%	4.3%	0.0%	100.0%
未回答・不明	0	0	2	0	0	4	6
	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%

・高齢化社会が進む中で重要と思われる「(2)通院等の便利さ」について、地区別にみると、「大町・南町・緑町・桜町」や「本町・宮町」などでは満足度が高くなっているなど、地区別に異なる傾向にある。



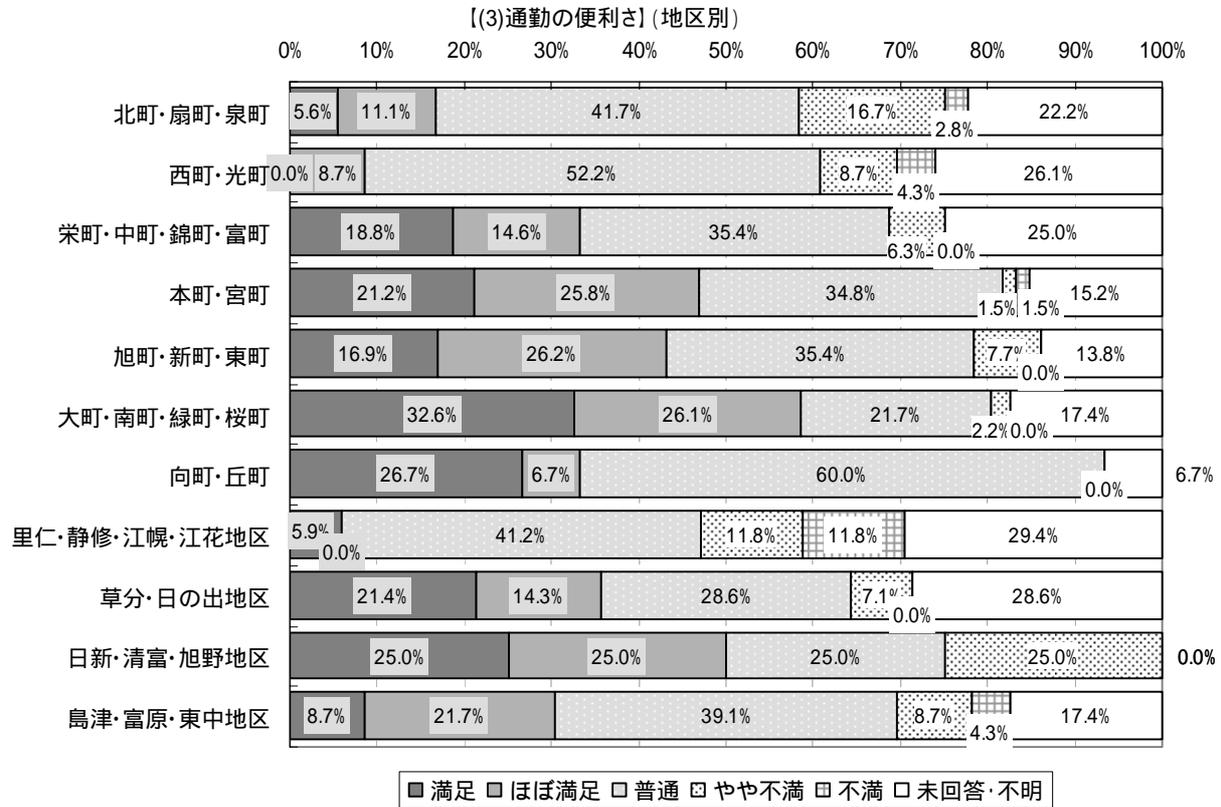
(2)通院等の便利さ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	1	1	16	11	6	1	36
西町・光町	2.8%	2.8%	44.4%	30.6%	16.7%	2.8%	100.0%
西町・光町	0	4	11	5	1	2	23
栄町・中町・錦町・富町	7	11	23	5	0	2	48
栄町・中町・錦町・富町	14.6%	22.9%	47.9%	10.4%	0.0%	4.2%	100.0%
本町・宮町	13	19	26	3	3	2	66
本町・宮町	19.7%	28.8%	39.4%	4.5%	4.5%	3.0%	100.0%
旭町・新町・東町	4	17	24	14	5	1	65
旭町・新町・東町	6.2%	26.2%	36.9%	21.5%	7.7%	1.5%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	12	14	15	3	2	0	46
大町・南町・緑町・桜町	26.1%	30.4%	32.6%	6.5%	4.3%	0.0%	100.0%
向町・丘町	0	0	11	2	2	0	15
向町・丘町	0.0%	0.0%	73.3%	13.3%	13.3%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	0	0	9	3	3	2	17
里仁・静修・江幌・江花地区	0.0%	0.0%	52.9%	17.6%	17.6%	11.8%	100.0%
草分・日の出地区	0	2	9	1	1	1	14
草分・日の出地区	0.0%	14.3%	64.3%	7.1%	7.1%	7.1%	100.0%
日新・清富・旭野地区	0	0	3	1	0	0	4
日新・清富・旭野地区	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	0	4	14	0	4	1	23
島津・富原・東中地区	0.0%	17.4%	60.9%	0.0%	17.4%	4.3%	100.0%
未回答・不明	0	0	2	0	1	3	6
未回答・不明	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	50.0%	100.0%

・全体として満足度が低い「(5)公園や子どもの遊び場」について、地区別にみると、それぞれの地区においてその傾向は異なる状況である。



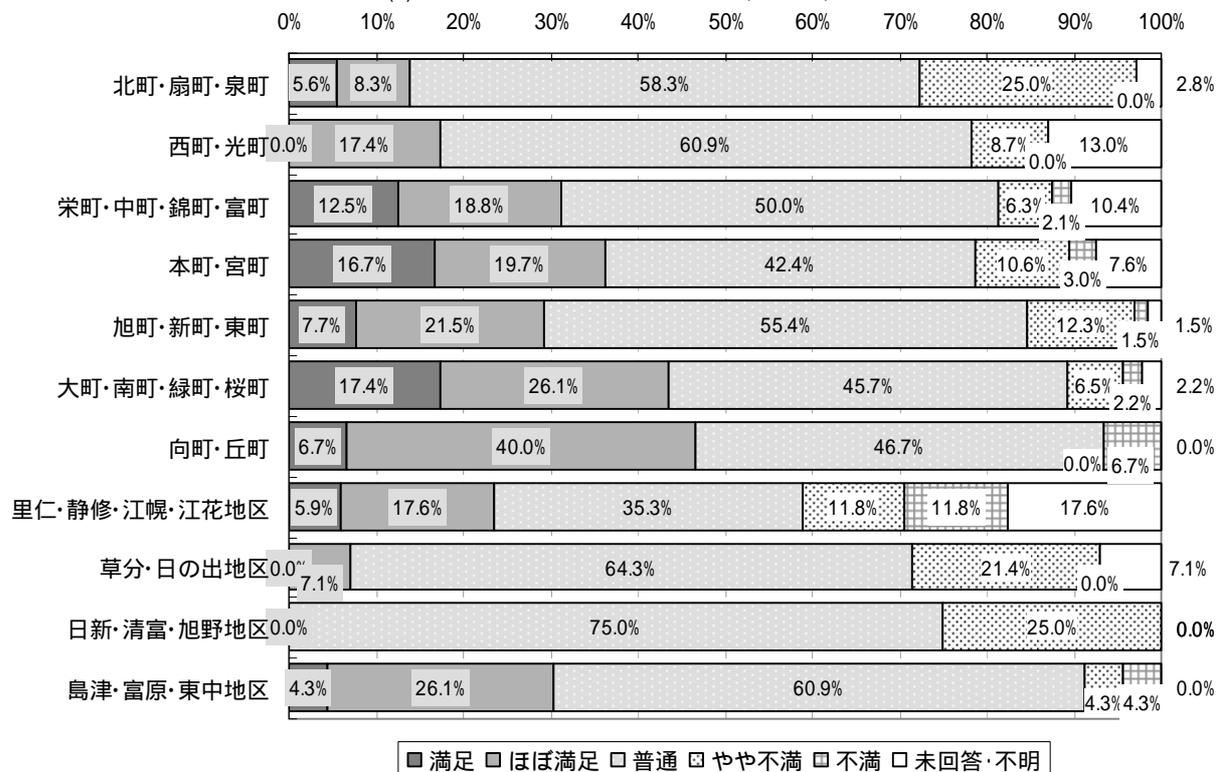
(5)公園や子どもの遊び場	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	2	3	16	6	2	7	36
	5.6%	8.3%	44.4%	16.7%	5.6%	19.4%	100.0%
西町・光町	0	4	9	4	0	6	23
	0.0%	17.4%	39.1%	17.4%	0.0%	26.1%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	8	7	17	5	2	9	48
	16.7%	14.6%	35.4%	10.4%	4.2%	18.8%	100.0%
本町・宮町	10	11	28	6	1	10	66
	15.2%	16.7%	42.4%	9.1%	1.5%	15.2%	100.0%
旭町・新町・東町	7	17	25	10	1	5	65
	10.8%	26.2%	38.5%	15.4%	1.5%	7.7%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	3	7	21	4	4	7	46
	6.5%	15.2%	45.7%	8.7%	8.7%	15.2%	100.0%
向町・丘町	4	2	5	2	1	1	15
	26.7%	13.3%	33.3%	13.3%	6.7%	6.7%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	0	1	4	2	3	7	17
	0.0%	5.9%	23.5%	11.8%	17.6%	41.2%	100.0%
草分・日の出地区	0	0	4	5	0	5	14
	0.0%	0.0%	28.6%	35.7%	0.0%	35.7%	100.0%
日新・清富・旭野地区	0	0	2	2	0	0	4
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	0	1	10	4	4	4	23
	0.0%	4.3%	43.5%	17.4%	17.4%	17.4%	100.0%
未回答・不明	0	0	1	1	0	4	6
	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	66.7%	100.0%

< そのほかの地区別集計 >



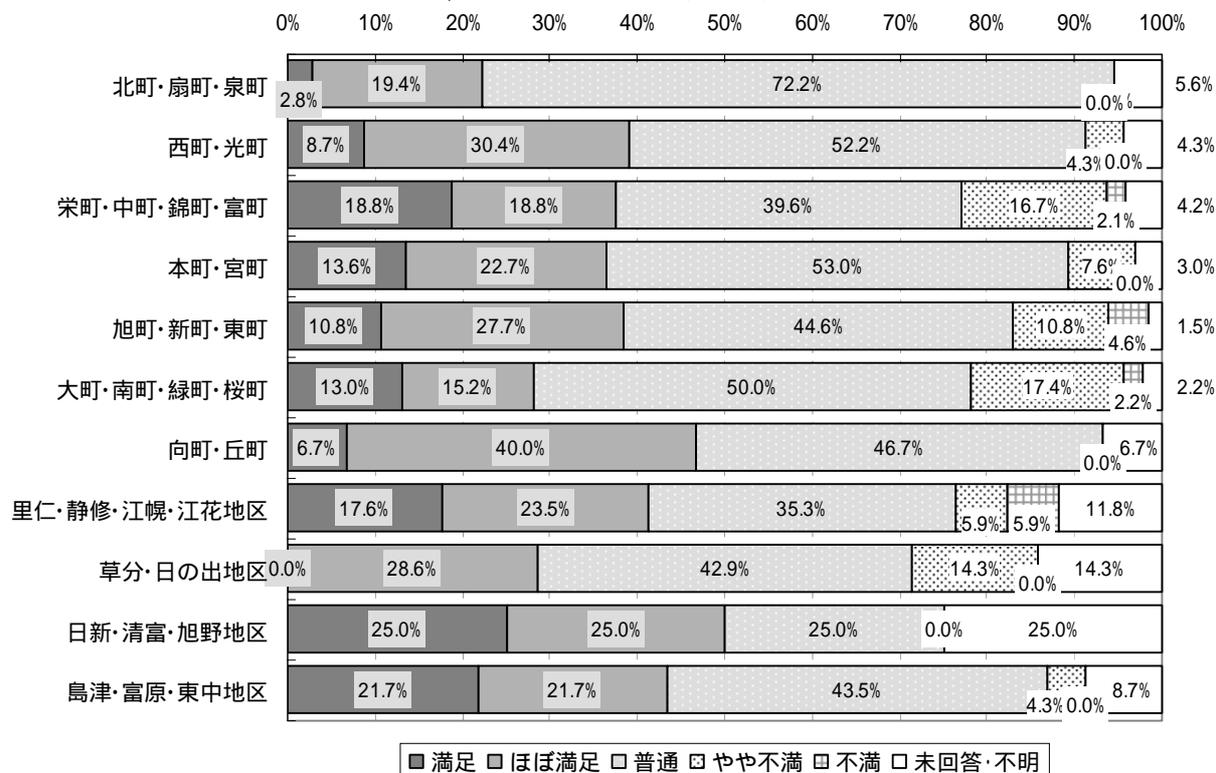
(3)通勤の便利さ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	2	4	15	6	1	8	36
	5.6%	11.1%	41.7%	16.7%	2.8%	22.2%	100.0%
西町・光町	0	2	12	2	1	6	23
	0.0%	8.7%	52.2%	8.7%	4.3%	26.1%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	9	7	17	3	0	12	48
	18.8%	14.6%	35.4%	6.3%	0.0%	25.0%	100.0%
本町・宮町	14	17	23	1	1	10	66
	21.2%	25.8%	34.8%	1.5%	1.5%	15.2%	100.0%
旭町・新町・東町	11	17	23	5	0	9	65
	16.9%	26.2%	35.4%	7.7%	0.0%	13.8%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	15	12	10	1	0	8	46
	32.6%	26.1%	21.7%	2.2%	0.0%	17.4%	100.0%
向町・丘町	4	1	9	0	0	1	15
	26.7%	6.7%	60.0%	0.0%	0.0%	6.7%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	1	0	7	2	2	5	17
	5.9%	0.0%	41.2%	11.8%	11.8%	29.4%	100.0%
草分・日の出地区	3	2	4	1	0	4	14
	21.4%	14.3%	28.6%	7.1%	0.0%	28.6%	100.0%
日新・清富・旭野地区	1	1	1	1	0	0	4
	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	2	5	9	2	1	4	23
	8.7%	21.7%	39.1%	8.7%	4.3%	17.4%	100.0%
未回答・不明	0	0	2	0	0	4	6
	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%

【(4)集会施設や公共施設等の便利さ】(地区別)

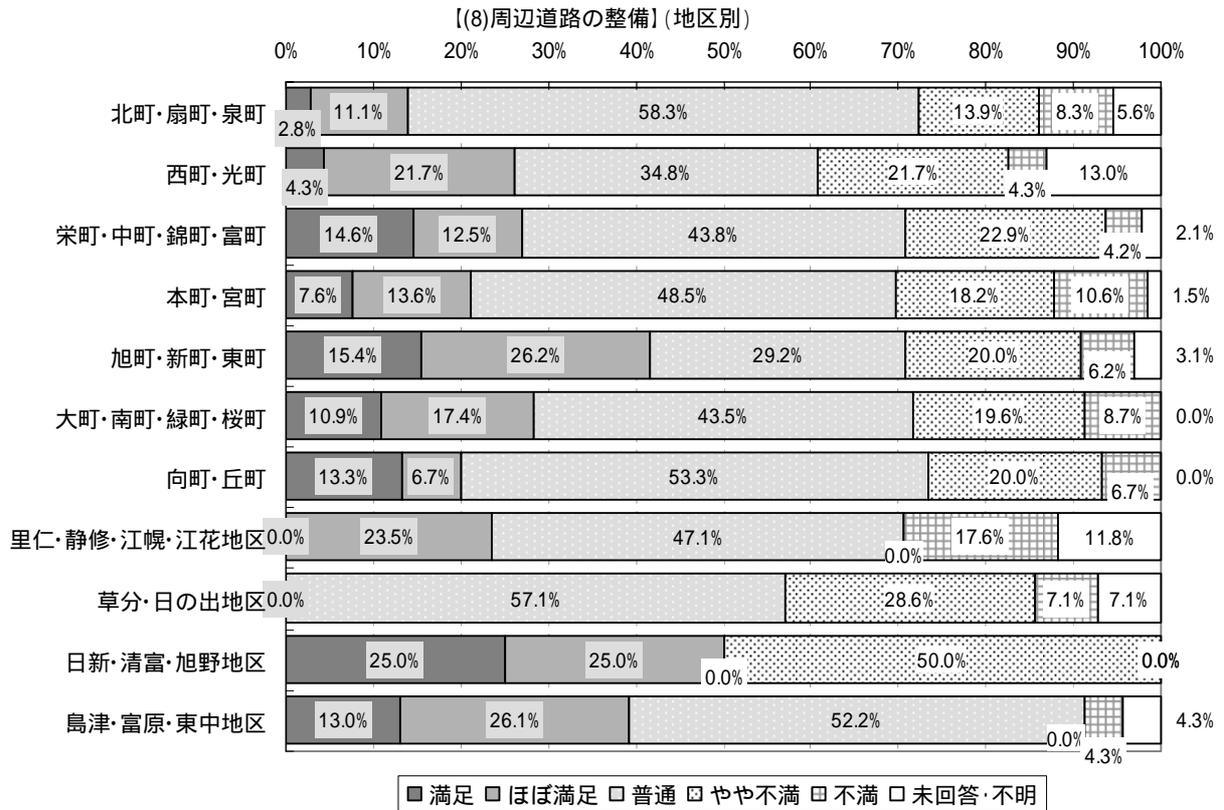


(4)集会施設や公共施設等の便利さ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	2	3	21	9	0	1	36
	5.6%	8.3%	58.3%	25.0%	0.0%	2.8%	100.0%
西町・光町	0	4	14	2	0	3	23
	0.0%	17.4%	60.9%	8.7%	0.0%	13.0%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	6	9	24	3	1	5	48
	12.5%	18.8%	50.0%	6.3%	2.1%	10.4%	100.0%
本町・宮町	11	13	28	7	2	5	66
	16.7%	19.7%	42.4%	10.6%	3.0%	7.6%	100.0%
旭町・新町・東町	5	14	36	8	1	1	65
	7.7%	21.5%	55.4%	12.3%	1.5%	1.5%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	8	12	21	3	1	1	46
	17.4%	26.1%	45.7%	6.5%	2.2%	2.2%	100.0%
向町・丘町	1	6	7	0	1	0	15
	6.7%	40.0%	46.7%	0.0%	6.7%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	1	3	6	2	2	3	17
	5.9%	17.6%	35.3%	11.8%	11.8%	17.6%	100.0%
草分・日の出地区	0	1	9	3	0	1	14
	0.0%	7.1%	64.3%	21.4%	0.0%	7.1%	100.0%
日新・清富・旭野地区	0	0	3	1	0	0	4
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	1	6	14	1	1	0	23
	4.3%	26.1%	60.9%	4.3%	4.3%	0.0%	100.0%
未回答・不明	0	0	1	1	1	3	6
	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	50.0%	100.0%

[(7周辺の街並みや景観) (地区別)]

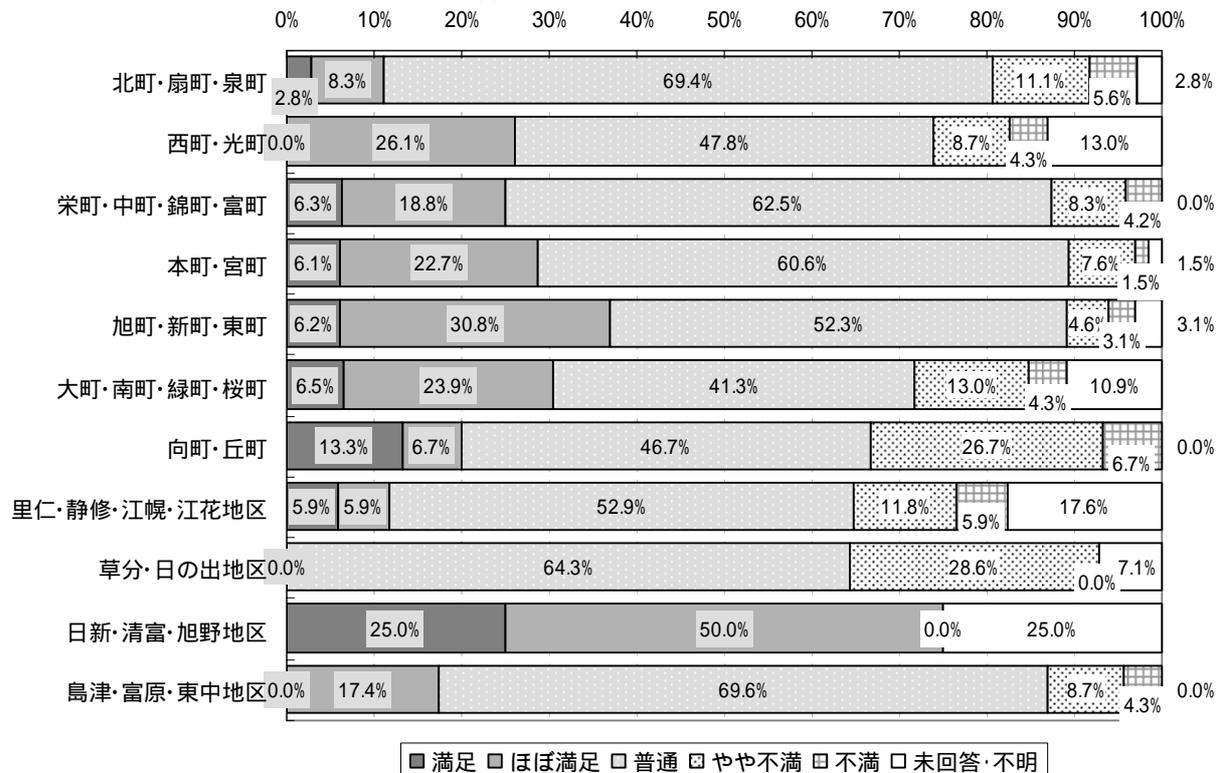


(7周辺の街並みや景観)	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	1	7	26	0	0	2	36
西町・光町	2	7	12	1	0	1	23
栄町・中町・錦町・富町	9	9	19	8	1	2	48
本町・宮町	9	15	35	5	0	2	66
旭町・新町・東町	7	18	29	7	3	1	65
大町・南町・緑町・桜町	6	7	23	8	1	1	46
向町・丘町	1	6	7	0	0	1	15
里仁・静修・江幌・江花地区	3	4	6	1	1	2	17
草分・日の出地区	0	4	6	2	0	2	14
日新・清富・旭野地区	1	1	1	0	0	1	4
島津・富原・東中地区	5	5	10	1	0	2	23
未回答・不明	0	0	2	1	0	3	6



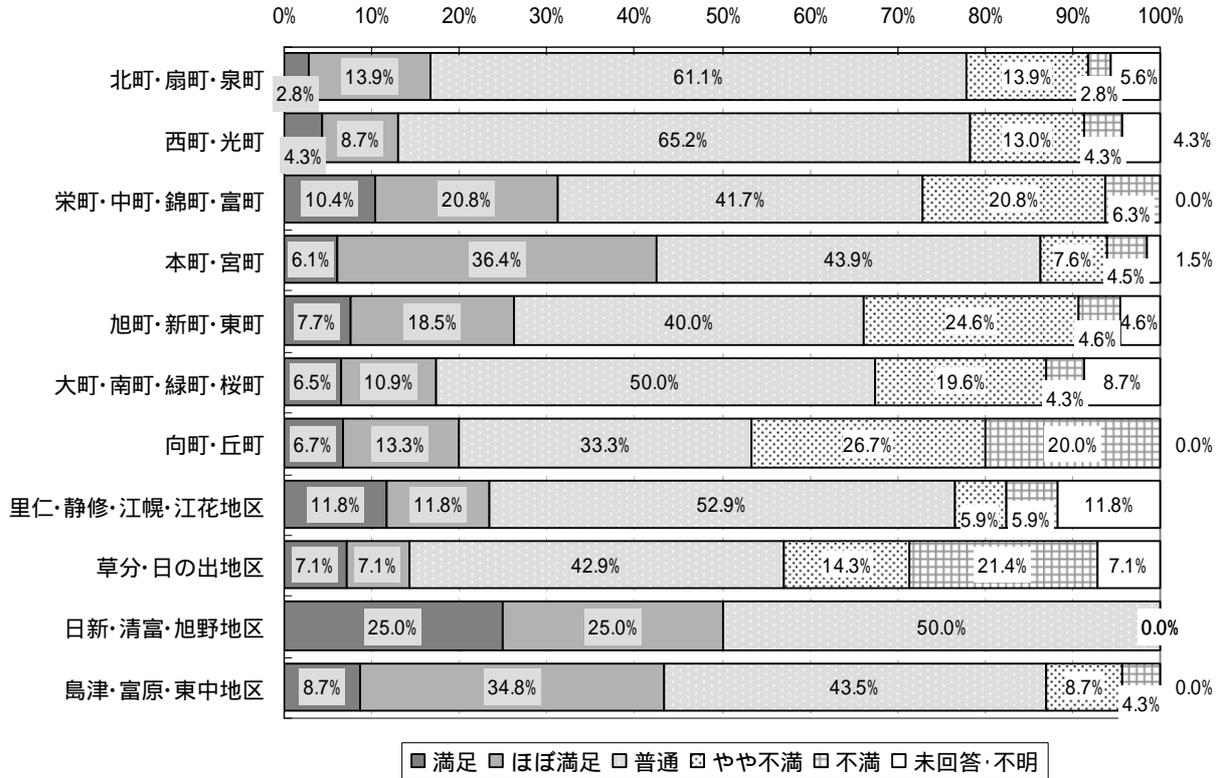
(8)周辺道路の整備	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	1	4	21	5	3	2	36
	2.8%	11.1%	58.3%	13.9%	8.3%	5.6%	100.0%
西町・光町	1	5	8	5	1	3	23
	4.3%	21.7%	34.8%	21.7%	4.3%	13.0%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	7	6	21	11	2	1	48
	14.6%	12.5%	43.8%	22.9%	4.2%	2.1%	100.0%
本町・宮町	5	9	32	12	7	1	66
	7.6%	13.6%	48.5%	18.2%	10.6%	1.5%	100.0%
旭町・新町・東町	10	17	19	13	4	2	65
	15.4%	26.2%	29.2%	20.0%	6.2%	3.1%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	5	8	20	9	4	0	46
	10.9%	17.4%	43.5%	19.6%	8.7%	0.0%	100.0%
向町・丘町	2	1	8	3	1	0	15
	13.3%	6.7%	53.3%	20.0%	6.7%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	0	4	8	0	3	2	17
	0.0%	23.5%	47.1%	0.0%	17.6%	11.8%	100.0%
草分・日の出地区	0	0	8	4	1	1	14
	0.0%	0.0%	57.1%	28.6%	7.1%	7.1%	100.0%
日新・清富・旭野地区	1	1	0	2	0	0	4
	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	3	6	12	0	1	1	23
	13.0%	26.1%	52.2%	0.0%	4.3%	4.3%	100.0%
未回答・不明	0	0	2	0	1	3	6
	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	50.0%	100.0%

【(9)防犯や安全性】(地区別)



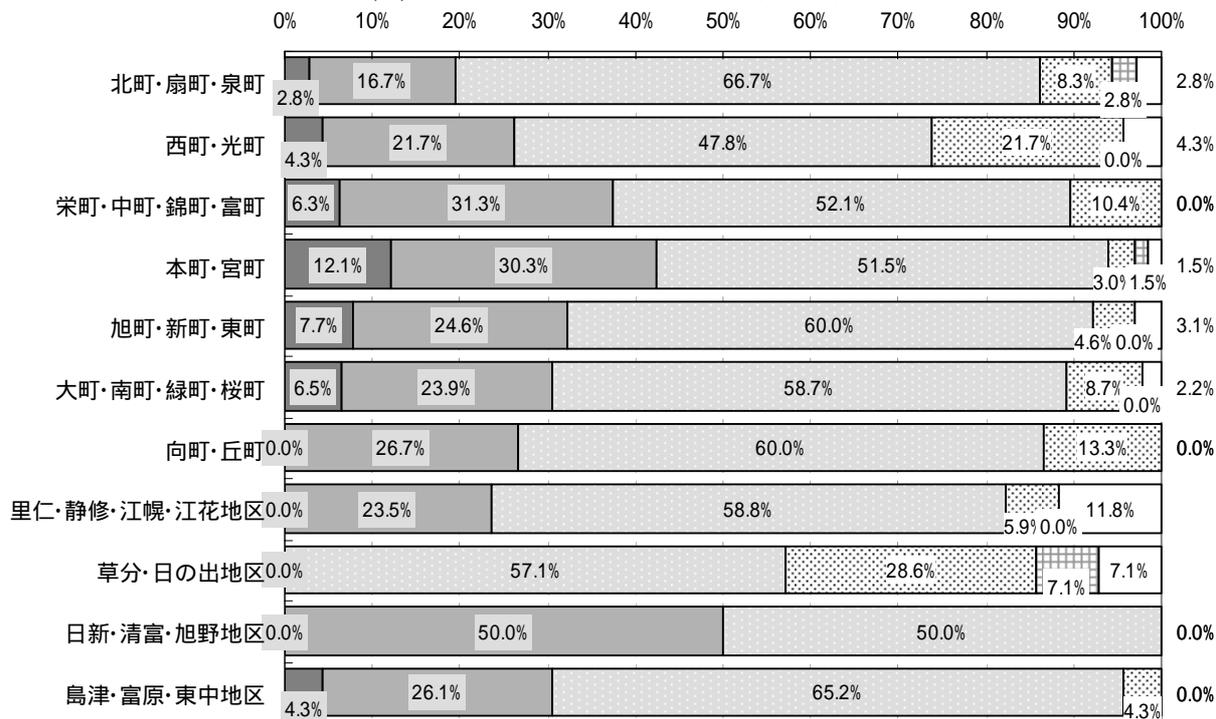
(9)防犯や安全性	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	1	3	25	4	2	1	36
	2.8%	8.3%	69.4%	11.1%	5.6%	2.8%	100.0%
西町・光町	0	6	11	2	1	3	23
	0.0%	26.1%	47.8%	8.7%	4.3%	13.0%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	3	9	30	4	2	0	48
	6.3%	18.8%	62.5%	8.3%	4.2%	0.0%	100.0%
本町・宮町	4	15	40	5	1	1	66
	6.1%	22.7%	60.6%	7.6%	1.5%	1.5%	100.0%
旭町・新町・東町	4	20	34	3	2	2	65
	6.2%	30.8%	52.3%	4.6%	3.1%	3.1%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	3	11	19	6	2	5	46
	6.5%	23.9%	41.3%	13.0%	4.3%	10.9%	100.0%
向町・丘町	2	1	7	4	1	0	15
	13.3%	6.7%	46.7%	26.7%	6.7%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	1	1	9	2	1	3	17
	5.9%	5.9%	52.9%	11.8%	5.9%	17.6%	100.0%
草分・日の出地区	0	0	9	4	0	1	14
	0.0%	0.0%	64.3%	28.6%	0.0%	7.1%	100.0%
日新・清富・旭野地区	1	2	0	0	0	1	4
	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	0	4	16	2	1	0	23
	0.0%	17.4%	69.6%	8.7%	4.3%	0.0%	100.0%
未回答・不明	0	0	3	0	0	3	6
	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%

【(10)公害の少なさ】(地区別)



(10)公害の少なさ	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	1	5	22	5	1	2	36
	2.8%	13.9%	61.1%	13.9%	2.8%	5.6%	100.0%
西町・光町	1	2	15	3	1	1	23
	4.3%	8.7%	65.2%	13.0%	4.3%	4.3%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	5	10	20	10	3	0	48
	10.4%	20.8%	41.7%	20.8%	6.3%	0.0%	100.0%
本町・宮町	4	24	29	5	3	1	66
	6.1%	36.4%	43.9%	7.6%	4.5%	1.5%	100.0%
旭町・新町・東町	5	12	26	16	3	3	65
	7.7%	18.5%	40.0%	24.6%	4.6%	4.6%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	3	5	23	9	2	4	46
	6.5%	10.9%	50.0%	19.6%	4.3%	8.7%	100.0%
向町・丘町	1	2	5	4	3	0	15
	6.7%	13.3%	33.3%	26.7%	20.0%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	2	2	9	1	1	2	17
	11.8%	11.8%	52.9%	5.9%	5.9%	11.8%	100.0%
草分・日の出地区	1	1	6	2	3	1	14
	7.1%	7.1%	42.9%	14.3%	21.4%	7.1%	100.0%
日新・清富・旭野地区	1	1	2	0	0	0	4
	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	2	8	10	2	1	0	23
	8.7%	34.8%	43.5%	8.7%	4.3%	0.0%	100.0%
未回答・不明	0	0	2	0	1	3	6
	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	50.0%	100.0%

[(11)総合的な周辺環境に関する満足度] (地区別)



■ 満足 □ ほぼ満足 □ 普通 □ やや不満 □ 不満 □ 未回答・不明

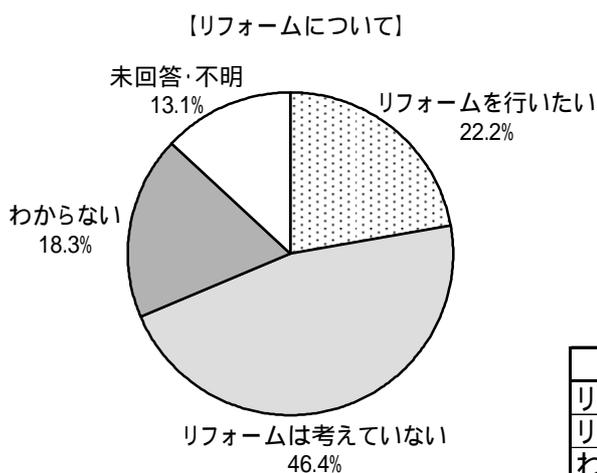
(11)総合的な周辺環境に関する満足度	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答・不明	サンプル数
北町・扇町・泉町	1	6	24	3	1	1	36
	2.8%	16.7%	66.7%	8.3%	2.8%	2.8%	100.0%
西町・光町	1	5	11	5	0	1	23
	4.3%	21.7%	47.8%	21.7%	0.0%	4.3%	100.0%
栄町・中町・錦町・富町	3	15	25	5	0	0	48
	6.3%	31.3%	52.1%	10.4%	0.0%	0.0%	100.0%
本町・宮町	8	20	34	2	1	1	66
	12.1%	30.3%	51.5%	3.0%	1.5%	1.5%	100.0%
旭町・新町・東町	5	16	39	3	0	2	65
	7.7%	24.6%	60.0%	4.6%	0.0%	3.1%	100.0%
大町・南町・緑町・桜町	3	11	27	4	0	1	46
	6.5%	23.9%	58.7%	8.7%	0.0%	2.2%	100.0%
向町・丘町	0	4	9	2	0	0	15
	0.0%	26.7%	60.0%	13.3%	0.0%	0.0%	100.0%
里仁・静修・江幌・江花地区	0	4	10	1	0	2	17
	0.0%	23.5%	58.8%	5.9%	0.0%	11.8%	100.0%
草分・日の出地区	0	0	8	4	1	1	14
	0.0%	0.0%	57.1%	28.6%	7.1%	7.1%	100.0%
日新・清富・旭野地区	0	2	2	0	0	0	4
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
島津・富原・東中地区	1	6	15	1	0	0	23
	4.3%	26.1%	65.2%	4.3%	0.0%	0.0%	100.0%
未回答・不明	0	0	2	1	0	3	6
	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	50.0%	100.0%

(4)「持ち家」にお住まいの方に、リフォームについて

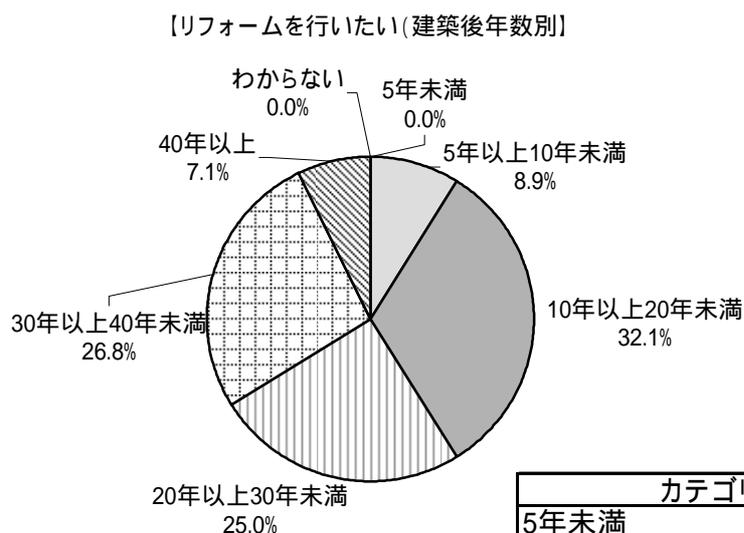
問8 今後、リフォーム(住宅の改修)を行いたいと思いますか。(1つに )

リフォームを行いたい      リフォームは考えていない      わからない

- ・「リフォームは考えていない」46.4%、「リフォームを行いたい」22.2%となっている。
- ・また、リフォーム希望のうちの建設後年数別の状況を見ると、建築後10年～40年未満に集中している。



カテゴリ	回答数	%
リフォームを行いたい	56	22.2%
リフォームは考えていない	117	46.4%
わからない	46	18.3%
未回答・不明	33	13.1%
サンプル数	252	100.0%

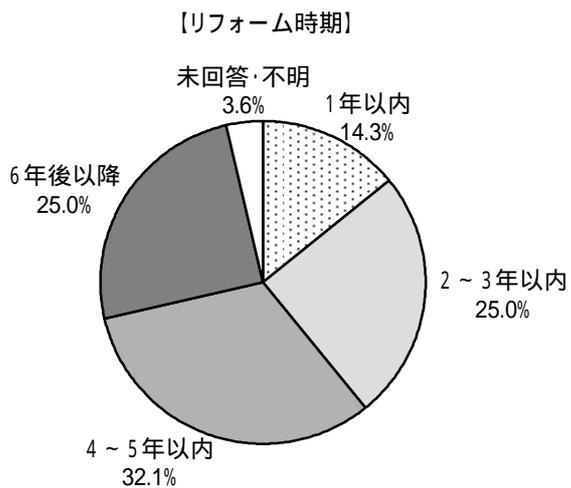


カテゴリ	回答数	%
5年未満	0	0.0%
5年以上10年未満	5	8.9%
10年以上20年未満	18	32.1%
20年以上30年未満	14	25.0%
30年以上40年未満	15	26.8%
40年以上	4	7.1%
わからない	0	0.0%
サンプル数	56	100.0%

リフォームは、いつ頃実施する予定ですか。(1つに )  
 (問8で「 リフォームを行いたい」を選んだ方)

1年以内	2～3年以内	4～5年以内	6年後以降
------	--------	--------	-------

・最も比率が高いのが「 4～5年以内」であり、32.1%を占めている。次いで「 2～3年以内」と「 6年後以降」が25.0%となっている。

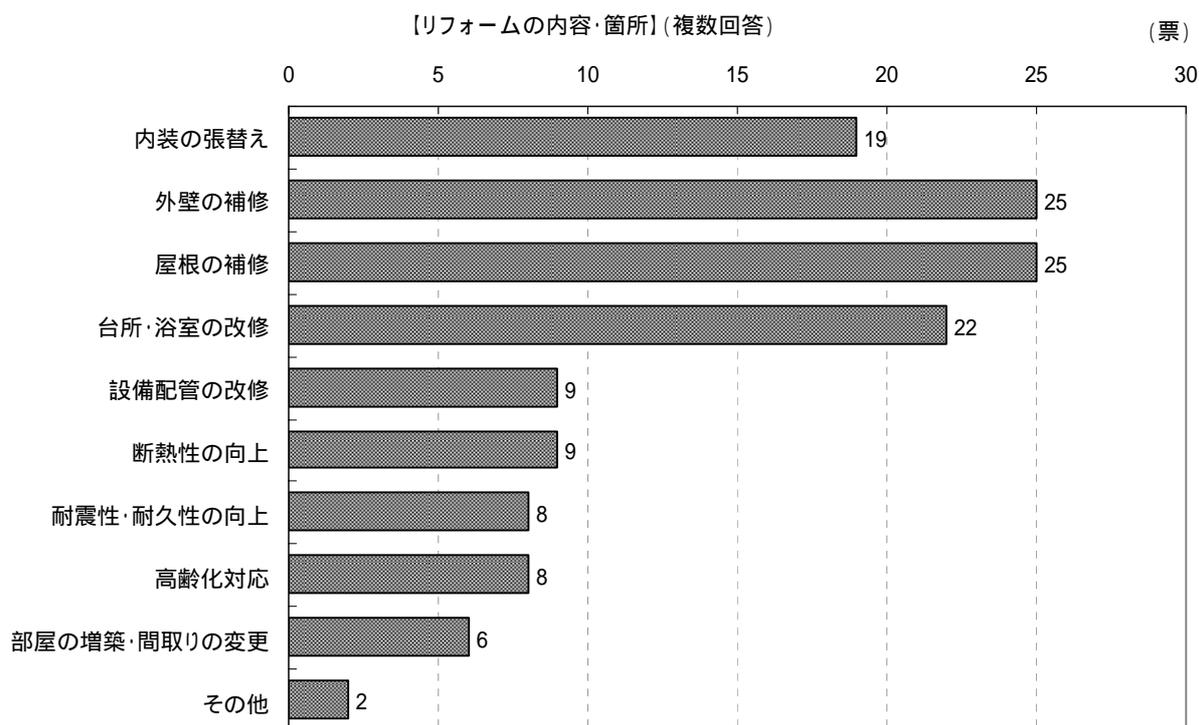


カテゴリ	回答数	%
1年以内	8	14.3%
2～3年以内	14	25.0%
4～5年以内	18	32.1%
6年後以降	14	25.0%
未回答・不明	2	3.6%
サンプル数	56	100.0%

リフォームの内容・箇所は、次のどれにあたりますか。( は3つまで可)  
 (問8で「 リフォームを行いたい」を選んだ方)

内装の張替え                      外壁の補修                      屋根の補修                      台所・浴室の改修  
 設備配管の改修                      断熱性の向上                      耐震性・耐久性の向上  
 手すりの設置など高齢化対応                      部屋の増築・間取りの変更                      その他( )

・最も票数が多いのが「 外壁の補修」と「 屋根の補修」であり、25 票となっている。次いで「 台所・浴室の改修」(22 票)、「 内装の張替え」(19 票)となっている。

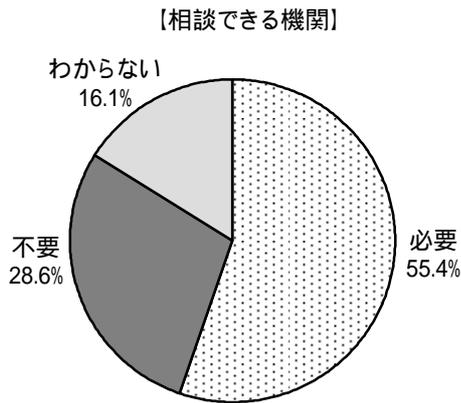


カテゴリ	N
内装の張替え	19
外壁の補修	25
屋根の補修	25
台所・浴室の改修	22
設備配管の改修	9
断熱性の向上	9
耐震性・耐久性の向上	8
高齢化対応	8
部屋の増築・間取りの変更	6
その他	2
サンプル数	133
回答者数	56

リフォームを行うにあたって、相談できる機関が必要と考えますか。  
 (それぞれ1つに )  
 (問8で「 リフォームを行いたい」を選んだ方)

必要	不要	わからない
----	----	-------

・「 必要」55.4%、「 不要」28.6%となっている。

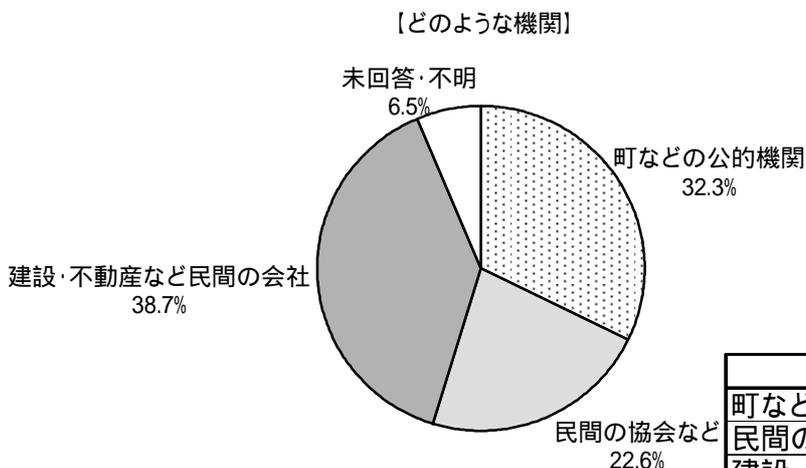


カテゴリ	回答数	%
必要	31	55.4%
不要	16	28.6%
わからない	9	16.1%
サンプル数	56	100.0%

どのような機関ですか。(それぞれ1つに ) (「 必要」を選んだ方)

1) 町などの公的機関	2) 民間の協会など	3) 建設・不動産など民間の会社
-------------	------------	------------------

・最も比率が高いのが「3) 建設・不動産など民間の会社」であり、38.7%を占めている。次いで「1) 町などの公的機関」(32.3%)、「2) 民間の協会など」(22.6%)となっている。



カテゴリ	回答数	%
町などの公的機関	10	32.3%
民間の協会など	7	22.6%
建設・不動産など民間の会社	12	38.7%
未回答・不明	2	6.5%
サンプル数	31	100.0%

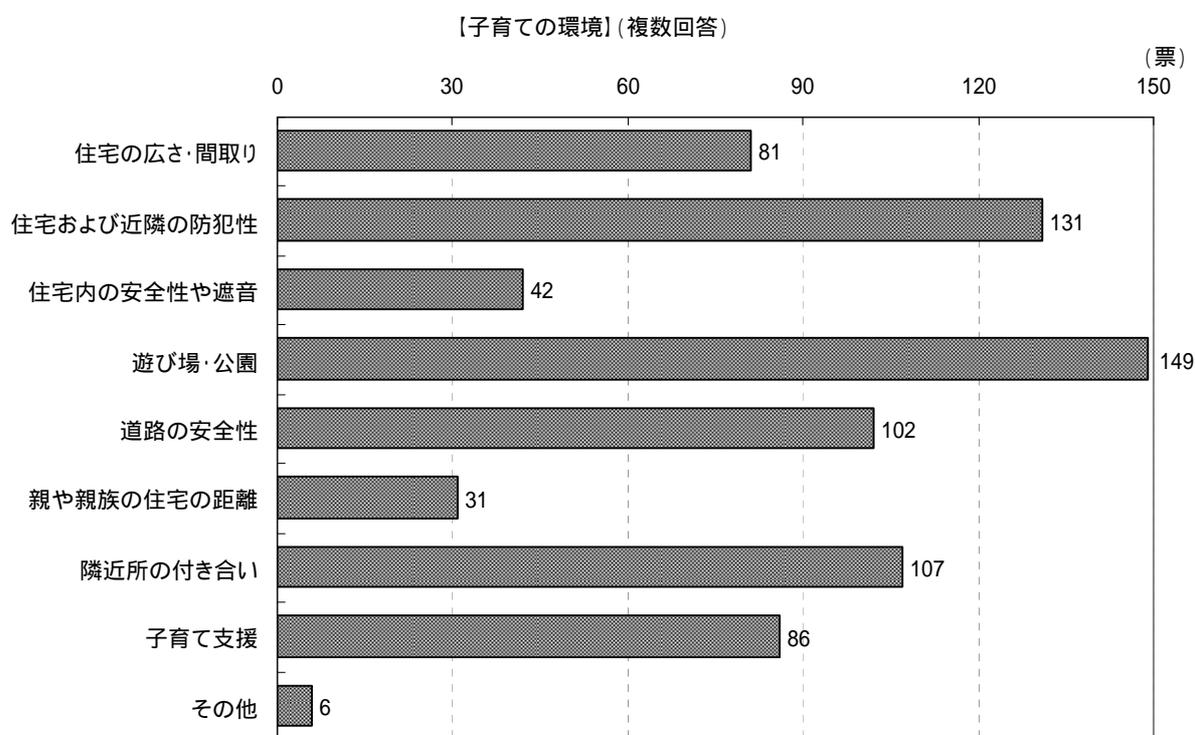
(5) 子育ての環境について

問9 子育てにあたり、住宅や住環境でどのようなことが重要だと思いますか。

( は3つまで可)

住宅の広さ・間取り	住宅および近隣の防犯性	住宅内の安全性や遮音
遊び場・公園	道路の安全性	親や親族の住宅の距離
隣近所の付き合い	育児サークルなどの子育て支援	その他( )

・最も票数が多いのが「遊び場・公園」であり、149票となっている。次いで「住宅および近隣の防犯性」(131票)、「隣近所の付き合い」(107票)となっている。



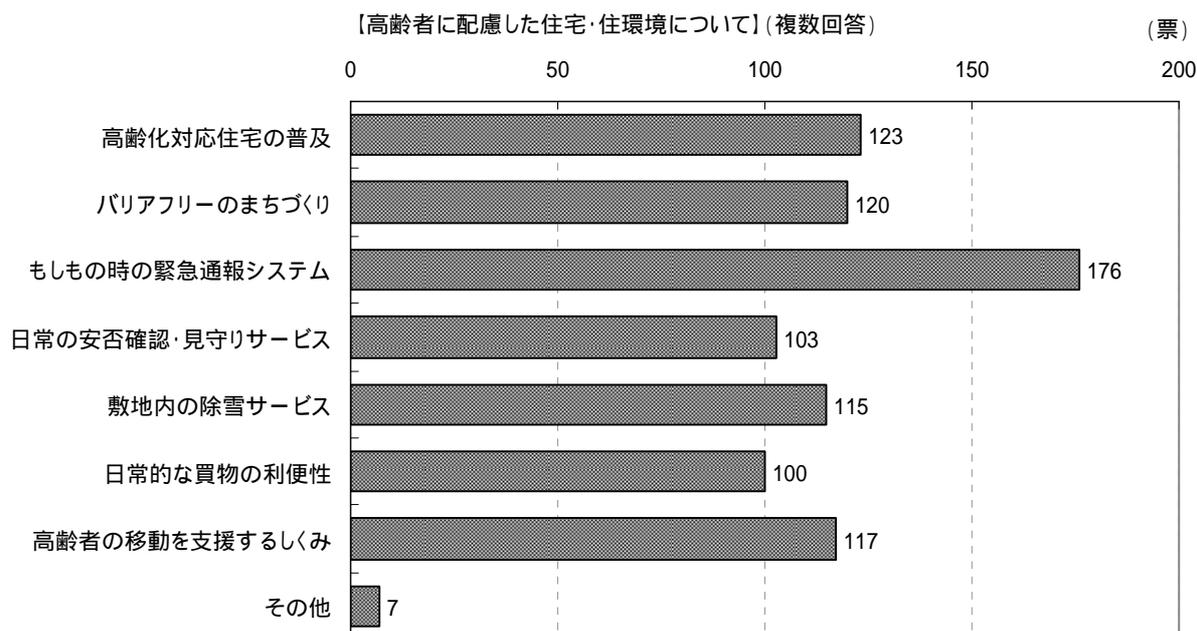
カテゴリ	N
住宅の広さ・間取り	81
住宅および近隣の防犯性	131
住宅内の安全性や遮音	42
遊び場・公園	149
道路の安全性	102
親や親族の住宅の距離	31
隣近所の付き合い	107
子育て支援	86
その他	6
サンプル数	735
回答者数	363

(6) 高齢者に配慮した住宅・住環境について

問10 今後の高齢者に配慮した住宅・住環境づくりに向けて、次のどれが大切と考えられますか。( は3つまで可)

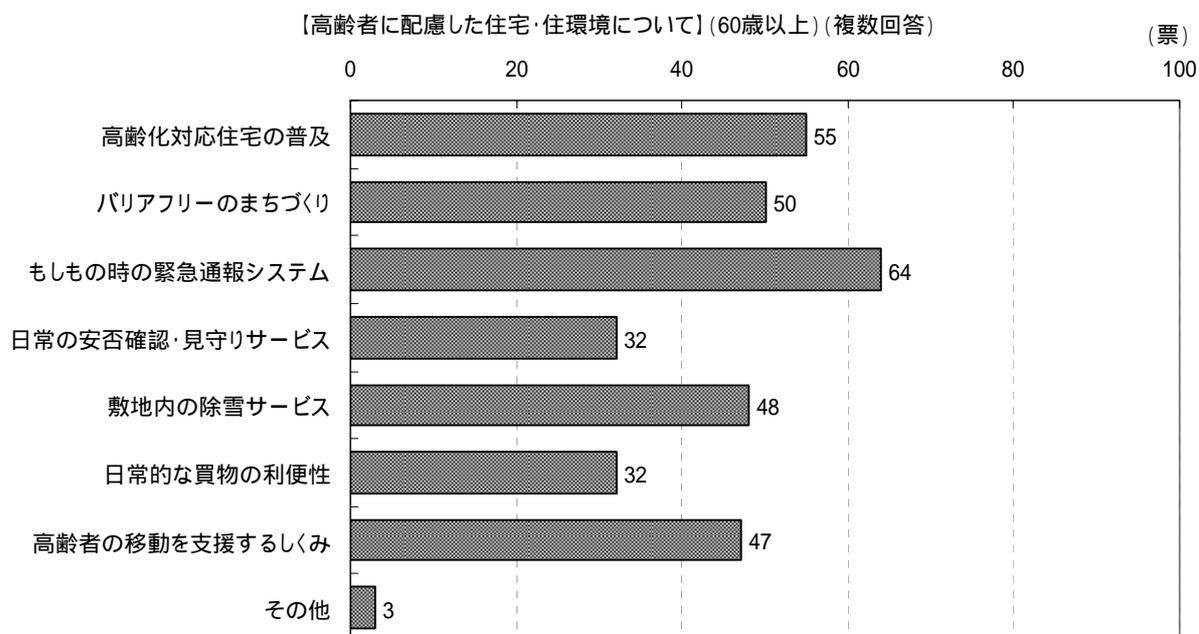
- 手すりの設置など、高齢化対応住宅の普及
- 車いすでも外出しやすい、バリアフリーのまちづくり
- もしもの時の緊急通報システム
- 日常の安否確認・見守りサービス
- 敷地内の除雪サービス
- 買物代行や身近な商店の充実など、日常的な買物の利便性
- 公共交通の充実ほか、高齢者の移動を支援するしくみ
- その他 ( )

・最も票数が多いのが「もしもの時の緊急通報システム」であり、176票となっている。次いで「手すりの設置など、高齢化対応住宅の普及」(123票)、「車いすでも外出しやすい、バリアフリーのまちづくり」(120票)となっている。



カテゴリ	N
高齢化対応住宅の普及	123
バリアフリーのまちづくり	120
もしもの時の緊急通報システム	176
日常の安否確認・見守りサービス	103
敷地内の除雪サービス	115
日常的な買物の利便性	100
高齢者の移動を支援するしくみ	117
その他	7
サンプル数	861
回答者数	363

・60歳以上に絞った回答をみても、全体の傾向同様「もしもの時の緊急通報システム」が最も多くなっている。



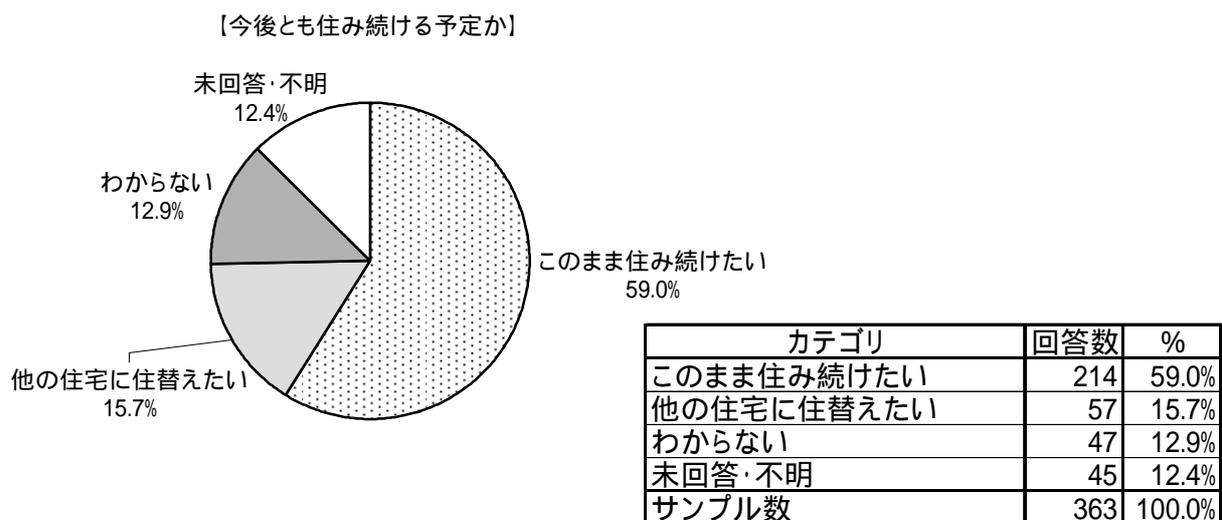
カテゴリ	N
高齢化対応住宅の普及	55
バリアフリーのまちづくり	50
もしもの時の緊急通報システム	64
日常の安否確認・見守りサービス	32
敷地内の除雪サービス	48
日常的な買物の利便性	32
高齢者の移動を支援するしくみ	47
その他	3
サンプル数	331
回答者数	147

(7) 今後(将来)の居留意向について

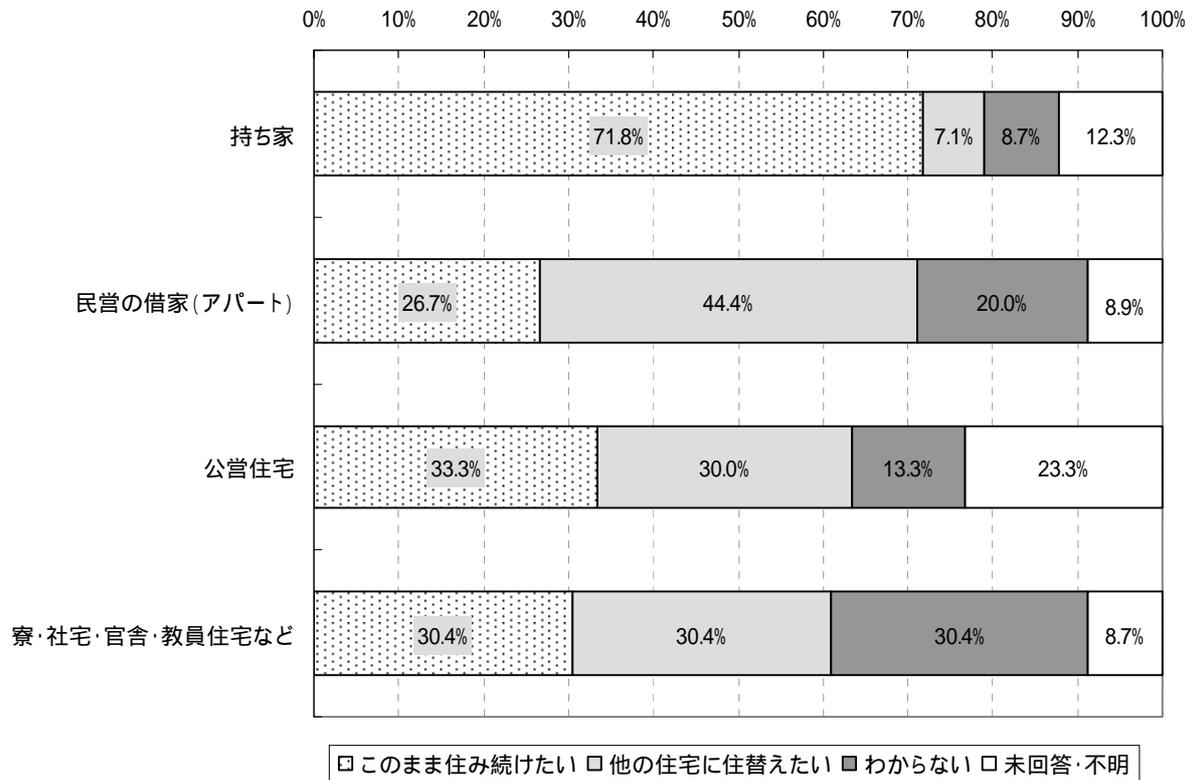
問11 現在の住宅に今後とも住み続ける予定ですか。(1つに )

このまま住み続けたい      他の住宅に住替えたい      わからない

・最も比率が高いのが「このまま住み続けたい」であり、59.0%を占めている。「他の住宅に住替えたい」は15.7%となっている。



・住宅所有形態別の住み続け意向をみると、持家においては住み続け意向が高いが、特に民営の借家（アパート）については、住替え意向が高い傾向にある。

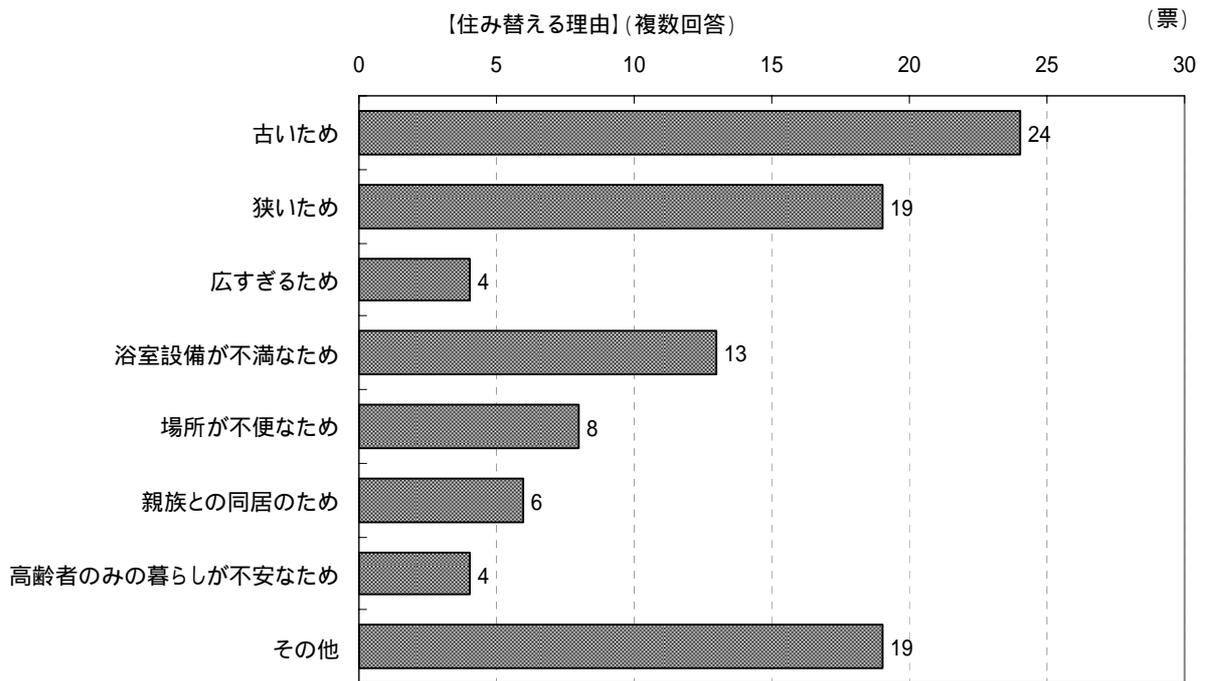


カテゴリ	このまま住み続けたい	他の住宅に住替えたい	わからない	未回答・不明	サンプル数
持ち家	181	18	22	31	252
	71.8%	7.1%	8.7%	12.3%	100.0%
民営の借家(アパート)	12	20	9	4	45
	26.7%	44.4%	20.0%	8.9%	100.0%
公営住宅	10	9	4	7	30
	33.3%	30.0%	13.3%	23.3%	100.0%
寮・社宅・官舎・教員住宅など	7	7	7	2	23
	30.4%	30.4%	30.4%	8.7%	100.0%

住替える理由として、あてはまるものを選択ください。( は3つまで可)  
 (問11で「他の住宅に住替えたい」を選んだ方)

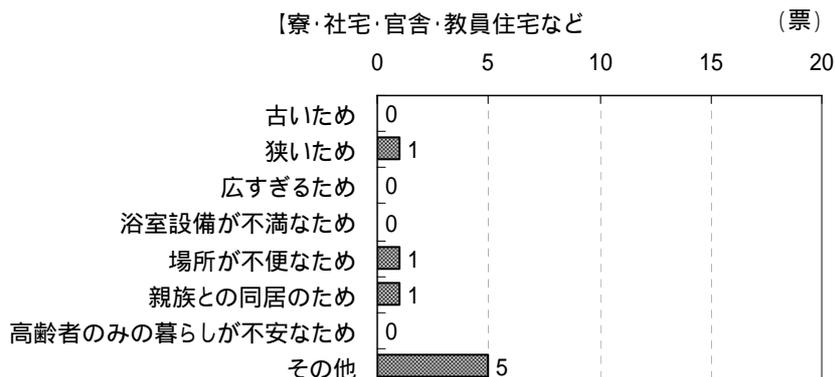
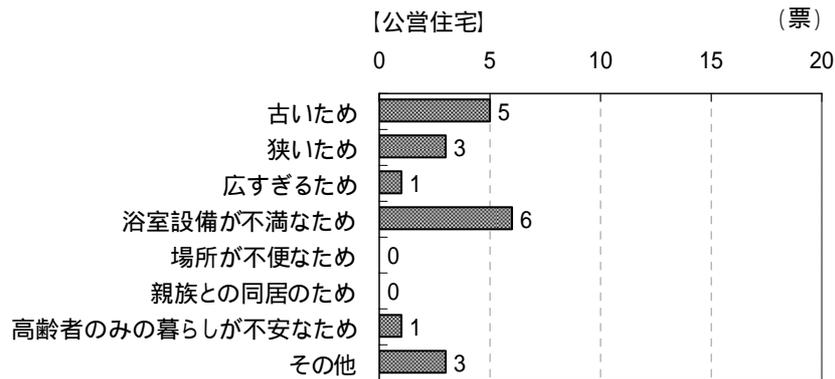
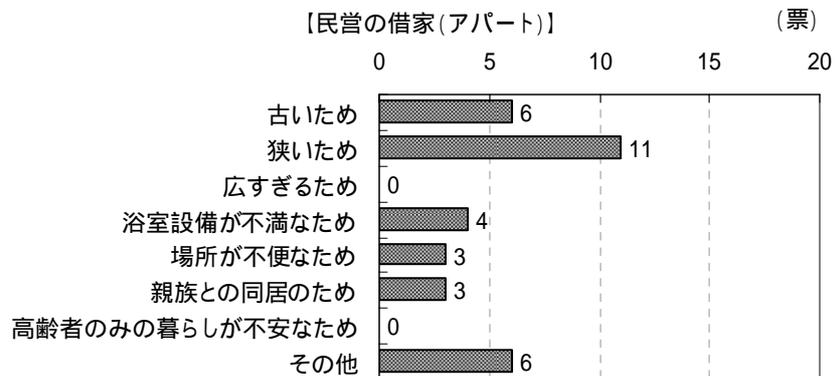
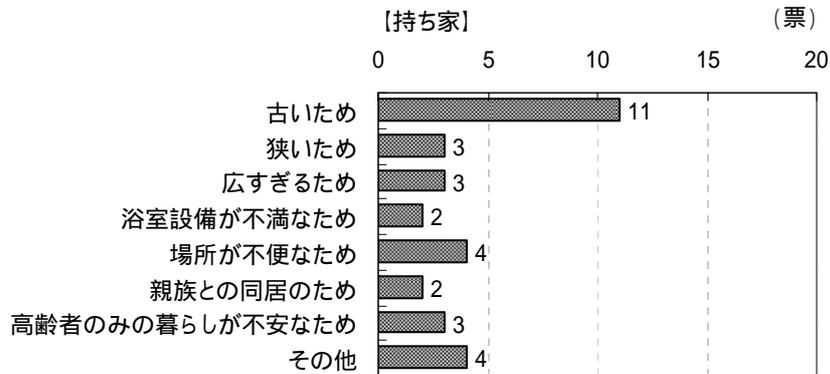
古いため	狭いため	広すぎるため	浴室設備が不満なため
場所が不便なため		親族との同居のため	
高齢者のみの暮らしが不安なため		その他( )	

・最も票数が多いのが「古いため」であり、24票となっている。次いで「狭いため」(19票)、「浴室設備が不満なため」(13票)となっている。



カテゴリ	N
古いため	24
狭いため	19
広すぎるため	4
浴室設備が不満なため	13
場所が不便なため	8
親族との同居のため	6
高齢者のみの暮らしが不安なため	4
その他	19
サンプル数	97
回答者数	57

- ・所有形態別の住替え理由をみると、最も多く挙げられているのが、持家においては古いため、  
 民営の借家（アパート）においては狭いためとなっている。
- ・一方公営住宅においては、古い・浴室設備不満が多くなっている。



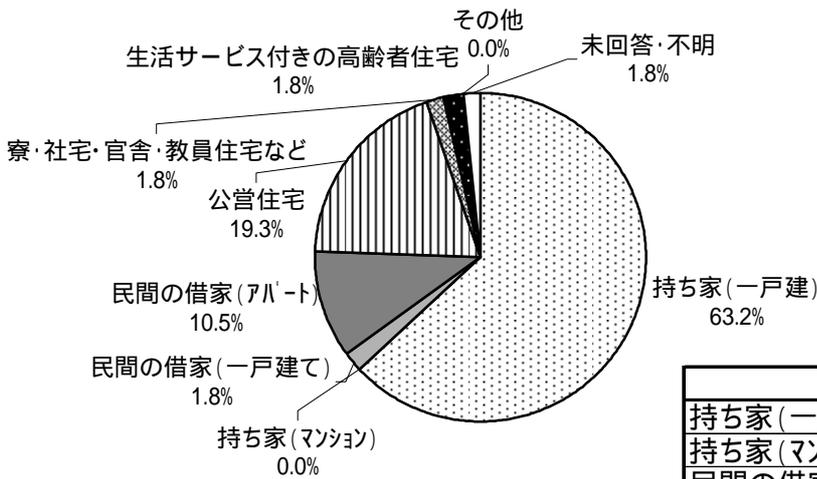
住替える際の希望の住宅の種類について、あてはまるものを選択ください。(1つに )  
 (問11で「他の住宅に住替えたい」を選んだ方)

持ち家(一戸建)	持ち家(マンション)	民間の借家(一戸建て)
民間の借家(アパート)	公営住宅	寮・社宅・官舎・教員住宅など
生活サービス付きの高齢者住宅	その他( )	

・最も比率が高いのが「持ち家(一戸建)」であり、63.2%を占めている。次いで「公営住宅」(19.3%)、「民間の借家(アパート)」(10.5%)となっている。

・所有形態別の住替え先希望をみると、民間の借家(アパート)居住者はほとんどが持家を希望している。

【住替える際の希望の住宅の種類】



カテゴリ	回答数	%
持ち家(一戸建)	36	63.2%
持ち家(マンション)	0	0.0%
民間の借家(一戸建て)	1	1.8%
民間の借家(アパート)	6	10.5%
公営住宅	11	19.3%
寮・社宅・官舎・教員住宅など	1	1.8%
生活サービス付きの高齢者	1	1.8%
その他	0	0.0%
未回答・不明	1	1.8%
サンプル数	57	100.0%

【住替える際の希望の住宅の種類(現在の所有形態別)】

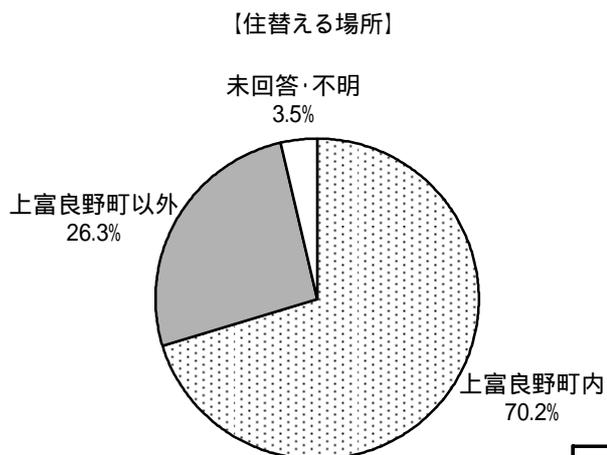
現在	希望	持ち家(一戸建)	持ち家(マンション)	民間の借家(一戸建て)	民間の借家(アパート)	公営住宅	寮・社宅・官舎・教員住宅など	生活サービス付きの高齢者住宅	その他	未回答・不明	サンプル数
持ち家		11	0	0	1	5	0	0	0	1	18
		61.1%	0.0%	0.0%	5.6%	27.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	100.0%
民間の借家(アパート)		16	0	0	4	0	0	0	0	0	20
		80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
公営住宅		3	0	1	0	5	0	0	0	0	9
		33.3%	0.0%	11.1%	0.0%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
寮・社宅・官舎・教員住宅など		4	0	0	1	1	1	0	0	0	7
		57.1%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

住替える場所について、あてはまるものを選択してください。(1つに )  
 (問11で「他の住宅に住替えたい」を選んだ方)

上富良野町内

上富良野町以外(市町村名: )

・最も比率が高いのが「上富良野町内」であり、70.2%を占めている。「上富良野町以外」は26.3%となっている。



カテゴリ	回答数	%
上富良野町内	40	70.2%
上富良野町以外	15	26.3%
未回答・不明	2	3.5%
サンプル数	57	100.0%

住替える場所で上富良野町以外の市町村

・「富良野」、「美瑛」、「旭川」などの希望が挙げられている。

カテゴリ	回答数	%
富良野市	2	12.5%
美瑛	2	12.5%
旭川市	2	12.5%
中富良野	1	6.3%
広島	1	6.3%
札幌市	1	6.3%
未定	2	12.5%
未回答・不明	5	31.3%
サンプル数	16	100.0%

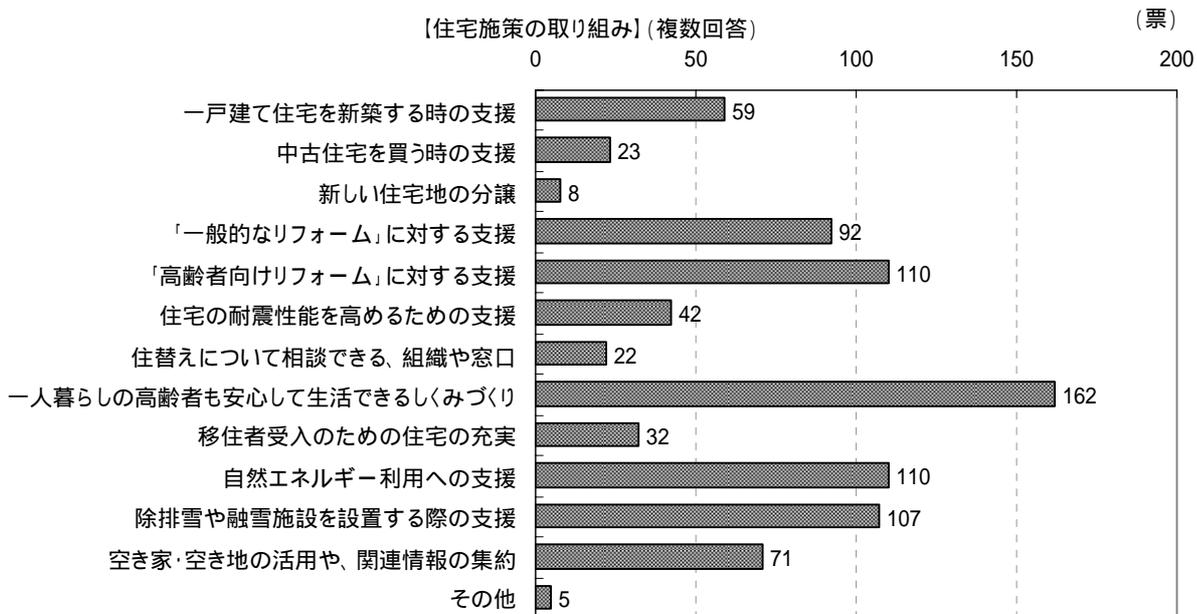
1名は2ヶ所回答

( 8 ) 上富良野町における、今後の住宅施策等について

問 1 2 今後の住宅施策等全般について、必要と思われる取り組みは次のうちどれですか。  
( は 3 つまで可)

一戸建て住宅を新築する時の支援	住替えについて相談できる、組織や窓口
中古住宅を買う時の支援	一人暮らしの高齢者も安心して生活できるしくみづくり
新しい住宅地の分譲	町外からの移住者受入のための住宅の充実
外壁や屋根の張替えなどの「一般的なりフォーム」に対する支援	太陽光など自然エネルギー利用への支援
段差解消、手すりの設置などの「高齢者向けリフォーム」に対する支援	除排雪や融雪施設を設置する際の支援
住宅の耐震性能を高めるための支援	空き家・空き地の活用や、関連情報の集約
	その他( )

・最も票数が多いのが「一人暮らしの高齢者も安心して生活できるしくみづくり」であり、162 票となっている。次いで「段差解消、手すりの設置などの「高齢者向けリフォーム」に対する支援」、「太陽光など自然エネルギー利用への支援」( 110 票 ) となっている。



カテゴリ	N
一戸建て住宅を新築する時の支援	59
中古住宅を買う時の支援	23
新しい住宅地の分譲	8
「一般的なりフォーム」に対する支援	92
「高齢者向けリフォーム」に対する支援	110
住宅の耐震性能を高めるための支援	42
住替えについて相談できる、組織や窓口	22
一人暮らしの高齢者も安心して生活できるしくみづくり	162
移住者受入のための住宅の充実	32
自然エネルギー利用への支援	110
除排雪や融雪施設を設置する際の支援	107
空き家・空き地の活用や、関連情報の集約	71
その他	5
サンプル数	843
回答者数	363

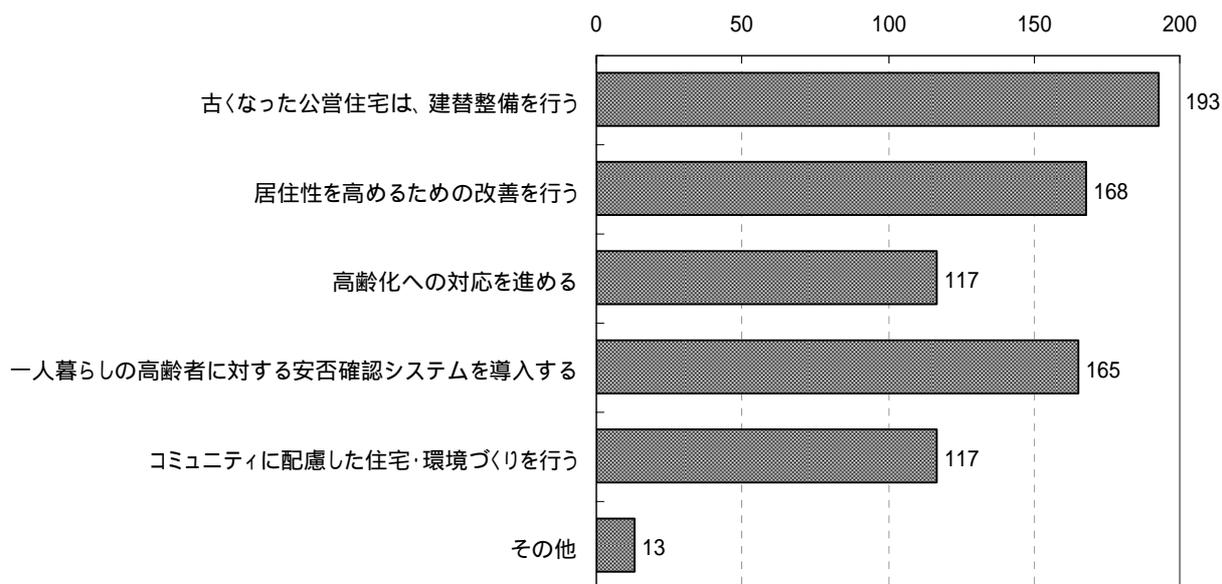
問13 町内の公営住宅について、必要と思われる取り組みは次のうちどれですか。

( は3つまで可)

- 古くなった公営住宅は、建替整備を行う
- 水洗化など、居住性を高めるための改善を行う
- 手すりの設置や段差解消など高齢化への対応を進める
- 一人暮らしの高齢者に対する安否確認システムを導入する
- 高齢者とファミリー層の交流など、コミュニティに配慮した住宅・環境づくりを行う
- その他 ( )

・最も票数が多いのが「古くなった公営住宅は、建替整備を行う」であり、193票となっている。次いで「水洗化など、居住性を高めるための改善を行う」(168票)、「一人暮らしの高齢者に対する安否確認システムを導入する」(165票)となっている。

【町内の公営住宅の取り組み】(複数回答)



カテゴリ	N
古くなった公営住宅は、建替整備を行う	193
居住性を高めるための改善を行う	168
高齢化への対応を進める	117
一人暮らしの高齢者に対する安否確認システムを導入する	165
コミュニティに配慮した住宅・環境づくりを行う	117
その他	13
サンプル数	773
回答者数	363

問14 上富良野町の居住環境等全般について、必要と思われること、大切にすべきと思われることは、次のうちどれですか。( は3つまで可)

十勝岳連峰への眺望の確保

日の出公園などの丘陵地から見おろす、市街地全体の美しい景観

フットパスなど、上富野良の特色を活かした身近に自然と触れ合える場所

廃屋の除去などによる、きれいなまち並み

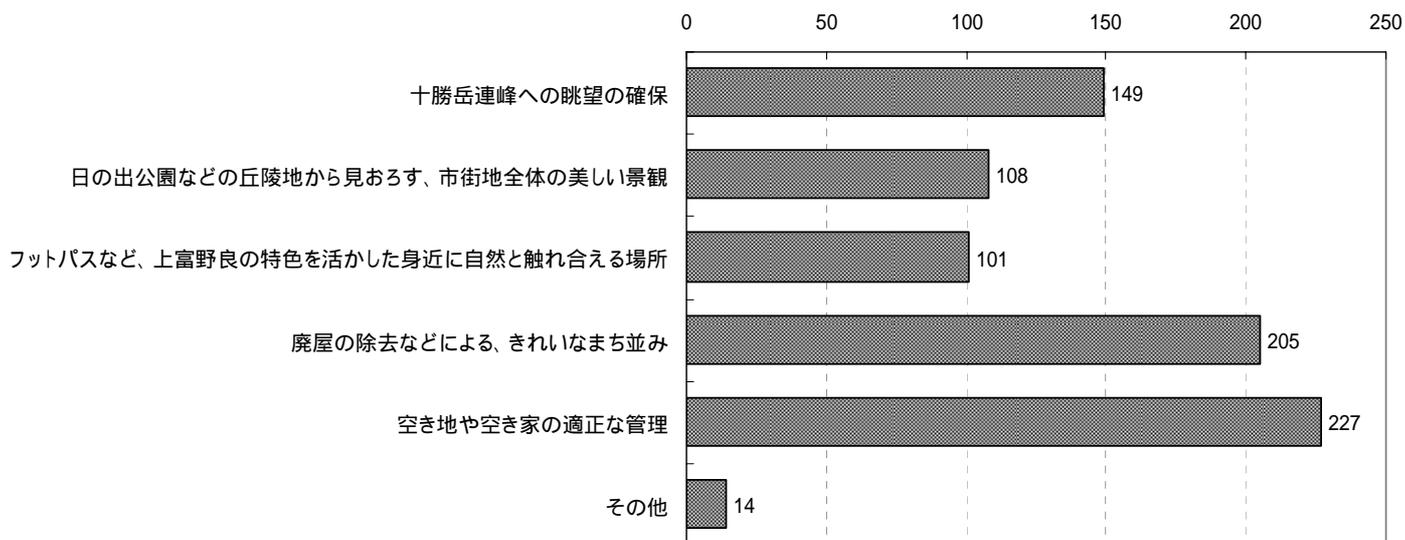
空き地や空き家の適正な管理

その他( )

・最も票数が多いのが「 空き地や空き家の適正な管理」であり、227 票となっている。次いで「 廃屋の除去などによる、きれいなまち並み」(205 票)、 「 十勝岳連峰への眺望の確保」(149 票)となっている。

【居住環境等全般の必要と思われること、大切にすべきと思われること】(複数回答)

(票)



カテゴリ	N
十勝岳連峰への眺望の確保	149
日の出公園などの丘陵地から見おろす、市街地全体の美しい景観	108
フットパスなど、上富野良の特色を活かした身近に自然と触れ合える場所	101
廃屋の除去などによる、きれいなまち並み	205
空き地や空き家の適正な管理	227
その他	14
サンプル数	804
回答者数	363

その他、ご意見等がありましたらご記入ください

・主な意見は、以下のようなものである。

中心市街地の活性化（空き地活用、老朽家屋解体、駅前整備、景観整備）  
公営住宅の充実（供給量、高齢者、低廉な家賃）  
高齢者に配慮した住環境  
狭小道路などの道路環境の改善  
良好な戸建住宅地の供給  
不動産情報の活発な提供  
十勝岳連峰への眺望、市街地内の景観、ガーデニング  
日の出公園の充実・利便性向上  
十勝岳の防災対策  
コミュニティの向上  
リフォーム支援  
公園・集会場の不足

## 上富良野町住生活基本計画策定委員会設置要綱

(平成23年5月27日決定)

(設置)

第1条 上富良野町住生活基本計画の策定に関し、調査、検討するため、上富良野町住生活基本計画策定委員会(以下「策定委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 策定委員会は、次に掲げる事務を行う。

- (1) 住生活基本計画の策定に関すること。
- (2) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 策定委員会は委員15人以内で組織し、委員は次に掲げる者のうちから、町長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 都市計画・建築・公営住宅関係者
- (3) 教育・福祉関係者
- (4) 町民代表者(公募含む。)
- (5) 行政機関代表者

(任期)

第4条 委員の任期は委嘱をした日から平成24年3月31日までとする。委員が欠けた場合における補欠の委員の任期についても、同様とする。

(謝礼)

第5条 委員への謝礼は、次のとおりとする。

- (1) 学識経験者 会議1回の出席につき20,000円
- (2) 上記以外の者 会議1回の出席につき3,600円(行政機関代表者を除く。)

(費用弁償)

第6条 職務を行うために要した費用は、上富良野町職員等の旅費に関する条例(昭和36年上富良野町条例第11号)第3条の2第2項に基づき弁償する。

(委員長及び副委員長)

第7条 策定委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長は会務を総理し、策定委員会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第8条 策定委員会の会議は、委員長が召集し、その議長となる。

- 2 委員会は、委員の2分の1以上が出席しなければ会議を開くことはできない。
- 3 委員長は、必要があると認めたときは委員以外の者を会議に出席させ、意見又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第9条 策定委員会の庶務は、町民生活課生活環境班において行う。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成23年6月1日から施行する。

## 上富良野町住生活基本計画策定委員会 委員名簿

(平成23年7月1日現在)

所 属	勤務先・職名等	氏 名	備考
学識経験者	北海道工業大学長	苫米地 司	
上富良野町都市計画審議会	委 員	中 瀬 実	
上富良野町都市計画審議会	委 員	仙 波 恵美子	
上富良野町教育委員会	委 員	三 熊 邦 彦	
上富良野町民生児童委員協議会	会 長	丸 田 武	
上富良野町民生児童委員協議会	委 員	檜 野 春 雄	
町営住宅入居者選考委員会	委 員	上 村 延	
上富良野町住民会長連合会	緑町住民会長	早 川 俊 博	
上富良野町商工会	工業部会長	佐 川 泰 正	
公募		前 原 久 恵	
公募		芳 賀 実	
行政機関	総務課長	田 中 利 幸	
行政機関	建設水道課長	北 向 一 博	
行政機関	保健福祉課長	坂 弥 雅 彦	
行政機関	町民生活課長	北 川 和 宏	
事務局： 町民生活課生活環境班	主 幹	林 敬 永	
	主 査	谷 口 裕 二	

### 開 催 経 緯

回	開催日	開催場所	主な議事内容
第1回	平成23年 7月7日	保健福祉総合センターかみん 2階 研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定の趣旨及びスケジュールについて</li> <li>・上富良野町の概要、住宅事情などについて</li> <li>・アンケート調査について</li> </ul>
第2回	平成23年 9月29日	保健福祉総合センターかみん 2階 研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民意向の把握(アンケート調査結果)について</li> <li>・住宅と住環境に関する課題の整理について</li> <li>・住宅対策の基本方向について</li> </ul>
第3回	平成23年 11月10日	役場 3階 第2会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の全体構成について</li> <li>・住宅施策について</li> <li>・施策の推進について</li> </ul>
第4回	平成24年 1月27日	保健福祉総合センターかみん 2階 研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画案についての報告・意見交換</li> </ul>